

令和7年度

事業概要



保育士・保育所支援センター設置事業
対面形式による第1回保育のしごと就職フェア(R6.6.30)

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
大分県社会福祉介護研修センター

目 次

I	社会福祉介護研修センターの沿革	1
II	社会福祉介護研修センターの概要	5
1	設置目的	5
2	施設の概要	5
3	管理運営	6
4	組織	7
III	令和7年度業務計画	9
1	令和7年度業務計画	9
(1)	基本目標	9
(2)	業務内容	10
	・2025大分県社会福祉介護研修センター研修体系	11
	・令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修分類及び研修一覧	13
2	令和7年度 指定管理業務計画	19
(1)	介護実習・普及センター事業計画	19
(2)	高齢者総合相談センター事業計画	20
(3)	福祉人材センター事業計画	22
3	令和7年度 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務計画	25
(1)	社会福祉施設職員等研修事業計画	25
(2)	認知症介護実践研修事業計画	29
(3)	介護予防職員等育成推進事業計画	30
(4)	地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業計画	31
(5)	職場体験事業計画	32
(6)	介護入門者研修事業計画	33
(7)	介護の仕事入門セミナー実施事業計画	34
(8)	福祉・介護人材マッチング機能強化事業計画	35
(9)	ノーリフティングケア普及促進事業計画	36
(10)	保育士・保育所支援センター設置事業計画	37
(11)	介護DXサポートセンター設置事業計画	38
4	令和7年度 自主事業業務計画	41
(1)	指定研修事業	41
	・介護支援専門員研修事業	41
(2)	自主研修事業	43
	・福祉用具専門研修事業	43
	・福祉サービス実践力向上研修事業	44

(3) 連携共同事業	45
・介護担当職員専門研修事業	45
(4) その他業務	46
・福利厚生センター事業	46
・介護支援専門員実務研修受講試験事業	47
・介護職員初任者研修資格取得助成事業	48
IV 令和6年度業務実績	49
1 業務概要	49
(1) 業務概要	49
(2) 業務内容	50
・2024大分県社会福祉介護研修センター研修体系	51
・令和6年度大分県社会福祉介護研修センター研修実績一覧	53
・令和6年度大分県社会福祉介護研修センター利用者一覧表	57
2 令和6年度 指定管理業務実績	59
(1) 介護実習・普及センター事業実績	59
(2) 高齢者総合相談センター事業実績	71
(3) 福祉人材センター事業実績	77
3 令和6年度 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務実績	89
(1) 社会福祉施設従事者等研修事業実績	99
(2) 福祉・介護人材確保対策事業実績	145
(3) ノーリフティングケア普及促進事業実績	153
(4) 保育士・保育所支援センター設置事業実績	159
(5) 介護DXサポートセンター設置事業実績	161
4 令和6年度 自主事業業務実績	165
(1) 指定研修事業・自主研修事業実績	165
(2) 福利厚生センター事業実績	193
(3) 介護支援専門員実務研修受講試験実績	195

I 社会福祉介護研修センターの沿革

社会福祉介護研修センターの沿革

- 平成元年 大分県が「大分県社会福祉研修センター構想策定委員会」を設置、社会福祉従事者に対する研修のあり方について検討
- 平成2年3月 上記委員会で検討の結果「大分県社会福祉介護研修センター構想について」（中間報告）が出された。
- 平成2年4月 「社会福祉介護研修センター」の設置
中間報告を受けて、大分市大津町の大分県総合社会福祉会館内に「社会福祉介護研修センター」が設置され、従前から大分県社会福祉協議会が受託実施してきた社会福祉施設職員研修をこのセンター事業として引き続き受託することとなった。
- 平成4年7月 「介護実習・普及センター」の設置
新たに国庫補助事業として事業化された「介護実習・普及センター」を大分県社会福祉協議会が受託し、「社会福祉介護研修センター」において社会福祉従事者研修とともに、一般県民を対象にした介護教室等の研修を実施することとなった。
- 平成4年10月 「福祉人材情報センター」の設置
法律によって各県に1か所設置することとなった「福祉人材センター」を大分県社会福祉協議会が受託し、社会福祉介護研修センター事業と一体のものとして「社会福祉介護研修センター」において実施することとなった。
- 平成5年1月 福祉人材情報センターで無料職業紹介事業（福祉人材バンク）がスタートしたのにあたり「福祉人材情報センター」の名称を「福祉人材センター」に改めた。
- 平成5年4月 福祉機器移動展示車「豊の国ふれあい号」（5.5トン）運行開始（平成17年3月用途廃止）
- 平成5年10月 「大分県社会福祉介護研修センターの設置及び管理に関する条例（平成5年大分県条例第25号）」の公布
「大分県社会福祉介護研修センター管理規則（平成5年大分県規則第53号）」の公布
- 平成5年11月 大分県社会福祉介護研修センターの開設
大分県総合社会福祉会館内に設置されていた「社会福祉介護研修センター」、「介護実習・普及センター」、「福祉人材センター」を大分市明野東に統合移転し、新たに「大分県社会福祉介護研修センター」の名称で、「総務・人材課」、「社会福祉研修課」、「介護研修課」の3課で構成された組織として一体的に事業を実施することとなった。
（財）豊の国長寿いきいき振興センターへ業務移管されていた「高齢

者総合相談センター」（シルバー110番）もこの建物内に移転し、高齢者総合相談事業を実施することとなったが、あくまで別組織であった。

- 平成6年7月 「福利厚生センター大分事務局」設置
福利厚生センターから大分県社会福祉協議会が業務を受託し、総務・人材課が担当することとなった。
- 平成7年3月 九州初のウェルフェアテクノハウス（通商産業省工業技術院建設の先端在宅介護機器システム研究開発用施設）を設置
運営・管理は技術研究組合医療福祉機器研究所（平成12年4月、県に譲与）
- 平成7年4月 「高齢者総合相談センター」の統合
高齢者総合相談センターが大分県社会福祉協議会へ業務移管され、「総合相談課」として研修センター内の一つの課となった。
- 平成7年10月 清子内親王殿下ご来館
- 平成7年11月 常陸宮妃殿下ご来館
- 平成8年3月 利用者10万人を達成
- 平成10年7月 利用者20万人を達成
- 平成15年5月 秋篠宮文仁親王殿下、同妃殿下ご来館
- 平成16年12月 利用者50万人を達成
- 平成17年4月 「高齢者総合相談課」と「介護研修課」が統合され、「介護研修・総合相談課」となった。
- 平成18年4月 指定管理者制度の導入により、大分県社会福祉協議会が、大分県社会福祉介護研修センターの指定管理者（第1期）となった。
（平成18年4月～平成23年3月）
- 平成22年11月 皇太子徳仁親王殿下ご来館
- 平成23年4月 大分県社会福祉協議会が、第2期の指定管理者となった。
（平成23年4月～平成28年3月）
- 平成24年4月 大分県社会福祉協議会の組織改編により「課制」を廃し、「総務人材部」、「介護研修・総合相談部」、「社会福祉研修部」の3部体制となった。
- 平成25年4月 県がウェルフェアテクノハウスを災害物資備蓄倉庫に用途変更した。

- 平成25年11月 開設20周年記念「センターまつり」開催
- 平成27年4月 社会福祉従事者研修と介護関係研修の一体的企画運営、福祉人材センター機能充実強化等のため、「総務部」、「福祉人材・総合相談部」、「研修部」に組織改編を行った。
- 平成27年6月 利用者100万人を達成
- 平成28年4月 大分県社会福祉協議会が、第3期の指定管理者となった。
(平成28年4月～令和3年3月)
- 平成28年10月 福祉用具展示場内に「介護ロボットコーナー」を設置
- 平成29年4月 福祉用具研修と福祉用具展示場の一体的運営を図るため「介護研修・総合相談部」を設置。また長期的で幅広い観点から福祉人材の確保を推進するため「総務・人材部」を設置するなどの組織改編を行った。
- 平成30年2月 福祉用具展示場内に「おおいた産介護福祉機器コーナー」を設置
- 令和2年6月 新型コロナウイルス感染拡大防止及び研修受講者等の利便性向上の観点からオンラインによる研修を導入
- 令和3年4月 大分県社会福祉協議会が、第4期の指定管理者となった。
(令和3年4月～令和8年3月)
- 令和4年4月 福祉人材の養成及び育成に係る研修体制を「福祉人材センター」に集約。また、介護ロボット・ICTの普及・啓発の促進のために「介護ロボット普及推進班」を設置するなどの組織改編を行った。
「大分県保育士・保育所支援センター」を開所
- 令和4年6月 「大分県介護ロボット普及推進センター」を開所
- 令和5年11月 開設30周年記念「センターまつり」開催
- 令和6年4月 「大分県介護ロボット普及推進センター」を「大分県介護DXサポートセンター」に改称

※ 令和7年3月31日現在の累計利用者数 1,396,955 名

Ⅱ 社会福祉介護研修センターの概要

社会福祉介護研修センターの概要

1 設置目的

高齢社会を支える福祉の人づくりを推進するため、広く県民を対象とした介護研修、社会福祉施設職員や社会福祉関係行政職員等の社会福祉従事者に対する専門研修、福祉用具の展示・普及、高齢者問題に対する相談活動及び福祉人材のあっせん等の各事業を総合的に実施する。

2 施設の概要

(1) 社会福祉介護研修センター

所在地：大分市明野東3丁目4番1号

設置年月：平成5年11月

敷地面積：13,579.14㎡（駐車場214台）

建物構造：本館（鉄筋コンクリート造） 地上3階・地下1階

延床面積：5,984.34㎡

主要施設：

【1階】福祉用具展示場、高齢者総合相談センター、福祉人材センター、相談室、会議室、事務室

【2階】研修室3室、介護実習室5室（入浴実習室、ベッド実習室、トイレ実習室、和室実習室、調理実習室）、相談室、休憩室、講師控室

【3階】大ホール、小ホール、研修室3室、図書情報室、講師控室

(2) 住宅改造モデル展示場

高齢者や障がい者が暮らしやすい住宅改修の知識の普及を図るため、玄関、寝室、トイレ、浴室、廊下等を中心に改修例を展示し、相談もできるようにしている。

設置場所：大分県社会福祉介護研修センター敷地内

設置月日：平成5年11月

構造・規模：木造2階建 249.79㎡（延床面積）

主な展示例：玄関3例、トイレ8例、浴室3例、浴室洗面所一体例1例
寝室（和室1例、洋室1例）、キッチン1例、ホームエレベーター1例、階段昇降機1例等

(3) 災害物資備蓄倉庫（旧ウエルフエアテクノハウス）

大分県社会福祉介護研修センター敷地内に設置されていたウエルフエアテクノハウスを平成25年4月1日付けで災害物資備蓄倉庫に用途変更し、災害時における非常用物資等の保管場所として使用している。

(参考)

【ウエルフエアテクノハウスの概要】

ウエルフエアテクノハウスは、平成5年に制定された「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」いわゆる「福祉用具法」に基づき、通商産業省工業技術院の医療福祉機器技術研究開発制度の一環として、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が技術研究組合医療福祉機器研究所に委託し、望ましい在宅介護を実現するために、先端在宅介護機器システムや様々な工夫を凝らした高齢者配慮住宅の技術開発を推進する研究施設として、全国13カ所に設置された。

・設置年月：平成7年3月

（平成12年4月、新エネルギー・産業技術総合開発機構から大分県に譲与）

・構造・規模：軽量鉄骨造2階建 197.24㎡（延床面積）

・主な設備：キッチン 電動昇降調理台、横型乾燥機付洗濯機

玄 関 電動昇降移乗ベンチ、段差解消機（屋外タイプ）、監視カメラ

居 間 等 水平トランスファー、電動昇降トイレ、移動テーブル

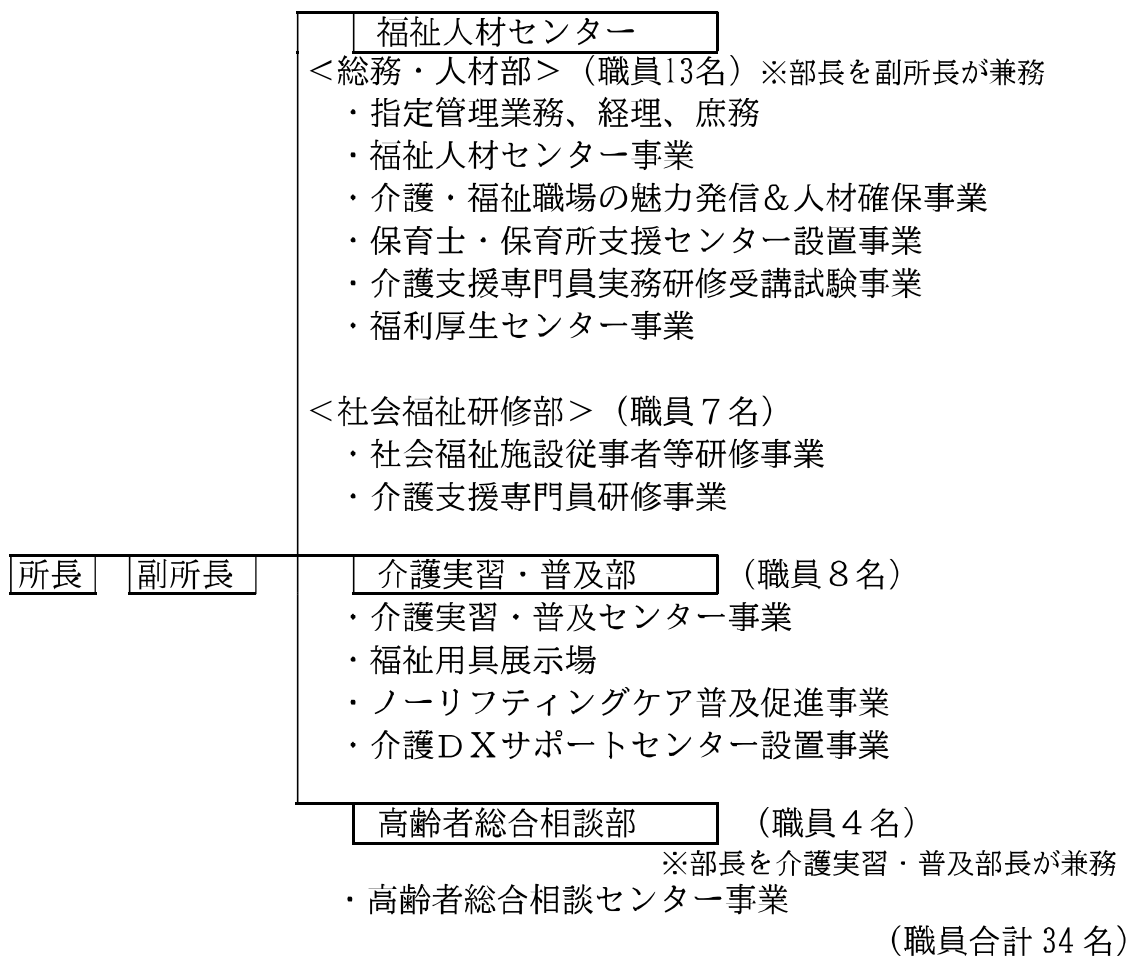
そ の 他 非常時外開き建具、健康省エネ空調システム、太陽光発電システム、ホームエレベーター

3 管理運営

社会福祉法人大分県社会福祉協議会（指定管理者）による管理運営

4 組織

社会福祉介護研修センター組織図



職員配置内訳

所 属	人数	配置部所
大分県社会福祉協議会	32名	所長、副所長 福祉人材センター 介護実習・普及部 高齢者総合相談部
農協共済 別府リハビリテーションセンター	1名	高齢者総合相談部
なかつ情報通信開発センター（株）	1名	介護実習・普及部

※介護研修の実習講師

介護研修の実施に当たっては、平成3年度から経験豊富な福祉施設職員、訪問介護員等を介護技術講師として養成しており、研修センター及び地域で開催する研修の講師を務めている（令和6年度までの養成者数は634名）。

Ⅲ 令和7年度業務計画

- 1 業務計画（基本目標・業務内容）
- 2 指定管理業務計画
- 3 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務計画
- 4 自主事業業務計画

1 令和7年度 業務計画

○令和7年度 基本目標

○令和7年度 業務内容

- ・ 2025大分県社会福祉介護研修センター研修体系
- ・ 令和7年度 大分県社会福祉介護研修センター研修分類
- ・ 令和7年度 大分県社会福祉介護研修センター研修一覧

令和7年度 業務計画

1 基本目標

団塊の世代が全て75歳以上となり、大分県は全国を大きく上回るスピードで高齢化が進展しており、2050年には4割を超えると見込まれている。また、2022年度末の要介護・要支援者数は、介護保険導入時の2000年度末の約1.8倍となっている。認知症高齢者の増加も見込まれており、そのような中、誰もがお互いに支え合い自分らしく暮らせる地域共生社会実現に向け、地域包括システムのさらなる深化・推進が目指されている。

その一方で、高齢者の介護を担う職員は、必要とされる人数に対し、県内では2030年度に約5,400人、2040年度に約8,800人が不足すると見込まれるなど、地域の福祉・介護を支える人材確保と定着を図ることが重要な課題となっている。そのため、多様な人材の参入促進、働きやすい職場環境の整備、介護ロボット等のテクノロジー活用による質の高い介護の提供と職員の業務負担軽減等の一体的な取組が求められている。

また、健康寿命の延伸、介護予防や健康づくり等への取組や認知症についての知識・理解の普及など、住民が生きがいを持ち、お互いに支え合いながら住み慣れた地域で自分らしく生活できる社会を築くことが求められている。

当研修センターでは、こうした時代の要請に応えうる社会福祉事業従事者の育成、県民への介護知識・技術等の普及啓発に取り組むとともに、介護現場における介護ロボット等のテクノロジー活用の支援やノーリフティングケアの推進等、人材の確保・定着に資する事業に引き続き取り組む。

以上を踏まえ、令和7年度の重点事項を定め、研修業務等の充実に努める。

- ① 現場が求める人材養成を目指し、利用者本位のサービスの理解・実践力醸成、専門職として必要な知識・技術の修得、潜在的なニーズに気づく力の獲得等を重点として、普遍的なテーマに加え時宜にかなったテーマも積極的に取り入れ、研修を実施する。
- ② 人生100年時代に向け、高齢になっても健康な状態で生活できるよう、健康づくり、フレイル予防、認知症予防や介護機能強化につながる教室を実施し、高齢者や障がい者等が地域で自立した日常生活を送ることができるよう支援し、社会参加につなげる。
- ③ 介護DXサポートセンターでは各圏域のモデル事業所をハブとし、地域で生産性向上の取組が広がるよう支援するとともに、介護する側・される側双方にとって安心して身体の負担軽減にもつながるノーリフティングケアの導入促進を図り、質の高いケアの提供と人材の確保・定着の実現に取り組む。
- ④ 高齢者やその家族からの生活の困りごと等の相談に対し専門的・総合的な対応に努め、福祉用具展示場等の周知も図り、高齢者福祉の増進を図るとともに、地域包括支援センター等関係機関との連携強化に努める。
- ⑤ SNS活用等による情報発信強化、きめ細かな相談対応など、福祉人材センターによる福祉・介護・保育人材の確保・定着促進に取り組む。
- ⑥ 第5期指定管理者（令和8年度～12年度）の指定を受けるべく、県民がより親しめるなど、当センターの一層の有効活用が図られるよう、大分県と協議・調整を進める。

2 業務内容

1 指定管理業務
施設の運営・維持管理に関する業務 介護実習・普及センター運営に関する業務 高齢者総合相談センター運営に関する業務 福祉人材センター運営に関する業務 介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業（提案事業）
2 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務
社会福祉施設職員等研修事業 認知症介護実践研修事業 介護予防職員等育成推進事業 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業 職場体験事業 介護入門者研修実施事業 介護の仕事入門セミナー実施事業 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 ノーリフティングケア普及促進事業 保育士・保育所支援センター設置事業 介護DXサポートセンター設置事業
3 自主事業
（指定研修事業） 介護支援専門員研修事業 （自主研修事業） 福祉用具専門研修事業 福祉サービス実践力向上研修事業 （連携共同事業） 介護担当職員専門研修事業 （その他業務） 福利厚生センター事業 介護支援専門員実務研修受講試験事業 介護職員初任者研修資格取得助成事業

2025 大分県社会福祉介護研修センター研修体系

*付番は社会福祉介護研修センターの自主研修 []指定管理業務

1 行政職員

- 階層・職種別
 - 新任職員 14 県市町村福祉担当新任職員研修
 - 現任職員 15 県市町村高齢者福祉担当職員研修
 - 16 県市町村障がい福祉担当職員研修
 - 管理監督職員 17 県市町村福祉担当管理監督職員研修
- 課題別
 - 10 情報業務担当職員研修

2 社会福祉施設・在宅等職員

- 課 履 別
 - 新任職員 18 社会福祉施設等新任職員研修（保育所を除く）
（初任職員キャリアパス対応高年次研修課程中堅職員コース）
 - 中堅職員 19 福祉職員キャリアパス対応高年次研修課程中堅職員コース
 - 指導的職員 20 福祉職員キャリアパス対応高年次研修課程チームリーダーコース
 - 管理職員 21 福祉職員キャリアパス対応高年次研修課程管理職員コース
 - 22 社会福祉法人理事・評議員研修（保育所を除く）
 - 23 社会福祉法人理事（長）研修（保育所を除く）
 - 42 介護保険事業所トップセミナー
- 職 種 別
 - 直接支援職員（入所系）
 - 24 高齢者福祉施設相談職員研修
 - 25 社会福祉施設等新任介護担当職員研修
 - 26 障がい児（者）施設等職員研修
 - 直接支援職員（在宅系）
 - 39 サービス計画担当者研修（基礎整理）
 - 40 サービス計画担当者研修（応用整理）
 - 41 介護職員現任者研修
 - 27 障がい児（者）居宅介護職員養成研修
 - 事務担当職員 28 社会福祉施設事務担当職員研修（保育所を除く）
 - 給食担当職員 29 社会福祉施設等給食担当職員研修（保育所を除く）
 - 看護担当職員 30 社会福祉施設等看護担当職員研修
 - 支援専門員
 - 51 *介護支援専門員実務研修
 - 52 *介護支援専門員専門研修（課程Ⅰ）
 - 53 *介護支援専門員専門研修（課程Ⅱ）
 - 54 *介護支援専門員更新研修
 - 55 *介護支援専門員再研修
- 福祉人材養成確保
 - 33 社会福祉士養成研修

- 課 題 別
 - 31 介護技術講師養成研修
 - 32 介護技術講師継続研修
 - 59 *介護技術セミナー
 - 60 *摂食・嚥下&口腔ケア1 DAYセミナー
 - 61 *排泄初級セミナー
 - 34 認知症介護実践者研修
 - 35 認知症介護実践リーダー研修
 - 36 認知症対応型サービス事業開設者研修
 - 37 認知症対応型サービス事業管理者研修
 - 38 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
 - 56 *福祉用具専門相談員後習講習会
 - 57 *リフトリザーバー養成研修
 - 9 福祉用具・介護ロボット等研修
 - 49 フリープログラミング実践事業研修
 - 50 介護DXサポートセンター設置事業研修
 - 58 *福祉サービス実地力向上研修

3 地域福祉活動従事者

- 地域支援事業関連
 - 43 生活支援コーディネーター養成研修
 - 44 地域包括支援センター（初任者・現任者）養成研修
 - 45 地域ケア会議コーディネーター養成研修
 - 46 在宅医療・介護連携研修

4 一般県民

- 福祉人材養成確保
 - 13 子どものための福祉講座
- 在宅介護講座
 - 1 介護入門教室（見学コース）
 - 2 介護入門教室（入門コース）
 - 3 介護予防教室
 - 4 介護技術教室
 - 5 認知症予防教室
 - 6 認知症介護教室
 - 7 ラーマ別教室
 - 8 公開介護教室
- サービス改善提案事業
- 福祉人材養成確保
 - 11 介護・福祉現場の魅力発信&人材確保事業
 - 12 社会福祉事業経験者等再就職支援講習会
 - 47 介護入門者研修
 - 48 介護の仕事入門セミナー

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修分類

1 指定管理研修

研 修 名		対象者	研修区分
(介護実習・普及センター事業)			
1	介護入門教室（見学コース）	一般県民	在宅介護研修
2	介護入門教室（入門コース）	一般県民	在宅介護研修
3	介護予防教室	一般県民	在宅介護研修
4	介護技術教室	一般県民	在宅介護研修
5	認知症予防教室	一般県民	在宅介護研修
6	認知症介護教室	一般県民	在宅介護研修
7	テーマ別教室	一般県民	在宅介護研修
8	公開介護教室	一般県民	在宅介護研修
9	福祉用具・介護ロボット等研修	施設・在宅等職員	課題別研修
(高齢者総合相談センター事業)			
10	相談業務担当職員研修	行政職員	課題別研修
(福祉人材センター事業)			
11	介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業	一般県民（学校）	人材養成研修
12	社会福祉事業経験者等再就職支援講習会	一般県民	人材養成研修
13	子どものための福祉講座	一般県民	人材養成研修

2 委託研修

研 修 名		対象者	研修区分
(社会福祉施設従事者等研修事業)			
14	県市町村福祉担当新任職員研修	行政職員	階層別研修
15	県市町村高齢者福祉担当職員研修	行政職員	職種別研修
16	県市町村障がい福祉担当職員研修	行政職員	職種別研修
17	県市町村福祉担当管理監督職員研修	行政職員	階層別研修
18	社会福祉施設等新任職員研修（福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース含む）	施設・在宅等職員	階層別研修
19	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	施設・在宅等職員	階層別研修
20	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース	施設・在宅等職員	階層別研修
21	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース	施設・在宅等職員	階層別研修
22	社会福祉法人監事・評議員研修	施設・在宅等職員	階層別研修
23	社会福祉法人理事（長）研修	施設・在宅等職員	階層別研修
24	高齢者福祉施設相談職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
25	社会福祉施設等新任介護担当職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
26	障がい児（者）施設等職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
27	障がい児（者）居宅介護職員養成研修	施設・在宅等職員	職種別研修
28	社会福祉施設事務担当職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
29	社会福祉施設等給食担当職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
30	社会福祉施設等看護担当職員研修	施設・在宅等職員	職種別研修
31	介護技術講師養成研修	施設・在宅等職員	課題別研修
32	介護技術講師継続研修	施設・在宅等職員	課題別研修
33	社会福祉士養成研修	施設・在宅等職員	人材養成研修

(認知症介護実践研修事業)			
34	認知症介護実践者研修	施設・在宅等職員	課題別研修
35	認知症介護実践リーダー研修	施設・在宅等職員	課題別研修
36	認知症対応型サービス事業開設者研修	施設・在宅等職員	課題別研修
37	認知症対応型サービス事業管理者研修	施設・在宅等職員	課題別研修
38	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	施設・在宅等職員	課題別研修
(介護予防職員等育成推進事業)			
39	サービス計画担当者研修(基礎課程)	施設・在宅等職員	職種別研修
40	サービス計画担当者研修(応用課程)	施設・在宅等職員	職種別研修
41	介護職員現任者研修	施設・在宅等職員	職種別研修
42	介護保険事業所トップセミナー	施設・在宅等職員	階層別研修
(地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業)			
43	生活支援コーディネーター養成研修	地域福祉活動従事者	職種別研修
44	地域包括支援センター(初任者・現任者)養成研修	地域福祉活動従事者	職種別研修
45	地域ケア会議コーディネーター養成研修	地域福祉活動従事者	職種別研修
46	在宅医療・介護連携研修	地域福祉活動従事者	職種別研修
(介護入門者研修実施事業)			
47	介護入門者研修	一般県民	人材養成研修
(介護の仕事入門セミナー実施事業)			
48	介護の仕事入門セミナー	一般県民	人材養成研修
(ノーリフティングケア普及促進事業)			
49	ノーリフティングケア推進事業研修	施設・在宅等職員	課題別研修
(介護DXサポートセンター設置事業)			
50	介護DXサポートセンター設置事業研修	施設・在宅等職員	課題別研修

3 自主研修

研修名		対象者	研修区分
(介護支援専門員研修事業)			
51	介護支援専門員実務研修	施設・在宅等職員	職種別研修
52	介護支援専門員専門研修(課程Ⅰ)	施設・在宅等職員	職種別研修
53	介護支援専門員専門研修(課程Ⅱ)	施設・在宅等職員	職種別研修
54	介護支援専門員更新研修	施設・在宅等職員	職種別研修
55	介護支援専門員再研修	施設・在宅等職員	職種別研修
(福祉用具専門研修事業)			
56	福祉用具専門相談員指定講習会	施設・在宅等職員	課題別研修
57	リフトリーダー養成研修	施設・在宅等職員	課題別研修
(福祉サービス実践力向上研修事業)			
58	福祉サービス実践力向上研修	施設・在宅等職員	課題別研修
(介護担当職員専門研修事業)			
59	介護技術セミナー	施設・在宅等職員	課題別研修
60	摂食・嚥下&口腔ケア1DAYセミナー	施設・在宅等職員	課題別研修
61	排泄初級セミナー	施設・在宅等職員	課題別研修

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧

No	研修名	対象者	日数 (日)	人数 (名)
1	介護入門教室（見学コース）	一般県民、企業、専門学校、海外の団体等	20	600
2	介護入門教室（入門コース）	一般県民、企業、専門学校、海外の団体等	30	900
3	介護予防教室	一般県民	12	360
4	介護技術教室	一般県民	24	720
5	認知症予防教室	一般県民	16	480
6	認知症介護教室	一般県民	18	540
7	テーマ別教室	一般県民	10	300
8	公開介護教室	一般県民	4	600
9	福祉用具・介護ロボット等研修	病院・施設・事業所等に従事する医療・福祉関係者、福祉用具貸与事業所等	2	60
10	相談業務担当職員研修	行政高齢者福祉担当課、市町村社協、地域包括支援センター等の相談業務職員	2	60
11	介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業	中学校、高等学校の生徒・教員・保護者等	2	100
12	社会福祉事業経験者等再就職支援講習会	介護現場への再就職を希望する方または介護福祉系資格を取得後に介護職への就職を目指す方	2	20
13	子どものための福祉講座	小・中・高校生	50	-
14	県市町村福祉担当新任職員研修	福祉行政機関の新任職員（実務経験1～2年程度、課長補佐級以下の職員）	2	200
15	県市町村高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉行政機関の職員	1	60
16	県市町村障がい福祉担当職員研修	障がい福祉行政機関の職員	1	40
17	県市町村福祉担当管理監督職員研修	県市町村高齢者福祉担当職員研修、県市町村障がい福祉担当職員研修内で実施	-	-
18	社会福祉施設等新任職員研修（福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース含む）	新任職員研修：社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員 キャリアパス初任者コース：社会福祉施設等の入職後概ね3年以内の職員	5	410
19	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	社会福祉施設等で担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員（入職後概ね3～5年程度の職員）	3	170
20	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース	社会福祉施設等で近い将来チームリーダー等の役割を担う中堅職員、主任・係長等の職員	3	170
21	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース	社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員	3	170
22	社会福祉法人監事・評議員研修	社会福祉法人の監事等	R7なし	-
23	社会福祉法人理事（長）研修	社会福祉法人の理事長および理事	1	60
24	高齢者福祉施設相談職員研修	高齢者福祉施設等において相談援助業務に従事する職員	1	60

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
25	社会福祉施設等新任介護担当職員研修	社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の介護職員	2	80
26	障がい児(者)施設等職員研修	障害者支援施設等において障害福祉サービスに従事する職員	2	100
27	障がい児(者)居宅介護職員養成研修	障がい福祉サービス従事者等(「介護職員初任者研修課程修了者」「従前の訪問介護員養成研修2級課程修了者」「介護福祉士」「社会福祉士及び介護福祉士法に基づく実務者研修修了者」「介護職員基礎研修・従前の訪問介護員養成研修1級課程修了者」等)	2	20
28	社会福祉施設等事務担当職員研修	社会福祉施設等の事務担当職員	2	120
29	社会福祉施設等給食担当職員研修	社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等	1	50
30	社会福祉施設等看護担当職員研修	社会福祉施設等の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接または間接的に支援している職員	1	50
31	介護技術講師養成研修	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方	10	180
32	介護技術講師継続研修	社会福祉介護研修センターの介護技術講師	3	90
33	社会福祉士養成研修	社会福祉士資格を取得しようとする者	配信	30
34	認知症介護実践者研修	介護保険施設等の介護職員等で認知症介護における実務経験が3年以上の者 ※研修期間中に職場実習(6週間)が可能であること。	18	1,260
35	認知症介護実践リーダー研修	①から③すべてに該当する者もしくは④に該当する者 ①認知症介護実践者研修(実務者研修基礎課程)を修了後、1年以上経過している者 ②介護保険施設等の介護職員等で、認知症介護における実務経験が5年以上の者 ③ケアチームのリーダーまたはリーダーになることが予定されている者 ④介護保険施設等においてサービス利用者に対して直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して10年以上、かつ1,800日以上の実務経験を有する者等 ※研修期間中に職場実習(4週間)が可能であること。	6	360
36	認知症対応型サービス事業開設者研修	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者(開設予定を含む) ※現場体験1日間あり。	1	20

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
37	認知症対応型サービス事業管理者研修	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型通所介護の管理者就任予定者	3	240
38	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の計画作成担当者または計画作成担当者就任予定者	2	60
39	サービス計画担当者研修（基礎課程）	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者	2	80
40	サービス計画担当者研修（応用課程）	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者で基礎課程を修了した者	4	200
41	介護職員現任者研修	訪問介護事業所または通所介護事業所に所属する現任の介護職員	3	120
42	介護保険事業所トップセミナー	介護保険事業所の開設者、管理者等	1	100
43	生活支援コーディネーター養成研修	生活支援コーディネーター、市町村担当職員、地域包括支援センター職員等	4	160
44	地域包括支援センター（初任者・現任者）養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員等	3	200
45	地域ケア会議コーディネーター養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員、各専門職	3	120
46	在宅医療・介護連携研修	在宅医療・介護連携コーディネーター、市町村担当職員等	2	110
47	介護入門者研修	介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない一般県民	12	60
48	介護の仕事入門セミナー	介護の仕事に関心のあり、介護の仕事に就きたいと考えている一般県民	4	60
49	ノーリフティングケア推進事業研修	通所系介護サービス事業所、訪問系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者（施設長等）及び介護担当責任者等	13	320
50	介護DXサポートセンター設置事業研修	通所系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者（施設長等）及び介護担当責任者（業務リーダー）等	8	370
51	介護支援専門員実務研修	大分県介護支援専門員実務研修受講試験の合格者等	15	2,250
52	介護支援専門員専門研修（課程Ⅰ）	介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後6か月以上の者。介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者。（実務経験者）	10	800

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
53	介護支援専門員専門研修（課程Ⅱ）	（専門） 介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後3年以上の者 （更新） 介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者（実務経験者）	12	1,200
54	介護支援専門員更新研修	介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員としての実務に従事した経験を有しない者（実務未経験者）	22	1,980
55	介護支援専門員再研修	介護支援専門員証の有効期限が失効している者	22	880
56	福祉用具専門相談員指定講習会	福祉用具専門相談員を目指す者	休止中	-
57	リフトリーダー養成研修	施設等で腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者	4	120
58	福祉サービス実践力向上研修	社会福祉施設・団体等の職員	2	100
59	介護技術セミナー	介護職員等	2	60
60	摂食・嚥下&口腔ケア1 DAYセミナー	「食」に携わる医療・介護・福祉職または摂食・嚥下に関心のある者	1	30
61	排泄初級セミナー	現在排泄ケアに関わっている者または今後関わる予定の者	5	150

2 令和7年度 指定管理業務計画

- ・ 令和7年度 介護実習・普及センター事業計画
- ・ 令和7年度 高齢者総合相談センター事業計画
- ・ 令和7年度 福祉人材センター事業計画

令和7年度 介護実習・普及センター事業計画

1 基本方針

県民一人ひとりが健康寿命を伸ばし、住みなれた地域で自分らしく生活できるよう、生涯を通じた健康づくりやフレイル予防、認知症予防に努めることが求められている。人生100歳時代を受けて、高齢になっても健康な状態で生活できるよう、ライフステージに応じた健康教室や介護機能の強化を図る教室を実施する。

さらに、在宅における自立支援や重度化防止、および介護者の負担軽減のための福祉用具や介護ロボット・ICT機器等などの普及・啓発、住宅改造モデル展示場活用など介護実習・普及センターの役割の周知も積極的に行う。

2 事業内容

(1) 介護を中心とした高齢者のニーズにかかる情報提供

県民や企業、団体等に対して介護及び福祉用具、介護ロボットやICT機器、住宅改修等に関する情報を提供し、広報を行う。

- ① 各種チラシ・パンフレットの作成・配布
- ② 情報誌への掲載とともに、ホームページ等 SNS 情報の発信
- ③ 報道機関等のメディアを活用した広報
- ④ 図書、DVD 等の貸出し

(3) 福祉用具、介護ロボット等普及啓発

- ① 福祉用具、介護ロボット、ICT機器等の展示、住宅改修モデルの展示
- ② 福祉用具、介護ロボット、ICT機器等に関する研修
- ③ 福祉用具、介護ロボット、ICT機器等の利用方法等の情報提供
- ④ 福祉用具、介護ロボット、ICT機器、住宅改修等に関する助言・相談
- ⑤ 福祉用具製造事業者等に利用状況を還元できる体制の整備

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P15）のNo.1～9のとおり

令和7年度 高齢者総合相談センター事業計画

1 基本方針

超高齢社会の進展に伴い、高齢者やその家族が抱える福祉・保健・医療や各種の心配ごと・悩みごとなど複雑・多様化している高齢者問題に対し、専門的かつ総合的な相談活動に努め、高齢者及びその家族の福祉の推進を図る。

また、地域住民にとって身近な相談機関となる地域包括支援センター等に対して相談対応に係る各種情報提供を行う。

2 事業内容

(1) 電話・面接による相談の実施

高齢者やその家族の抱える心配ごと・悩みごとを解決に導くために、電話や面接などにより相談員が相談に応じる。

(2) 情報の収集・整理

高齢者やその家族の抱える各種の心配ごと・悩みごとを解決に導くために必要な各種情報の収集・整理を行う。

相談事項	相談内容	相談員	曜日	時間
一般相談	心配ごと・悩みごと等各種の相談や福祉情報の提供	高齢者総合相談センター相談員		8:30～ 17:00
専門相談	医療・介護・機能回復	ケアマネジャー 看護師 理学療法士 作業療法士等	火曜日～ 日曜日	8:30～ 17:00 (要予約)
	からだの悩み	食事・栄養・排泄・痛み等、身体の悩みに関する事	保健師	第2火曜日
	言語・聴覚・嚥下機能回復	言語・聴覚・発声・発音・飲み込み等に関する事	言語聴覚士	奇数月 第3金曜日
	法律	遺産相続・金銭貸借・離婚等、法律に関する事	弁護士	第1・3 水曜日
	税務	各種税金に関する事	税理士	木曜日
	住宅増改築	高齢者向け住宅の増改築に関する事	一級建築士	偶数月 第3金曜日
	認知症介護	認知症介護に関する事	認知症の人と家族の会	火曜日～ 金曜日

(3) 市町村等の相談体制の支援に必要な研修及び情報提供

- ① 地域包括支援センター等、相談業務担当職員対象の研修を実施（年2回）
- ② 広報紙「研修センターだより」やホームページ、SNS等による情報提供

(4) 広報活動

マスコミ、市町村の広報誌、SNSの活用、研修などを通じて、広く高齢者総合相談センターの活用促進を図る。

(5) 福祉用具展示場の活用

福祉用具や介護用品の利用方法及び購入などの相談に対応するとともに、事業所に対する福祉用具の試用貸出を行う。

(6) 高齢者の居住環境の改善に関する啓発

「福祉用具展示場・住宅改造モデル展示場案内」、「住宅改造モデル展示場のご案内」等のリーフレットを関係機関や関係職種等の研修受講者に配布するとともに、SNSも活用し、福祉用具展示場や住宅改造モデル展示場の普及・啓発を行い、利用促進を図る。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P15）のNo.10のとおり

令和7年度 福祉人材センター事業計画

1 基本方針

福祉・介護職場への就職を促進するため、福祉施設等の求人・求職の紹介、斡旋や就職フェア等を開催するとともに、職業選択につながる情報発信の強化や福祉関連資格取得のための研修等を実施し、福祉人材の確保や育成を図る。

2 事業内容

(1) 福祉人材無料職業紹介事業

- ① 求職・求人登録及び斡旋を実施するとともに、職業紹介担当者による各種面接相談、指導等を実施する。
- ② 求職・求人相談事業の実施
求職登録者に対し、求人情報誌を送付（毎月）し、求人情報を提供する。
- ③ 公共職業安定所、介護労働安定センター、看護協会、福祉系学校、職能団体等との連携
各関係機関との連携を密にし、求人・求職者の情報交換等を行う。
- ④ 福祉人材情報システムの活用
 - ア 福祉人材情報の統計等の活用
 - イ インターネットによる求人情報の提供
 - ウ 求職者に対するインターネットでの福祉情報の提供
（「福祉のお仕事」ホームページの活用）
- ⑤ 福祉系学生のための福祉職場就職推進活動
福祉系学校への進学又は福祉職場への就職を考えている学生等に対し、資格や福祉職場についてアドバイスなどを行う。

(2) 福祉に関する啓発・広報事業

- ① SNS 活用による情報発信の充実強化
新聞へのイベント情報の掲載、求人情報誌の発行、チラシの配布等による従来からの広報活動に加え、ホームページ、Instagram、LINE など SNS を活用して、最新の求人情報をはじめ就職フェアなどのイベント情報、研修やセミナー、助成制度など福祉に関する様々な情報をタイムリーに発信する。
- ② 介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業
県内の児童・生徒、進路指導教員、保護者等が介護、福祉の仕事の魅力と重要性への理解を深め、将来の職業選択の一助としていただくため、「福祉の魅力発信 DVD・パンフレット」を県内の全中学校・高等学校、関係機関へ配布するとともに、センターホームページ（YouTube）で動画配信する。

また、中学校、高校で出前講座「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を実施し、児童・生徒、教員、保護者等に福祉の仕事のやりがい・魅力を広報啓発する。

(3) 福祉職場への就職説明会

福祉職場に就労を希望する者を対象に「福祉のしごと就職フェア」を開催する。

実施回数：2回（夏・春）

実施内容：求人施設との合同面談会、就職・資格等相談

(4) 福祉人材確保推進事業

① 大分県福祉人材確保推進会議

福祉、特に介護職場での人材確保を図るため、関係者による課題の共有、課題解決のための協議・研究・情報交換を目的に開催する。

参加者：福祉施設関係種別協議会、職能団体、介護の専門学校、大学、高校、介護労働安定センター、大分労働局、大分公共職業安定所、県関係課

② 介護職再就職支援講習会

介護現場への再就職を希望する者を対象に、専門知識や介護技術の講習を実施し、就職支援を図る。

実施回数：年1回（2日間）

③ 子どものための福祉講座

小・中・高校生に対して、介護福祉体験や地域の様々な資源とつながりを持った福祉教育を実施し、地域社会の一員としての福祉意識の向上と、これからの福祉を担う人材の育成を図る。

実施場所：社会福祉介護研修センター、県内の小・中・高等学校、公民館等

対象者：県内の小・中・高等学校の児童・生徒及び保護者

事業内容：介護福祉体験、福祉用具展示場見学、地域づくりを目指した福祉教育等

④ 調査研究事業

介護・福祉職場への就労を目指す学生の意識や希望の分野、労働条件等を調査し、職業紹介に活かすことにより、今後の福祉人材確保に資する。また、令和5年度に作成した「社会福祉施設ガイドブック」の改定を行い、求職者に提供する。

ア 福祉職場を目指す学生の意識調査の実施

イ 「社会福祉施設ガイドブック」（改訂版）の作成

(5) 福祉人材確保特別推進事業

- ① 社会福祉施設等新任職員研修及び社会福祉施設等新任介護担当職員研修
 - ア 社会福祉施設等新任職員研修
社会福祉従事者として必要な基礎知識、心得や福祉の理念及び介護技術等を習得するとともに自己啓発を図ることを目的として実施する。
 - イ 社会福祉施設等新任介護担当職員研修
介護業務に携わる職員の質の確保を図るとともに、サービス全体の質の向上を図ることを目的として開催する。
- ② 社会福祉士養成講座
令和7年度（第38回）社会福祉士国家試験の受験準備対策として、大分県社会福祉士会の協力により養成講座を開催する。

(6) 離職介護福祉士等届出制度

社会福祉事業等に従事していた介護福祉士等の資格を有する方が離職した際、住所、氏名等の届出を受理する。

(7) 日田市福祉人材バンク運営事業

日田・玖珠地域における住民の福祉への理解を深めるための啓発、福祉職場の求人・求職の紹介、斡旋、相談等を行い、福祉人材の確保や育成を図るとともに、働きやすい職場づくりに向けた支援を行い、福祉・介護分野への人材の円滑な参入と確実な定着を図るため、日田市福祉人材バンク運営事業を社会福祉法人日田市社会福祉協議会に委託する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P15～16）のNo.11,12,13,18,25,33のとおり

3 令和7年度 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務計画

- ・ 社会福祉施設職員等研修事業計画
- ・ 認知症介護実践研修事業計画
- ・ 介護予防職員等育成推進事業計画
- ・ 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業計画
- ・ 職場体験事業計画
- ・ 介護入門者研修実施事業計画
- ・ 介護の仕事入門セミナー実施事業計画
- ・ 福祉・介護人材マッチング機能強化事業計画
- ・ ノーリフティングケア普及促進事業計画
- ・ 保育士・保育所支援センター設置事業計画
- ・ 介護DXサポートセンター設置事業計画

令和7年度 社会福祉施設職員等研修事業計画

1 基本方針

福祉現場が求める人材の育成に資するため、関係機関・団体と連携のもとに、普遍的なテーマに加え、時宜に適ったテーマを積極的に取り入れた研修を計画的に実施する。

2 重点目標

- (1) 利用者本位サービスの理解と実践力の醸成
- (2) 福祉従事者に不可欠な専門的な知識・技術の修得
- (3) 福祉の普遍的理念から導き出される潜在的ニーズへの気づき
- (4) 福祉現場における人権意識の向上

3 事業の内容

(1) 県市町村福祉担当新任職員研修

① 目的

福祉担当職員としての基礎知識、技術を習得し、社会福祉従事者としての資質の向上を図る。

② 対象者

福祉行政機関の新任職員（実務経験1～2年程度、課長補佐級以下の職員）

(2) 県市町村高齢者福祉担当職員研修

① 目的

高齢者福祉担当職員としての高度の知識、技術を習得するとともに、その役割の自覚を高める。

② 対象者

高齢者福祉行政機関の職員

(3) 県市町村障がい福祉担当職員研修

① 目的

障がい福祉担当職員としての高度の知識、技術を習得するとともに、その役割の自覚を高める。

② 対象者

障がい福祉行政機関の職員

(4) 県市町村福祉担当管理監督職員研修

上記(2)、(3)の中で実施

(5) 社会福祉施設等新任職員研修（福祉職員キャリアパス生涯研修課程初任者コースを含む）

① 目的

社会福祉に関する基礎的知識、技術を習得し、社会福祉施設職員としての資質の向上を図るとともに、自らの将来像を描き、職業人生の意味を深め、その価値を高める。加えて、人権、同和問題について正しい理解と認識を習得する。

- ② 対象者
 - ア 新任職員研修：社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員
 - イ 初任者コース：社会福祉施設等の入職後概ね3年以内の職員
- (6) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース
 - ① 目的
中堅職員としての役割行動を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。加えて、人権、同和問題に対する正しい理解と認識を深める。
 - ② 対象者
社会福祉施設等で担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員（入職後概ね3～5年程度の職員）
- (7) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース
 - ① 目的
チームリーダー等の役割行動を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。加えて、人権、同和問題に対する正しい理解と認識を深める。
 - ② 対象者
社会福祉施設等で近い将来チームリーダー等の役割を担う中堅職員、主任・係長等の職員
- (8) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース
 - ① 目的
管理者としての役割行動を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。加えて、人権、同和問題に対する正しい理解と認識を深める。
 - ② 対象者
社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員
- (9) 社会福祉法人監事・評議員研修
 - ① 目的
社会福祉を取り巻く状況や福祉現場での課題を理解するとともに監事・評議員として必要な知識を習得し、施設運営の公正を図る。
 - ② 対象者
社会福祉法人の監事等
※社会福祉法人理事（長）研修と隔年実施
- (10) 社会福祉法人理事（長）研修
 - ① 目的
施設運営に必要な運営管理の知識及び技術を習得し、施設管理者としての人権感覚を高め、その能力の向上を図る。
 - ② 対象者
社会福祉法人の理事長及び理事
※社会福祉法人監事研修と隔年実施・・・R7年度実施
- (11) 高齢者福祉施設相談職員研修

- ① 目的
施設利用者の処遇の充実を図るため、対象者に応じた的確な知識及び技術を習得し、生活指導員、相談員としての資質の向上を図る。
 - ② 対象者
高齢者福祉施設等において相談援助業務に従事する職員
- (12) 社会福祉施設等新任介護職員研修
- ① 目的
新任の介護担当職員に対して、基礎的な介護理論及び技術を習得させ、施設利用者の処遇の充実を図る。
 - ② 対象者
社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の介護職員
- (13) 障がい児（者）施設等職員研修
- ① 目的
障がい児（者）施設の問題や利用者処遇のあり方についての認識を深めるとともに、利用者に応じた的確な知識及び技術を習得し、施設職員としての資質の向上を図る。
 - ② 対象者
障害者支援施設等において施設サービスに従事する職員
- (14) 障がい者（児）居宅介護職員養成研修
- ① 目的
障がいについての理解が深く、障害の特性に応じた支援に関する知識や技術を身につけたホームヘルパーを養成し、ホームヘルプサービスの質を高めるとともに、その拡充を図る。
 - ② 対象者
介護職員初任者研修課程修了者、実務者研修課程修了者又は介護福祉士で、現に障がい者（児）居宅介護等事業に従事する者等
- (15) 社会福祉施設事務担当職員研修
- ① 目的
施設運営の実務である文書事務、経理事務等についての基礎的知識を習得し、施設事務担当職員としての資質の向上を図る。
 - ② 対象者
社会福祉施設等の事務長、事務担当職員
- (16) 社会福祉施設等給食担当職員研修
- ① 目的
施設における適正給食についての知識と技術を習得し、施設利用者の処遇の充実を図る。
 - ② 対象者
社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等
- (17) 社会福祉施設等看護担当職員研修

① 目的

施設における保健衛生、疾病の早期発見、治療へのかかわり方等専門的知識及び技術を習得し、施設利用者の処遇の充実を図る。

② 対象者

社会福祉施設等の看護担当職員等

(18) 介護技術講師養成研修

① 目的

大分県社会福祉介護研修センターで行う介護技術研修の講師を養成し、介護技術研修の円滑な実施を図る。

② 対象者

社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する職員

(19) 介護技術講師養成継続研修

① 目的

介護技術研修講師養成研修を修了後の講師に対して、実習内容の検証、その他講師として必要な知識、情報を習得させ、介護技術研修の充実を図る。

② 対象者

大分県社会福祉介護研修センターの介護技術講師

(20) 社会福祉士養成研修

① 目的

社会福祉士国家試験を受験し資格を取得しようとする者に対して、必要な理論と技術の研修を行い、知識の向上を図る。

② 対象者

社会福祉士資格を取得しようとする者

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P15～16）のNo.14～33のとおり

令和7年度 認知症介護実践研修事業計画

1 基本方針

高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施する。また、認知症介護を提供する事業所を管理する立場にある者等に対し、適切なサービスの提供に関する知識等を修得するための研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。

2 事業内容

(1) 認知症介護実践者研修

認知症介護に関する実践的な知識及び技術を修得するための研修を実施する。

(2) 認知症介護実践リーダー研修

認知症介護に関する実践的な知識及び技術を修得するための研修を実施する。

(3) 認知症対応型サービス事業開設者研修

認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得するための研修を実施する。

(4) 認知症対応型サービス事業管理者研修

単独型・併設型指定認知症対応型通所介護事業所、共用型指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所、指定看護小規模多機能型居宅介護事業所、単独型・併設型指定介護予防認知症対応型通所介護事業所、共用型指定介護予防認知症対応型通所介護事業所、指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所又は指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業所を管理・運営していくために必要な知識及び技術を修得するための研修を実施する。

(5) 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定看護小規模多機能型居宅介護事業所又は指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所において、利用者及び事業の特性を踏まえた指定居宅サービス若しくは指定介護予防サービス等の利用に係る計画又は小規模多機能型居宅介護計画、看護小規模多機能型居宅介護計画若しくは介護予防小規模多機能型居宅介護計画を作成するために必要な知識及び技術を修得するための研修を実施する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P16～17）のNo.34～38のとおり

令和7年度 介護予防職員等育成推進事業計画

1 基本方針

介護保険制度において、在宅サービスの中心となる訪問介護・通所介護事業所におけるサービス計画担当者・介護職員等を対象に、自立支援・介護予防に必要な知識の習得、技術の向上に資する研修を実施し、在宅サービスの適正な提供及び質の向上を図る。

2 事業内容

(1) 大分県介護保険事業所トップセミナー

① 目的

介護保険事業所の開設者等に対して、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図るためのセミナーを実施する。

② 対象者

介護保険事業所の開設者等

(2) 訪問介護・通所介護事業所「サービス計画担当者研修」(基礎課程・応用課程)

① 目的

介護保険制度における居宅サービスの中心となる訪問・通所介護サービスの中で、訪問・通所介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス計画担当者の研修を効率的かつ円滑に運営し、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修を実施する。

② 対象者

ア 基礎課程

訪問・通所介護事業所におけるサービス計画担当者

イ 応用課程

基礎課程を修了した者

(3) 訪問介護・通所介護事業所「介護職員現任者研修」

① 目的

介護保険制度における現任の介護職員等を対象とし、日々の業務において直面する個別の問題に対応するために、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修を実施する。

② 対象者

訪問・通所介護事業所の現任の介護職員で、介護福祉士または介護職員実務者研修修了者等

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧(P17)のNo.39~42のとおり

令和7年度 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業計画

1 基本方針

地域支援事業を担当する職員を対象に研修を実施し、地域包括ケアシステムの構築に資する人材育成・資質向上を図る。

2 事業内容

(1) 生活支援コーディネーター養成研修

① 目的

生活支援コーディネーターとしての技術及び資質向上に関する研修を実施する。

② 対象者

市町村のコーディネーター、行政担当者

(2) 地域包括支援センター（初任者・現任者）養成研修

① 目的

地域包括支援センターの業務に関する技術及び資質向上に関する研修を実施する。

② 対象者

地域包括支援センター、市町村、保健所

(3) 地域ケア会議コーディネーター養成研修

① 目的

地域ケア会議のコーディネート、助言に関する技術及び資質向上に関する研修を実施する。

② 対象者

市町村、地域包括支援センター職員、各専門職

(4) 在宅医療・介護連携研修

① 目的

在宅医療従事者、在宅介護従事者の連携を深める研修や在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口業務の充実を図るための研修を実施する。

② 対象者

市町村、医療・介護関係者、保健所

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P17）のNo.43～46のとおり

令和7年度 職場体験事業計画

1 基本方針

福祉・介護の仕事に関心を有する者に対して、職場を体験する機会を提供することにより、実際の職場の雰囲気や業務内容などを直接知ることができる環境をつくり、福祉・介護分野の人材の参入を促進する。

2 事業内容

- (1) 福祉・介護の職場体験を希望する者を募集し、県内の福祉・介護事業所において職場体験を実施する。
- (2) 実施期間は、令和7年5月1日から令和8年2月28日までとする。
- (3) 職場体験の期間及び職場体験受入施設は、大分県福祉人材センターが参加者の希望などを考慮し、受入施設と調整のうえ決定する。

令和7年度 介護入門者研修事業計画

1 基本方針

介護分野への多様な人材の確保と参入を促し、福祉・介護サービス事業や地域活動を支える人材を育成するために、日常に役立つ介護の知識や介護職としての必要な基本的な技術の実践的手法を学ぶ。

2 事業内容

(1) 介護に関する基本的な知識や技術を学ぶための研修とし、研修時間は、3時間の基礎講座及び18時間の入門講座の計21時間とし、年3回開催する。

(研修科目)

基礎講座：介護に関する基礎知識、介護の基本

入門講座：基本的な介護の方法、認知症の理解、障害の理解、介護における安全確保

(2) 基礎講座と入門講座の受講者については、修了証明書を発行する。

(3) 入門者研修の実施後、介護分野での就労を希望する者については、介護施設・事業所とのマッチング支援の実施等により、研修修了者の介護分野への参入を支援する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧(P17)のNo.47のとおり

令和7年度 介護の仕事入門セミナー実施事業計画

1 基本方針

介護の仕事に関心のある方、介護の仕事に就きたいと考えている方等が介護の仕事に関する魅力やキャリアパス等の知識を学び、介護分野への多様な人材を促進する。

2 事業内容

- (1) 介護の仕事に関する魅力やキャリアパス等の知識を学ぶためのセミナーを行う。
- (2) セミナー時間は2時間程度、年4回開催し、介護福祉の専門家による講義や介護施設職員による講話等の内容を実施する。
- (3) セミナーの実施後、セミナー参加者に対して介護施設・事業所とのマッチング支援の実施等により、介護分野への就労を支援する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P17）のNo.48のとおり

令和7年度 福祉・介護人材マッチング機能強化事業計画

1 基本方針

福祉・介護分野においては、個々の事業者の実情がわかりにくいことや小規模な事業所が多いことなどから、求職者が自分にふさわしい職場を見つけにくい状況にある。また事業所・施設では、労働環境等が十分でないところもあり、キャリア展望を示すことができ難い状況にある。

そこで、キャリア支援専門員を配置し、個々の求職者にふさわしい職場を説明、紹介するとともに、事業所・施設に対し働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を行い、円滑な就労・定着を支援する。

2 事業内容

(1) 福祉のしごと相談会の開催

大分を除く県内6か所のハローワークとホルトホール大分で月2回(中津は1回)「福祉のしごと相談会」を実施し、求職者の相談に応じて就職活動の支援を行う。

(2) 地域別就職フェアの開催

県北地区、県南地区、豊肥地区、速見・杵築・国東地域、日田・玖珠・九重地域の県内5地域において就職フェアを開催する。

(3) 事業所訪問等による求人開拓や広報活動等を行う。

令和7年度 ノーリフティングケア普及促進事業計画

1 基本方針

介護する側・される側双方において安全で安心な「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア」であるノーリフティングケアの福祉施設等での導入を促進し、働きやすい職場環境の整備、職員の離職防止・定着促進を図り、福祉・介護人材の確保に資する。

2 事業内容

(1) ノーリフティングケアマネジメント研修

ノーリフティングケア・ポリシーに係る管理者等のトップの意識改革、ノーリフティングケア導入に当たっての組織体制・職員研修や、機器導入の支援方策等の研修を実施する。

(2) ノーリフティングケア指導者養成研修

ノーリフティングケアを導入しようとする各施設の施設経営者及び管理者、ノーリフティングケアに取り組む際にリーダーの役割を担う職員等に対し、「実施組織づくり」、「導入計画の策定」、「腰痛予防リスクマネジメント」等の講義を3日間、ノーリフティングケアに係る基本的な技術や指導方法を習得するための実技研修をフォローアップを含めて3日間行う。合計6日間の研修により、研修参加施設での組織的な取組や技術指導を行う指導者を養成し、施設等での具体的な導入推進につなげていく。

(3) ノーリフティングケア先進施設の指定

「組織的な取組」「指導者の複数配備」「ノーリフティングケアに関するマニュアル整備」等の要件を満たす施設を先進施設として指定し、他施設職員の受入れ研修を実施してもらう。

先進施設指定により、ノーリフティングケアの有用性を幅広く広報するとともに、施設研修受講者には組織的な取組やケアの実際を学んでもらい、各施設での導入を図る。

(4) ノーリフティングケア先進施設の活用

従来先進施設研修の枠組を応用し、圏域ごとにノーリフティングケアの普及・啓発を目的とした研修を実施する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P17）のNo.49のとおり

令和7年度 保育士・保育所支援センター設置事業計画

1 基本方針

保育士不足による保育所待機児童解消のため、保育士就業支援サイト「保育おおいた」を活用した就職あっせんや、保育施設と就職希望者との面談の場としての就職フェアの開催、県内外養成校への大分県内施設の採用・実習受入れの情報提供など、再就職支援コーディネーターのきめ細かな取組により、保育士確保を支援する。

2 事業内容

(1) 就職あっせん・相談支援事業

- ① ハローワークでの出張相談
- ② 保育士・保育所等からの就職相談対応
- ③ 福祉のしごと就職フェアでの相談
- ④ 保育士就業支援サイト「保育おおいた」の運営
 - ・施設情報登録管理、求人・求職登録管理
 - ・求人・求職の問合せ対応、求人者、求職者へのメールでの情報配信
 - ・求人情報、求人者・求職者、採用決定者の集計
- ⑤ 県内外養成施設への県内施設の採用情報及び実習情報の提供等

(2) 保育のしごと就職フェア

保育園等の職場に就職を希望する学生や再就職を希望する保育士等を対象に、保育施設から業務や採用内容等の情報提供を行う場を対面・集合の形式で設け、保育人材確保推進と就職活動の支援を行う。

期 日：令和7年6月29日（日）

会 場：J：COM ホルトホール大分

参加施設：40 施設（予定）

(3) 再就職支援事業

保育の仕事に再就職を希望する者に、希望職場を実際に体験し職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供する。

(4) 保育士の魅力発信事業（出前講座）

保育士の仕事への理解・興味を深め、将来にわたって保育人材の安定的な確保に資することを目的として、希望のあった県内高校に県内保育士養成施設の教員を派遣し、保育士の魅力等について出前講座を実施する。

(5) Uターン学生支援事業

県外保育士養成施設の学生に対し、県内就職のための情報提供等の支援や県内就職に向けた活動（自主実習等）を行う際の交通費等の補助を行う。

令和7年度 介護DXサポートセンター設置事業計画

1 基本方針

介護現場において、生産性向上や人材確保の取組を進めるためには、一つの介護事業者のみの自助努力だけでは限界があるため、モデル事業所を地域で育成し、モデル事業所を拠点として周辺に取組を伝播させていくことが重要である。その際、地域の福祉関係者はもとより、中小企業支援や雇用、教育などの多様な関係者とも連携しながら、地域全体で取組を推進していく必要がある。

介護DXサポートセンターに業務アドバイザーを配置し、介護生産性向上に係る各種相談対応や、伴走支援等を通じ介護現場の生産性向上の取組支援を行う。また、伴走支援により各圏域に設置したモデル事業所においては、地域における生産性向上に資する取組のハブとして機能的・効率的な事業展開を図っていく。

2 事業内容

(1) 相談受付

介護事業所等から介護の生産性向上に関する各種相談を受け付ける。相談内容に応じて介護労働安定センターやよろず支援拠点等の関係機関と連携し、相談者の課題解決につなげる。

(2) 介護テクノロジー体験展示場の設置

体験展示場は介護福祉の専門職だけでなく、一般の方や国内外からの視察者等、多くの方へ介護テクノロジーを周知することを目的としている。各機器の活用場面をイメージできるようにレイアウトを工夫し、実際に触れて体験することで機器の使用効果、管理方法、他の機器との連携等、導入に向けて各機器の特徴が学ぶことができる。また、必要に応じて補助金の活用等の説明や地域のイベント等の出張展示も行う。

(3) 介護テクノロジーの試用貸出

介護ロボット等の開発企業とその製品リストのリーフレット等を作成し、試用貸出リストの周知を図り、各事業所等での試用を促進する。試用貸出後はアンケートを実施し、開発企業へフィードバックし、さらなる開発促進へつなぐ。

(4) 伴走支援

① 介護テクノロジーやノーリフティングケア導入・活用等、介護生産性向上の取組を支援する介護DXアドバイザーを設置する。

② 支援内容

「課題設定」・「解決策立案」・「導入機器選定」・「導入準備」・「運用と検証」の段階に応じて、実地訪問、メール、電話、Zoom等を利用して随時支援を行う。

(5) ホームページの運用

介護の生産性向上の取組の横展開と介護の魅力発信を目的として、以下のホームページを運用する。

① 「KAIGO SWITCH」

大分県介護生産性向上のモデル事業所の紹介動画をはじめ、ノーリフティングケア先進施設の紹介等のコンテンツがあり、これまでの介護の3Kイメージの脱却を図ることで人材確保を図るとともに、介護事業所生産性向上の取組の実例を紹介する。

② 「KAIGO DXオンライン展示場」

当研修センターで体験展示している介護テクノロジーをWEB上で閲覧することができる。紹介動画や製品紹介ホームページのリンク等のコンテンツがあり、テクノロジー導入に向けた情報収集や比較検討等に活用できる。

(6) 研修会の実施

生産性向上の取組の必要性や取組手順、先進的な取組事例等を広く普及・啓発することを目的とした研修会を実施する。

(7) 他機関との連携

センターのみでは対応が難しい相談には、福祉人材センター、介護労働安定センター、よろず支援拠点等の機関と連携し相談者の課題を解決する。

(8) 大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会の開催

県の担当部署や介護テクノロジーの導入に先進的に取り組んでいる介護施設、関係業界団体を構成員として、介護生産性向上に向けた地域の課題を共有し、それぞれの立場から具体策について検討する場として設置する。

主な議題として、介護テクノロジーの活用、介護のイメージ改善や人材確保、生産性向上の意義・目的の理解や継続的な取組に向けた施策等について協議する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P17）のNo.50のとおり

4 令和7年度 自主事業業務計画

○指定研修事業

- ・介護支援専門員研修事業計画

○自主研修事業

- ・福祉用具専門研修事業
- ・福祉サービス実践力向上研修事業計画

○連携共同事業

- ・介護担当職員専門研修事業計画

○その他業務

- ・福利厚生センター事業計画
- ・介護支援専門員実務研修受講試験事業計画
- ・介護職員初任者研修資格取得助成事業計画

令和7年度 介護支援専門員研修事業計画

1 基本方針

介護支援専門員の資質・専門性の向上を目的に義務化、体系化された介護支援専門員研修を、県の指定研修実施機関として実施する。

2 事業内容

(1) 介護支援専門員実務研修

① 目的

介護支援専門員として利用者の自立支援に資するケアマネジメントに関して必要な知識及び技能を修得し、地域包括ケアシステムの中で医療との連携をはじめとする多職種協働を実践できる介護支援専門員の養成を図ることを目的とする。

研修内容については、「厚生労働大臣が定める介護支援専門員等に係る研修の基準」第1号・「介護支援専門員実務研修実施要綱」に基づき実施する。

② 対象者

介護支援専門員実務研修受講試験合格者等

(2) 介護支援専門員専門研修

① 目的

現任の介護支援専門員に対して、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識および技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながらケアマネジメントを実践できる知識・技能を修得し、もって介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とする。

研修内容については、「介護支援専門員専門研修実施要綱」に基づき実施する。

② 対象者

ア 専門課程Ⅰ …… 原則として、介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後6か月以上の者

イ 専門課程Ⅱ …… 原則として、介護支援専門員としての実務に従事している者であって、専門研修課程Ⅰを修了している就業後3年以上の者

(3) 介護支援専門員更新研修

① 目的

介護支援専門員証に有効期限が付され、更新時に研修の受講を課すことにより、定期的な研修受講の機会を確保し、介護支援専門員として必要な専門知識および技術の修得を図ることにより、専門職としての能力の保持・向上を図ることを目的とする。

実務未経験者に対する更新研修内容は、「厚生労働大臣が定める介護支援専門員等に係る研修の基準」第2号・「介護支援専門員再研修実施要綱」3(2)「研修内容」と同様である。

実務経験者に対する更新研修内容は、「厚生労働大臣が定める介護支援専門員等に係る研修の基準」第3号・「介護支援専門員専門研修実施要綱」3（2）「研修内容」と同様である。

なお、実務経験者として初めての更新研修は、専門研修課程Ⅰ及び専門研修課程Ⅱと同内容であり、また、実務経験者としての更新研修が2回目以降の者に対する更新研修は、専門研修課程Ⅱと同内容である。

② 対象者

ア 実務未経験者

介護支援専門員証の交付を受けてから、その有効期間が満了するまでに介護支援専門員として実務に従事した経験を有しない者

イ 実務経験者

介護支援専門員証の有効期間中に、介護支援専門員として実務に従事している者又は従事していた経験を有する者

(4) 介護支援専門員再研修

① 目的

介護支援専門員として実務に就いていない者又は実務から離れている者が実務に就く際に、介護支援専門員としての必要な知識及び技能を再修得することを目的として研修を実施する。

研修内容は、「厚生労働大臣が定める介護支援専門員等に係る研修の基準」第2号「介護支援専門員再研修実施要綱」に基づき実施する。

② 対象者

介護支援専門員証を失効後、再び介護支援専門員証の交付を受けようとする者

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P17～18）のNo.51～55のとおり

令和7年度 福祉用具専門研修事業計画

1 基本方針

介護保険制度の円滑な運営に資するため、指定居宅サービスとしての福祉用具貸与事業において必要な知識、技能を有する者の養成を図る。

また、利用者と介護者にやさしいケアの実現にむけ、リフト等の福祉用具の活用を推進できる職員を養成する。

2 事業内容

(1) リフトリーダー養成研修の実施

① 目的

リフト等の福祉用具を使用し、抱え上げないことで、介護者の腰痛 予防に効果があるだけでなく、利用者の身体的負担の軽減につながることを期待されている。本研修では、利用者と介護者にやさしいケアを実現する為、リフト等の福祉用具の活用を推進し、 次のことができる指導者（リフトリーダー）を養成する。

② 対象

- ア 施設等に所属する職員または事業主で、福祉用具に関心を持ちリフト等を導入して職場内の介護者に対し腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者
- イ 福祉用具関連事業者で、リフトをはじめとする福祉用具を導入することによって、介護者に対し腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者
- ウ その他、特に研修受講の有効性があると（公財）テクノエイド協会が認める者

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P18）のNo.57のとおり

令和7年度 福祉サービス実践力向上研修事業計画

1 基本方針

多岐にわたり提供される福祉サービスに関して、主として利用者本位の視点を再確認する研修を行い、福祉人材の専門性を担保する実践力を有する人材を養成する。

2 事業内容

福祉関係者のニーズや社会情勢に応じて必要な研修を企画し、実施する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P18）のNo.58のとおり

令和7年度 介護担当職員専門研修事業計画

1 基本方針

医療と介護の連携を意識し、介護職員等の専門性の向上と実践力を培い、質の高いサービスを提供できるようにする。

2 事業内容

(1) 研修内容

① 排泄初級セミナー

排泄のメカニズムの基本、排泄障害から生じる問題を学び、福祉用具や社会資源の活用などを含めた課題解決の方法について多職種でグループワークを通して学ぶ。さらに骨盤底筋体操の実践的な指導方法を身につける。

② 摂食・嚥下セミナー

嚥下のメカニズム等を学び、摂食・嚥下の評価・口腔ケア・リハビリテーション等についてチームでの支援について実践力を身につけることができる。

③ 介護技術セミナー

ノーリフティングケアの普及促進と定着を図るため、リフトの実技研修を実施する。

3 研修計画

令和7年度大分県社会福祉介護研修センター研修一覧（P18）のNo.59～61のとおり

令和7年度 福利厚生センター事業計画

1 基本方針

福祉人材確保の一環として、福祉施設等の福利厚生センターへの加入促進を図るとともに、加入会員に対し魅力ある事業を展開するため、県内交流事業の企画開発に努める。

2 事業内容

(1) 加入の促進

- ① 福祉施設等への戸別訪問等により、事業内容の周知と加入勧誘を行う。
- ② 未加入法人等に対し文書による加入勧誘を行う。
- ③ 法人役員や施設長等管理職研修会において広報及び加入勧誘を行う。

(2) 県内交流事業等の充実

加入会員に対し、魅力のある事業を展開し会員相互の交流を図る。

(3) 新規事業開発

地域に密着した各種サービスの新規開発に努める。

(4) 広報活動の充実

会員ニュースの工夫に努める。

令和7年度 介護支援専門員実務研修受講試験計画

1 基本方針

大分県の指定試験実施機関として、介護支援専門員実務研修受講試験を円滑に実施する。

2 事業内容

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

① 試験日

令和7年10月12日(日)

② 試験会場

大分大学旦野原キャンパス(予定)

③ 受験申込期間

令和7年5月30日(金)～6月30日(月)

④ 合格発表

日 時：令和7年11月25日(火)10時(予定)

掲示場所：社会福祉介護研修センターホームページ、大分県庁ホームページ、
大分県庁舎本館1階の県政掲示板

令和7年度 介護職員初任者研修資格取得助成事業計画

1 基本方針

介護現場で働こうとする皆様を支援するため、「介護職員初任者研修課程」を修了し、新たに介護職員として就職した方、または既に介護職員として勤務している方へ助成金を支給することにより、入職促進を図るとともに、一定の質を担保することにより、介護サービスの質の向上を図る。

2 事業内容

- (1) 大分県が指定した法人等が開催する介護職員初任者研修課程を修了し、次のアまたはイのいずれかとウの条件を満たす者とする。
 - ア 令和7年度（4月1日以降）に開講した研修を修了し、申請日現在、県内の介護施設等で介護職員として直接雇用されている方。
 - イ 令和6年度に開講した研修を修了し、研修終了後6か月以内かつ令和7年4月1日以降に県内の介護施設等で介護職員として新たに就職した方。
 - ウ 受講費用等について、他の補助や助成（国、都道府県、民間等で行われる類似のもの）を受けていない方。
- (2) 助成金の金額は、支給対象者が受講した受講料（テキスト、実習費等を含む）の10分の10とし、60,000円を限度額とする。

IV 令和6年度業務実績

- 1 業務概要（概要・業務内容）
- 2 指定管理業務実績
- 3 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務実績
- 4 自主事業業務実績

1 令和6年度 業務概要

○令和6年度 業務概要

○令和6年度 業務内容

- ・ 2024大分県社会福祉介護研修センター研修体系
- ・ 令和6年度 大分県社会福祉介護研修センター研修実績一覧
- ・ 令和6年度 大分県社会福祉介護研修センター利用者一覧表

令和6年度 業務概要

1 概要

令和6年度は、第4期指定管理者（令和3～7年度）4年目であり「2024大分県社会福祉介護研修センター研修体系」に基づき、質の高い介護の提供を目指し、社会福祉施設職員、行政職員等の育成、資質・専門性の向上を図るとともに、県民の福祉・介護に関する理解や知識、技術等の普及が進むよう取り組んだ。

引き続き感染症対策に配慮しながら、オンライン研修も活用し、キャリアパス対応型生涯研修等の階層別研修や職種別研修、認知症介護実践者等の課題別研修や介護支援専門員に対する専門研修等、多くの研修を実施した。

県民向けには、福祉用具体験や住宅改造モデル展示場の広報強化等により介護に関心を持ってもらうきっかけづくりに努め、認知症高齢者の増加を見据え認知症関係教室を実施するとともに、コロナ禍により関心が高まった健康維持につながる睡眠や体操などの研修を多く企画し、健康寿命延伸に向けた取組を積極的に進めた。新たに親子で参加できる教室を企画するなど新たな受講者層の確保にも取り組んだ。

また、介護事業所での働きやすい環境づくりを進め職員の確保・定着を図り、質の高い介護の提供を進める取組として、4月に開設した介護DXサポートセンターでは、介護の生産性向上のワンストップ窓口として数多くの相談に対応するとともに、介護ロボット等の体験展示や試用貸出、研修や業務アドバイザーによる伴走支援によるモデル事業所の育成等、事業所での介護テクノロジーの導入が進むよう積極的に支援を行った。ノーリフティングケアについても、新たに3施設を先進施設に指定するなどさらなる普及を図った。

センター開設月である11月に開催している「センターまつり&げんきフェア」は、5年ぶりに大分県保健医療団体協議会と共催で終日開催した。千人を超える来場者があり、当センターの周知とともに県民の福祉・介護に対する理解が一層進む機会となった。

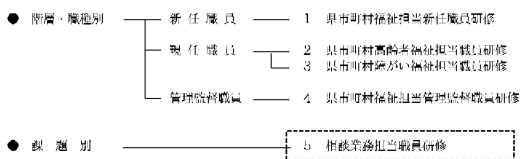
福祉・介護人材確保対策としては、福祉・介護の求人・求職の紹介、SNS等を活用した情報提供、就職フェア、出張相談会や職場体験等を実施し、福祉・介護人材の確保に取り組んだ。また、将来の福祉を担う人材育成のため実施する子どものための福祉講座や、中学生、高校生に向けた福祉・介護職場の魅力発信事業にも取り組んだ。さらには、「保育のしごと就職フェア」を初めて対面形式で開催し県内外から多くの学生が参加するなど、保育人材確保の取組を進めた。

2 業務内容

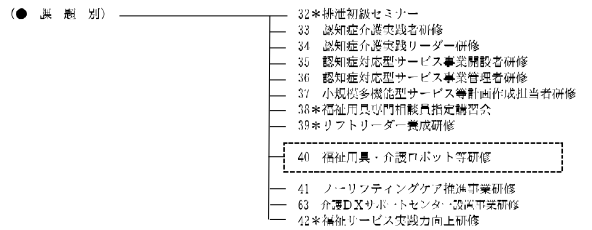
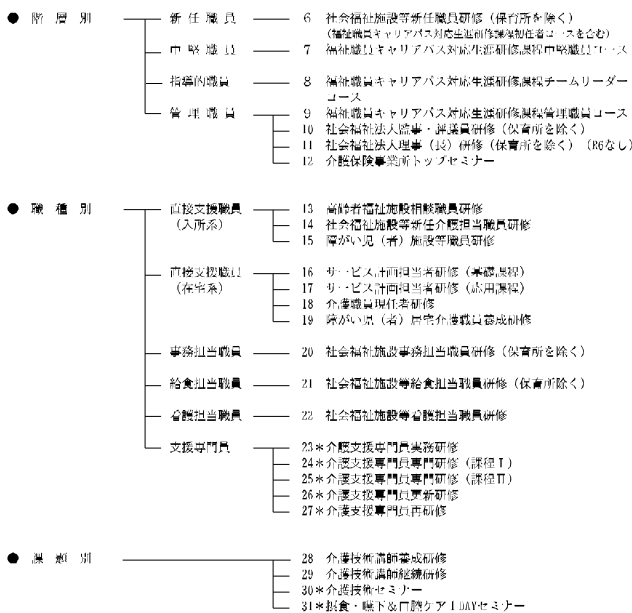
業 務		内 容
1	指定管理業務	施設の運営・維持管理に関する業務 介護実習・普及センター運営に関する業務 高齢者総合相談センター運営に関する業務 福祉人材センター運営に関する業務 介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業（提案事業）
2	知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務	社会福祉施設職員等研修事業 認知症介護実践研修事業 実践者研修、実践リーダー研修 認知症対応型サービス事業研修事業 認知症対応型サービス事業開設者・管理者研修 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 介護予防職員等育成推進事業 介護職員現任者研修 サービス計画担当者研修（基礎・応用） 介護保険事業所トップセミナー 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業 生活支援コーディネーター養成研修 地域包括支援センター（初・現任者）養成研修 地域ケア会議コーディネーター養成研修 在宅医療・介護連携研修 職場体験事業 介護入門者研修実施事業 介護の仕事入門セミナー実施事業 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 ノーリフティングケア普及促進事業 保育士・保育所支援センター設置事業 介護DXサポートセンター設置事業
3	自主事業	介護支援専門員実務研修 介護支援専門員専門研修（専門課程Ⅰ・Ⅱ） 介護支援専門員更新・再研修
	指定研修事業	介護担当職員技術研修 福祉用具専門相談員指定講習会 リフトリーダー養成研修 福祉サービス実践力向上研修
	自主研修事業	介護担当職員専門研修 摂食・嚥下セミナー、排泄初級セミナー
	連携共同事業	福利厚生センター事業 介護支援専門員実務研修受講試験 介護職員初任者研修資格取得助成事業
その他業務		

2024 大分県社会福祉介護研修センター研修体系

1 行政職員

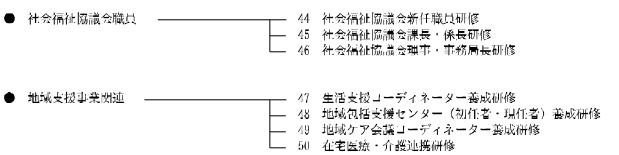


2 社会福祉施設・在宅等職員

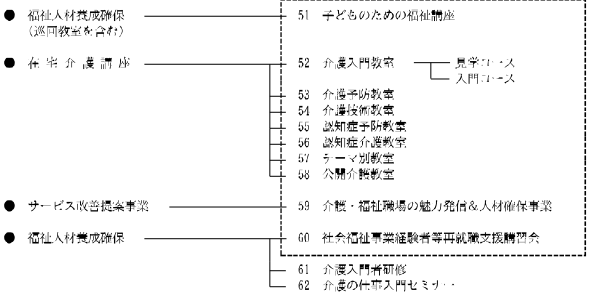


● 福祉人材養成確保 — 43 社会福祉士養成研修

3 地域福祉活動従事者



4 一般県民



*付録は社会福祉介護研修センターの自主研修

指定管理業務

令和6年度大分県社会福祉介護研修センター研修実績一覧

No	研修名	対象者	日数 (日)	人数 (名)
1	県市町村福祉担当新任職員研修	福祉行政機関の新任職員（実務経験1～2年程度、課長補佐級以下の職員）	2	143
2	県市町村高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉行政機関の職員	1	64
3	県市町村障がい福祉担当職員研修	障害福祉行政機関の職員	1	18
4	県市町村福祉担当管理監督職員研修	県市町村高齢者福祉担当職員研修、県市町村障がい福祉担当職員研修内で実施	-	-
5	相談業務担当職員研修	行政高齢者福祉担当課、市町村社協、地域包括支援センター等の相談業務職員	2	70
6	社会福祉施設等新任職員研修（福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース含む）	新任職員研修：社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員 キャリアパス初任者コース：社会福祉施設等の入職後概ね3年以内の職員	7	420
7	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	社会福祉施設等で担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員（入職後概ね3～5年程度の職員）	5	187
8	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース	社会福祉施設等で近い将来チームリーダー等の役割を担う中堅職員、主任・係長等の職員	3	135
9	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース	社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員	3	147
10	社会福祉法人監事・評議員研修	社会福祉法人の監事等	1	41
11	社会福祉法人理事（長）研修	社会福祉法人の理事長および理事	R6なし	-
12	介護保険事業所トップセミナー	介護保険事業所の開設者、管理者等	1	70
13	高齢者福祉施設相談職員研修	高齢者福祉施設等において相談援助業務に従事する職員	1	46
14	社会福祉施設等新任介護担当職員研修	社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の介護職員	2	86
15	障がい児（者）施設等職員研修	障害者支援施設等において障害福祉サービスに従事する職員	2	97
16	サービス計画担当者研修（基礎課程）	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者	4	156
17	サービス計画担当者研修（応用課程）	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者で基礎課程を修了した者	8	203
18	介護職員現任者研修	訪問介護事業所または通所介護事業所に所属する現任の介護職員	6	111

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
19	障がい児（者）居宅介護職員養成研修	障がい福祉サービス従事者等（「介護職員初任者研修課程修了者」「従前の訪問介護職員養成研修2級課程修了者」「介護福祉士」「社会福祉士及び介護福祉士法に基づく実務者研修修了者」「介護職員基礎研修・従前の訪問介護職員養成研修1級課程修了者」等）	2	32
20	社会福祉施設事務担当職員研修	社会福祉施設等の事務担当職員	2	123
21	社会福祉施設等給食担当職員研修	社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等	1	52
22	社会福祉施設等看護担当職員研修	社会福祉施設等の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接または間接的に支援している職員	1	67
23	介護支援専門員実務研修	大分県介護支援専門員実務研修受講試験の合格者等	15	2,223
24	介護支援専門員専門研修（課程Ⅰ）	介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後6か月以上の者。介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者。（実務経験者）	10	768
25	介護支援専門員専門研修（課程Ⅱ）	（専門） 介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後3年以上の者 （更新） 介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者（実務経験者）	18	1,674
26	介護支援専門員更新研修	介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員としての実務に従事した経験を有しない者（実務未経験者）	22	1,870
27	介護支援専門員再研修	介護支援専門員証の有効期限が失効している者	22	704
28	介護技術講師養成研修	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方	10	178
29	介護技術講師継続研修	社会福祉介護研修センターの介護技術講師	2	28
30	介護技術セミナー	介護職員等	2	30
31	摂食・嚥下&口腔ケア1DAYセミナー	「食」に携わる医療・介護・福祉職または摂食・嚥下に関心のある者	-	-
32	排泄初級セミナー	現在排泄ケアに関わっている者または今後関わる予定の者	5	183
33	認知症介護実践者研修	介護保険施設等の介護職員等で認知症介護における実務経験が3年以上の者 ※研修期間中に職場実習（6週間）が可能であること。	18	995

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
34	認知症介護実践リーダー研修	①から③すべてに該当する者もしくは④に該当する者 ①認知症介護実践者研修（実務者研修基礎課程）を修了後、1年以上経過している者 ②介護保険施設等の介護職員等で、認知症介護における実務経験が5年以上の者 ③ケアチームのリーダーまたはリーダーになることが予定されている者 ④介護保険施設等においてサービス利用者に直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して10年以上、かつ1,800日以上の実務経験を有する者等 ※研修期間中に職場実習（4週間）が可能であること。	6	329
35	認知症対応型サービス事業開設者研修	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者（開設予定を含む） ※現場体験1日間あり。	1	2
36	認知症対応型サービス事業管理者研修	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型通所介護の管理者就任予定者	3	114
37	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の計画作成担当者または計画作成担当者就任予定者	2	16
38	福祉用具専門相談員指定講習会	福祉用具専門相談員を目指す者	-	-
39	リフトリーダー養成研修	施設等で腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者	4	120
40	福祉用具・介護ロボット等研修	病院・施設・事業所等に従事する医療・福祉関係者、福祉用具貸与事業所等	2	62
41	ノーリフティングケア推進事業研修	通所系介護サービス事業所、訪問系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者（施設長等）及び介護担当責任者等	11	351
42	福祉リソース実践力向上研修	社会福祉施設・団体等の職員	2	63
43	社会福祉士養成研修	社会福祉士資格を取得しようとする者	-	10
44	社会福祉協議会新任職員研修	市町村社協の新任職員	1	68
45	社会福祉協議会課長・係長研修	市町村社協の課長・係長級の職員	1	14
46	社会福祉協議会理事・事務局長研修	市町村社協の常務理事・事務局長等	1	23
47	生活支援コーディネーター養成研修	生活支援コーディネーター、市町村担当職員、地域包括支援センター職員等	4	162
48	地域包括支援センター（初任者・現任者）養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員等	4	196

No	研修名	対象者	日数 (H)	人数 (名)
49	地域ケア会議コーディネーター養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員、各専門職	3	125
50	在宅医療・介護連携研修	在宅医療・介護連携コーディネーター、市町村担当職員等	2	111
51	子どものための福祉講座	小・中・高校生	43	2,422
52①	介護入門教室（見学コース）	一般県民、企業、専門学校、海外の団体等	13	252
52②	介護入門教室（入門コース）	一般県民、企業、専門学校、海外の団体等	35	1,140
53	介護予防教室	一般県民	12	321
54	介護技術教室	一般県民	3	439
55	認知症予防教室	一般県民	19	468
56	認知症介護教室	一般県民	18	263
57	テーマ別教室	一般県民	7	212
58	公開介護教室	一般県民	4	660
59	介護・福祉職場の魅力発信＆人材確保事業	中学校、高等学校の生徒・教員・保護者等	-	-
60	社会福祉事業経験者等再就職支援講習会	介護現場への再就職を希望する方または介護福祉系資格を取得後に介護職への就職を目指す方	2	7
61	介護入門者研修	介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない一般県民	12	32
62	介護の仕事入門セミナー	介護の仕事に関心のあり、介護の仕事に就きたいと考えている一般県民	4	29
63	介護DXサポートセンター設置事業研修	通所系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者（施設長等）及び介護担当責任者（業務リーダー）等	3	356

令和6年度大分県社会福祉センター利用者一覽表

	総務関係		各		種				事				業	人材 来訪者 人員	総合相談 来訪者 人員	図書情報室 貸出者数 人員	センター利用者数 (計)	
	総務		社会福祉研修・ ホームヘルパー		介護実習・普及 センター事業		子どものための 福祉講座		介護の魅力発信 &人材確保		自主事業						開館日数	人員
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員						
4月	0	0	2	246	7	345	0	0	0	0	0	0	76	134	5	25	997	
5月	0	0	6	331	10	291	1	36	0	0	6	749	87	325	8	26	2,256	
6月	0	0	12	508	15	408	1	37	0	0	7	552	52	230	11	26	2,339	
7月	4	30	10	273	14	495	5	361	0	0	9	491	52	195	6	26	2,687	
8月	3	30	17	636	4	89	1	41	0	0	6	311	62	157	5	27	2,147	
9月	1	9	20	552	11	169	13	980	0	0	10	1,029	40	219	12	25	3,843	
10月	4	24	17	475	16	436	4	255	0	0	19	3,330	48	214	6	27	5,548	
11月	6	943	12	272	13	507	4	238	0	0	15	1,375	34	223	8	26	4,380	
12月	3	30	7	344	11	214	4	153	0	0	10	908	43	150	3	24	2,641	
1月	1	5	16	461	13	218	3	196	0	0	7	883	41	179	6	24	2,709	
2月	1	40	10	256	13	432	1	120	0	0	7	658	50	250	9	23	2,563	
3月	3	16	9	406	7	214	1	10	0	0	3	78	43	145	9	25	1,480	
合計	26	1,127	138	4,760	134	3,818	38	2,427	0	0	99	10,364	628	2,421	88	304	33,550	

平成5年度～令和5年度センター利用者数

②

1,363,365 人

総合計 ①+②= 1,396,955 人

2 令和6年度 指定管理業務実績

- ・ 令和6年度 介護実習・普及センター事業実績
- ・ 令和6年度 高齢者総合相談センター事業実績
- ・ 令和6年度 福祉人材センター事業実績

(1) 令和6年度 介護実習・普及センター事業実績

令和6年度 介護実習・普及センター事業実績

令和6年度はコロナ禍で健康に関する意識が高まったことを受けて、睡眠などの休養や体操などの身体を動かす教室を多く企画した。夏休みに親子で参加できる教室を企画し、SNSでの教室情報発信も定期的実施しフォロワー確保に努めるなど、受講者層の拡大のため新たな取組も行い、ひいてはインターネットによる申込み増につながり、新たな受講者層の確保ができた。

また、介護ロボット、ICT機器等展示場の広報、さらに住宅改造モデル展示場では広報強化月間に広報活動強化をするなど、介護実習・普及センターの役割の周知も積極的に行った。

1 運営委員会の開催

令和7年2月13日（木）

2 福祉用具専門部会の開催

令和6年10月29日（火）福祉用具展示品の入替え審査等

3 事業実績

(1) 研修実績

(回、名)

NO	研 修 名	対 象 者	回数	参加者数
52	見学コース（一般）	県民・企業・海外他	13	252
	入門コース（一般）	県民・企業・海外他	35	1,140
53	介護予防教室（1日間）	県民	12	321
54	介護技術教室（8日間）	県民	3	439
55	認知症予防教室（1日間）	県民	19	468
56	認知症介護教室（1日間）	県民	18	263
57	テーマ別教室（1日間）	県民	7	212
58	公開介護教室（1日間）	県民	4	660
40	福祉用具・介護ロボット等研修 （1日間）	病院・施設・事業所等に従事する医療 ・福祉関係者、福祉用具貸与事業所等	2	62
合計			112	3,790

(2) 啓発及び情報提供

- ① SNS等を活用した介護予防、福祉用具展示場の広報
- ② パンフレット、リーフレットの配布
- ③ 図書、ビデオの貸出し

貸出件数 91件（図書 164冊、DVD 44本、ビデオ 0本 計208冊（本））

(3) 福祉用具、介護ロボット・ICT 機器等の普及啓発

- ① 福祉用具、介護ロボット・ICT 機器等の展示、住宅改修モデルの展示
- ② 福祉用具、介護ロボット・ICT 機器等に関する研修
- ③ 福祉用具、介護ロボット・ICT 機器等の利用方法等の情報提供
- ④ フィッティング、福祉用具の照会、取扱店等の情報提供、事業所等への試用貸出 269 件
- ⑤ 福祉用具、住宅改修に関する助言・相談
 福祉用具の相談件数 1,501 件（下記参照）
 住宅改修等の相談件数 109 件
- ⑥ 福祉用具製造事業者等に利用状況を還元できる体制の整備

福祉用具等の相談内容

項 目	件数 (件)	率 (%)	項 目	件数 (件)	率 (%)
排泄	98	6.5	被服	147	9.8
入浴	247	16.5	生活関連	101	6.7
移動	386	25.7	コミュニケーション	127	8.5
移乗	175	11.7	ユニバーサルデザイン	0	0
ベッド、床ずれ	110	7.3	福祉用具業者関連	110	7.3
計				1,501	100.0

(4) 九州ブロック介護実習・普及センター等代表者及び担当者会議

- ア 開催日 令和6年12月10日（火）13：30～17：00
- イ 会 場 オンラインで開催（北九州市立介護実習・普及センター主催）
- ウ 参加者 九州・沖縄の介護実習・普及センター等関連機関職員 17名
 大分県社会福祉介護研修センター職員 3名 計20名
- エ 講 義 「福祉用具プラザ北九州におけるリハビリ職の役割」
 【講師】北九州市立介護実習・普及センター
 作業療法士・福祉用具プランナー
 ノーリフトケアコーディネーター 櫻木 美穂子 氏
- オ 協 議 事前に提出された「事業運営関連」、「講座・研修の運営関連」、「福祉用具展示場関連」に係る13議題について、協議・情報交換を行った。

研修名		52① 介護入門教室(見学コース)	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的		広く県民を対象に、介護問題に関心を持つ契機づくりを図るとともに福祉に関する理解を深める。	
対象者		一般県民、企業、専門学校、海外の団体等	
延べ参加人数	252名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年6月 2回 37名	令和7年 1月 2回 24名	
	令和6年7月 2回 85名	令和7年 2月 1回 12名	
	令和6年9月 1回 16名		
	令和6年10月 2回 51名		
	令和6年11月 1回 10名		
	令和6年12月 2回 17名		
			計 13回 252名 (うち海外2回 37名)
研修内容		講師	
社会福祉介護研修センターの案内		社会福祉介護研修センター職員	
福祉用具展示場見学		//	
住宅改造モデル展示場見学		//	
福祉用具の体験 等		//	

研修名		52② 介護入門教室(入門コース)		
研修区分		一般県民(在宅介護研修)		
目的		広く県民を対象に、福祉に関する理解を深めるとともに、福祉用具、介護ロボット・ICT機器等の活用などを含めた、介護に関する基礎的な知識・技術の習得を図る。		
対象者		一般県民、企業、専門学校、海外の団体等		
延べ参加人数	1140名	会場	大分県社会福祉介護研修センター	
期日	令和6年4月 1回 24名	令和6年10月 7回	235名	
	令和6年5月 2回	104名	令和6年11月 5回	202名
	令和6年6月 6回	211名	令和6年12月 1回	43名
	令和6年7月 3回	88名	令和7年 1月 2回	36名
	令和6年8月 1回	17名	令和7年 2月 3回	37名
	令和6年9月 1回	15名	令和7年 3月 3回	128名
		計 35回	1,140名	
		(うち海外3回 66名)		
研修内容		講師		
【実習】 ・高齢者疑似体験 ・車いすの介助の仕方 【講義・実習】 ・ユニバーサルサービスについて ・車いす介助体験 ・アイマスク体験 【実習・韓国の方】 ・からだの動かし方 ・衣服の着脱 ・車いす介助の仕方 【講義】 ・認知症について(サポーター養成講座) ・認知症について ・睡眠について ・介護研修センターの役割や活動内容 【実習】 ・車いすへの移乗 ・衣服の着脱 【出前講座 講義と体操】 ・失禁予防について (於:大分地域包括支援センター) 【出前講座 講義・実習】 ・ユニバーサルサービスについて ・車いす体験 ・アイマスク体験 ・高齢者疑似体験(簡易) (於:高齢・障害・求職者雇用支援機構)		高齢者疑似体験インストラクター 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 大分県認知症介護指導者 坂下 知可 大分県認知症介護指導者 黒田 学志 睡眠環境診断士 大杉 天伸 睡眠健康状況指導士 社会福祉介護研修センター職員 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター職員 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師 社会福祉介護研修センター介護技術講師		

研修名		53 介護予防教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的	広く県民を対象とし、健康寿命の延伸に向け、介護・介護予防に対する知識の啓発・普及を図る。		
対象者	一般県民		
延べ参加人数	321名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年4月12日(金)	令和6年9月20日(金)	
	令和6年4月17日(水)	令和6年10月25日(金)	
	令和6年5月30日(木)	令和7年1月28日(火)	
	令和6年7月5日(金)	令和7年2月19日(水)	
	令和6年7月18日(木)	令和7年2月21日(金)	
	令和6年8月23日(金)	令和7年3月7日(金)	
		研修内容	講師
4/12 10/25	【講義と実技】 「ストレッチングポールで疲労回復教室」	NPO法人 介護予防支援 リハフィットネス大分 理事長 理学療法士 首藤 康弘	
4/17 9/20	【講義と実技】 「口腔機能向上・口腔ケア教室」	大分県歯科衛生士会 足立 史織 宮川 尚子	
5/30 1/28	【講義と実技】 「転倒予防教室」	NPO法人 ヘルス・フィットネス・フォーラム代表 健康科学アドバイザー 健康運動指導士 松元 義人	
7/5 2/21	【講義と実技】 「排泄教室～骨盤底筋運動～」	理学療法士 毛井 敦	
7/18 2/19	【講義と調理実習】 「栄養教室」 1.身体のはてりを冷ますメニュー 2. もっと野菜メニュー	公益社団法人大分県栄養士会 副会長 管理栄養士・健康咀嚼指導士 特定検診保健指導実践担当者 上田 由美	
8/23 3/7	【実技】 「太極拳体験教室」	大分県太極拳協会 会長 有川 岬	

研修名		54 介護技術教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的		自立の気持ちを大切にしながら、楽に行える介護技術を学ぶ。	
対象者		一般県民	
延べ参加人数	439名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<8日間コース × 3回> 令和6年5月8日(水) 令和6年9月5日(木) 令和6年12月6日(金) 令和6年5月15日(水) 令和6年9月12日(木) 令和6年12月13日(金) 令和6年5月22日(水) 令和6年9月19日(木) 令和6年12月20日(金) 令和6年5月29日(水) 令和6年9月26日(木) 令和7年1月10日(金) 令和6年6月5日(水) 令和6年10月3日(木) 令和7年1月17日(金) 令和6年6月12日(水) 令和6年10月10日(木) 令和7年1月24日(金) 令和6年6月19日(水) 令和6年10月17日(木) 令和7年1月31日(金) 令和6年6月26日(水) 令和6年10月24日(木) 令和7年2月7日(金)		
	研修内容		講師
1日目	【講義と実習】 「高齢者疑似体験・車いすの使い方」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
2日目	【講義と実習】 「寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助方法」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
3日目	【講義と実習】 「移乗の方法、福祉用具の活用」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
4日目	【講義と実習】 「着替えの介助方法、シーツ交換」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
5日目	【講義と実習】 「食事の介助方法、手洗いの方法」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
6日目	【講義と実習】 「排泄の仕組み・トイレ介助」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
7日目	【講義と実習】 「尿器便器のあて方・おむつ交換・清拭」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	
8日目	【講義と実習】 「入浴の介助・足浴」	社会福祉介護研修センター 介護技術講師	

研修名		55 認知症予防教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的	広く県民を対象とし、健康寿命の延伸に向け、認知症予防に対する知識の啓発・普及を図る。		
対象者	一般県民		
延べ参加人数	468名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年4月14日(日)	令和6年8月29日(木)	令和7年1月15日(水)
	令和6年4月24日(水)	令和6年9月11日(水)	令和7年1月23日(木)
	令和6年5月17日(金)	令和6年11月7日(木)	令和7年2月8日(土)
	令和6年6月4日(火)	令和6年11月13日(水)	令和7年2月14日(金)
	令和6年6月20日(木)	令和6年11月27日(水)	令和7年2月26日(水)
	令和6年7月3日(水)	令和6年12月11日(水)	
	令和6年7月19日(金)	令和6年12月18日(水)	
	研修内容	講師	
4/14 2/8	【講義と実技】 「園芸療法」 1. 園芸療法 苔テラリウムづくり 2. 園芸療法&アロマテラピー	大分短期大学園芸科 作業療法士 園芸療法士 小石 鉄兵 大分香りの博物館 課長・学芸員 大津留 聡	
4/24 11/27	【講義と調理実習】 「薬膳教室」 1. 春の薬膳 2. 晩秋の薬膳	薬膳おおいた 国際中医薬膳管理師 小倉 倫子	
5/17 2/14	【実技】 「折り紙教室」	ORIGAMIサークルひまわり 主宰 日本折紙協会折紙講師資格 佐藤 友美	
6/4 9/11 12/11	【実技】 「3B体操」	公益社団法人 日本3B体操協会 公認指導者 池辺 真智子	
6/20 12/18	【実技】 「フラワーアレンジメント」 1. 心華やぐお花 2. クリスマスのお花	華道家元池坊講師 財前 康子	
7/3 1/15	【実技】 「Let's レクリエーション」	大分県レクリエーション協会 事務局長 レクリエーション・コーディネーター 仲 純子	
7/19 11/7 2/26	【講義と実技】 「脳活トレーニング」	一般社団法人 さかしい大分代表理事 アメリカスポーツ医学会認定スペシャリスト他 伊藤 千奈美	

8/29	【実技】 「ガラスアート教室」	ふしぎな花倶楽部 インストラクター 菊池 八重子
11/13	【実技】 「消しゴムはんこ～クリスマスのはんこ～」	Sachihanko 主宰 津田 久美子
1/23	【実技】 「押し花アート教室」	ふしぎな花倶楽部 インストラクター 菊池 八重子

研修名		56 認知症介護教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的	認知症を正しく理解し、接し方や、住みなれた地域で済み続けることができる支援方法や、ひとりで悩まない介護について学び、認知症サポーターを養成する。また、認知症に対する生活のさまざまな場面での接し方や声のかけ方など、具体的なケアのポイントについて学ぶ。		
対象者	一般県民		
延べ参加人数	263名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	「認知症サポーター養成講座」	令和6年10月2日(水)	「認知症ケア講座」
	令和6年4月10日(水) 令和6年5月7日(火) 令和6年6月7日(金) 令和6年7月2日(火) 令和6年8月1日(木) 令和6年9月3日(火)	令和6年11月5日(火) 令和6年12月5日(木) 令和7年1月26日(日) 令和7年2月28日(金) 令和7年3月15日(土)	令和6年5月24日(金) 令和6年7月25日(木) 令和6年9月25日(水) 令和6年11月19日(火) 令和7年1月29日(水) 令和7年3月22日(土)
研修内容		講師	
【講義】 「認知症サポーター養成講座」		社会福祉法人 大樹会 社会福祉士 進 孝美	
【講義】 「認知症ケア講座」		(有)あしすと・けあ 統括管理者 介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員 大分県認知症介護指導者 黒田 学志	

研修名		57 テーマ別教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的	広く県民を対象とし、ニーズに合ったテーマを設定し、健康、介護・介護予防、認知症予防等に関する知識の啓発・普及を図る。		
対象者	一般県民		
延べ参加人数	212名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年7月11日(木) 令和7年3月5日(水)		
	令和6年7月26日(金) 令和6年8月2日(金) 令和6年10月11日(金) 令和6年12月10日(火) 令和7年2月6日(木)		
	研修内容	講師	
7/11 3/5	【講義】 「介護保険を知る教室」	あおば介護相談センター 管理者 主任介護支援専門員 社会福祉士・精神保健福祉士 川野 里奈	
7/26	【実技】 「親子消しゴムはんこ教室」	Sachihanko 主宰 津田 久美子	
8/2	【実技】 「ヨガ体験教室」	YOGA INSTRUCTOR 全米ヨガアライアンスRYT取得 岩野 奈緒美	
10/11	【講義】 「睡眠教室」	株式会社 協栄商会 いとしや代表 日本睡眠環境研究機構認定 睡眠環境診断士 大杉 天伸	
12/10	【講義】 「排泄ケア教室」	社会医療法人 敬和会 ミニむつき庵 ほほえみ 介護福祉士・第8期むつき庵認定講師 野尻 真弓	
2/6	【講義】 「お薬教室」	別府市薬剤師会理事 日伸薬局薬剤師・柔道整復師 山田 真義	

研修名		58 公開介護教室	
研修区分		一般県民(在宅介護研修)	
目的		県民及び専門職を対象に、健康・介護・認知症等に関する知識の啓発・普及を図る。	
対象者		一般県民	
延べ参加人数	660名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年4月21日(日) 令和6年7月6日(土) 令和6年11月3日(日) 令和7年2月23日(日)		
	研修内容	講師	
4/21	【講演】 「心療内科医が教える本当の休み方」	秋葉原saveクリニック 院長 鈴木 裕介	
7/6	【講演】 「アラフィフ/シングル/フリーランス ちゃんと親を見送れる」	ライター/編集者 堀 香織	
11/3	【講演】 「腸活で超ハッピーな人生を」	腸活プロデューサー 長瀬 みなみ	
2/23	【講演】 「元気がでる介護」 ～認知症の人の心に届く 声のかけ方・接し方～	元気がでる介護研究所 代表 高口 光子	

研修名	40 福祉用具・介護ロボット等研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	①「介護ロボットとは何か」また「介護ロボットの導入によって現場をどのように変えることができるか」を学び、実際の機器に触れ、体験することで介護ロボット等の活用、導入の推進を図ること ②介護リフトの基本的な知識や技術を学び、介護リフトの活用、導入の推進を図ること		
対象者	病院・施設・事業所等に従事する医療・福祉関係者、福祉用具貸与事業所等		
延べ参加人数	62名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	①令和6年11月26日(火) ②令和6年12月19日(木)		
	研修内容	講師	
11/26	【講義】 介護ロボットを活用する意義の理解および基本的な知識 ～介護ロボットを活用すればなにができるか～ 【説明およびデモ体験】 適切な機器選びおよび効果的に活用するための知識 「見守り支援機器」・「移乗支援機器」・「排泄支援機器」・「介護業務支援機器」の活用方法及びその効果、体験デモ	北九州市介護ロボット等導入支援・普及促進センター 安部 千秋 介護ロボット メーカー等5社	
12/19	【講義】 介護リフトを使った移乗介助について ・拘縮を引き起こす原因について ・介護リフト、スリングシートの基本について ・医療、介護従事者の腰痛について ・介護度の高い方への移乗、ポジショニング、在宅支援について 【実習】 介護リフト体験 ・リフト、スリングシートの選び方 ・床走行式リフト、天井走行式リフト、ベッド固定型リフト体験	公益財団法人健和会 大手町リハビリテーション病院 松本 多正 介護リフトメーカー等3社	

(2) 令和6年度 高齢者総合相談センター事業実績

令和6年度 高齢者総合相談センター事業実績

少子高齢社会に対応するため、高齢者やその家族が日常生活において抱える心配ごと・悩みごと、介護の問題や福祉用具、高齢者が住みやすい住宅の改修などの相談に応じた。また、研修の開催、情報の収集や提供、高齢者及びその家族の福祉の増進に努めた。

1 運営委員会の開催

令和7年2月13日（木）

2 事業実績

(1) 高齢者及びその家族からの電話相談、面接相談の実施

- ① 一般相談・・・センターの相談員による日常生活における心配ごと・悩みごとなどの各種相談、福祉用具の選定や使用方法等の情報提供
- ② 専門相談・・・弁護士、一級建築士、税理士、保健師、言語聴覚士、認知症の人と家族の会会員などの専門家による相談

相談件数 5,084 件

電 話 3,369 件

来 所 1,715 件

(内訳)

	生活安全	法律	経済	福祉サービス	保健・医療	計
電話	1,595	79	103	846	746	3,369
来所	151	6	4	1,498	56	1,715
計(件)	1,746	85	107	2,344	802	5,084
割合	34.3%	1.7%	2.1%	46.1%	15.8%	100.0%

(2) 高齢者及びその家族等が抱える各種の心配ごと・悩みごとを解決するために必要、適切と考えられる各種情報の収集、整理

(3) 市町村の相談体制の支援に必要な研修及び情報提供等

① 研修の実施

地域包括支援センターや在宅介護支援センター、市町村、社会福祉協議会などの相談業務担当職員に対し、研修会を実施した。

ア 第1回 日 時：令和6年7月12日（金）10：00～12：00

内 容：「相談員のためのストレスマネジメントスキル」

参加者：35名

イ 第2回 日 時：令和7年1月24日（金）10：00～11：30

内 容：「一人暮らし高齢者の増加を背景にした住居支援サービス事業の現状について」

参加者：35名

② インターネットや広報紙による情報提供

ア 大分県高齢者総合相談センターホームページに研修、利用情報を掲載

イ 大分県社会福祉介護研修センター発行の広報誌に、高齢者福祉等に関する情報や福祉用具展示場の用具等を紹介

ウ その他の情報提供

パンフレットやリーフレットを適時配布し、福祉サービスや介護保険制度、住みやすい住宅の改修例などについて紹介

(4) 広報活動

各関係機関の協力を得ながら、さまざまな媒体を通して広報活動を行った。

① 新聞等への広告掲載

大分合同新聞への広告掲載や、ケーブルテレビで住宅改造モデル展示場案内（1月～3月）を実施した。

② インターネットを活用した広報

高齢者総合相談センターホームページに事業内容等を掲載し、毎月ホームページ上で新規展示品を紹介した。

11月から毎週金曜日にスタッフが作成した住宅改造モデル展示場の広報動画をSNS上で流し、フォロワー数を292人増やすなど、新たな利用者の拡大へ向けた広報も実施した。

③ 広報用リーフレット配布

当センターで開催している研修会やイベントへの出展時に幅広い世代へ配布するとともに、また公民館や関係機関等へ適時配布し周知を図った。

④ 広報用グッズの配布

エコバッグ、ポケットティッシュ、ミニトーチライト、タオル、ボールペン等を各イベント、福祉用具展示場・住宅改造モデル展示場来訪者、研修会等で配布した。

⑤ 「大分県社会福祉介護研修センターだより」の発行（年2回、5,000部）

センターだよりに高齢者の相談に関する記事や福祉用具展示場に関する案内などを掲載し、関係機関等への周知を図った。

⑥ その他

大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）主催の『多重債務者対策連絡会議』書面開催への参加、法テラス主催の『犯罪被害者支援業務に関するアンケート』への回答などにより、関係機関と連携している。

(5) 福祉用具展示場の活用

各種福祉用具や介護用品など約 1,600 点を展示しており、年に 1 回の入替えを通じ展示品の見直しを行うとともに、使用方法や購入などの相談に応じた。

また、介護事業所に対して福祉用具の試用貸出を実施した。

貸出件数：269 件

センター正面玄関に幟旗を設置し来館者へ周知するとともに、展示場入口から見える場所に設置したサイネージを活用し、展示場の案内及び展示品の紹介などを行い来館者の誘導に努めた。

(6) 高齢者の居住環境の改善に関する啓発

住宅改造モデル展示場の周知のため、研修センター 1 階エレベーター前とモデル展示場入口に新たな案内パネルを設置した。

玄関には、福祉用具業者の協力を得て、改修実例を新規に設置し、改修例を見える化し、寝室や居室は、動線を体験できる展示の仕方にするなど、高齢者や障がいのある方々の住宅改修の諸条件に応じた具体的な相談ができるように工夫した。

(7) 関連機関との連携

地域包括支援センター、在宅介護支援センター、地域総合相談支援センター、保健所、福祉事務所、市町村社協など関連機関と随時情報交換を行い、各種相談に応じた。

相談件数：213 件

令和6年度 高齢者総合相談件数

実日数 304日
1日平均 16.7件

単位：件

【電話 11.1件 来所 5.6件】

生活（安全）	来所	電話	計	（%）	専門相談員対応分				
					来所	電話	計	（%）	
人生・家族	17	1,227	1,244		機能回復	0	0	0	(0.0%)
介護	6	88	94		認知症	8	79	87	(93.5%)
認知症	10	112	122		住宅増改築	0	0	0	(0.0%)
虐待	0	3	3		法律	4	0	4	(4.3%)
近隣関係	0	109	109		税金	0	0	0	(0.0%)
悪質商法	1	6	7		からの悩み	0	1	1	(1.1%)
振り込め詐欺	0	2	2		言語聴覚士	1	0	1	(1.1%)
生きがづくり	0	31	31						
住宅・設備	45	5	50		合計	13	80	93	
モデル展示場	59	0	59	1,746	(%)	(14.0%)	(86.0%)		(100.0%)
その他	13	12	25	(34.3%)	相談者の男女別・年齢階層別				
小計	151	1,595	1,746			男	女	計	(%)
法律					49歳以下	458	566	1,024	(20.1%)
家族問題	0	3	3		50～59歳	418	615	1,033	(20.3%)
金銭トラブル	1	9	10		60～65歳	390	342	732	(14.4%)
財産・遺言	5	37	42		65～74歳	141	1,192	1,333	(26.2%)
事故・賠償	0	1	1		75～84歳	220	385	605	(11.9%)
人権・擁護	0	9	9		85歳以上	71	286	357	(7.0%)
その他	0	0	0	85	不明	0	0	0	(0.0%)
相談機関	0	20	20	(1.7%)	合計	1,698	3,386	5,084	
小計	6	79	85		(%)	(33.4%)	(66.6%)		(100.0%)
経済・経済（仕事）					対象者との関係				
生計・所得保障	0	24	24		本人			2,700	(53.1%)
税金	0	1	1		配偶者			276	(5.4%)
年金	0	1	1		子供またはその配偶者			840	(16.5%)
仕事	4	77	81	107	親族			284	(5.6%)
その他	0	0	0	(2.1%)	各種機関			421	(8.3%)
小計	4	103	107		その他			563	(11.1%)
福祉サービス					合計			5,084	(100.0%)
地域支援	93	504	597		相談関連機関				
在宅福祉サービス	21	42	63		県			33	(13.1%)
施設福祉サービス	3	48	51		市町村			64	(25.4%)
福祉用具業者関連	100	10	110		地域包括支援センター			68	(27.0%)
福祉用具	1,226	165	1,391		社協			16	(6.3%)
制度・施策	51	19	70		その他			71	(28.2%)
福祉サービスの苦情	2	54	56	2,344	計			252	(100.0%)
その他	2	4	6	(46.1%)	相談者の居住地				
小計	1,498	846	2,344		大分市	3,108	杵築市	68	
保健・医療					別府市	265	宇佐市	186	
保健衛生	26	508	534		中津市	27	豊後大野市	28	
医療相談	30	230	260		日田市	462	由布市	42	
医療費	0	2	2	802	佐伯市	305	国東市	1	
その他	0	6	6	(15.8%)	臼杵市	52	姫島村	0	県外
小計	56	746	802		津久見市	33	日出町	43	国外
合計	1,715	3,369	5,084		竹田市	12	九重町	0	不明
(%)	(33.7%)	(66.3%)	(100.0%)		豊後高田市	6	玖珠町	0	合計
									5,084

研修名	5 相談業務担当職員研修		
研修区分	行政職員(課題別研修)		
目的	少子高齢社会の進展に伴い高齢者やその家族の抱える心配ごとや悩み事は複雑・多様化している。高齢者が安心して心配ごと・悩みごとを相談し、充実した生活を送れるよう、相談業務に従事している職員の資質向上を図ることを目的とする。		
対象者	行政高齢者福祉担当課、市町村社協、地域包括支援センター等の相談業務職員		
延べ参加人数	70名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	第1回 令和6年7月12日(金)		
	第2回 令和7年1月24日(金)		
	研修内容		講師
7/12	【講義】 『ストレスマネジメント』	大分県立看護科学大学 看護学部 人間学講座 准教授 関根 剛	
1/24	【講義】 『独居高齢者の増加を背景にした居住 支援サービスの現状について』	一般社団法人 権利擁護支援センターたけたねっと 代表 河野 雄三	

(3) 令和6年度 福祉人材センター事業実績

令和6年度 福祉人材センター事業実績

福祉関係の求人・求職の紹介・斡旋、ホームページ・SNS等による情報提供、直接面談による就職フェア、社会福祉施設等における人材確保に関する調査、福祉の仕事・資格ガイドブック作成や子どものための福祉講座等を実施し、福祉人材の確保と資質の向上に努めた。

1 運営委員会の開催

令和7年2月13日（木）

2 大分県福祉人材センター事業実績

(1) 福祉人材無料職業紹介事業

① 情報提供

- ・ 求人情報誌の配布（毎月）
- ・ 求人票の掲示（福祉人材センター内）
- ・ 福祉人材センターホームページでの最新求人情報発信

② 月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談 (件)	177	188	179	215	175	161	151	110	144	139	171	145	1,955
求職 (名)	18	47	13	14	16	13	18	20	15	22	18	15	229
求人 (件)	110	86	163	101	131	96	70	127	119	141	94	101	1,399
(名)	176	155	324	149	223	193	128	205	214	242	152	164	2,325
紹介 (名)	5	0	2	2	2	3	2	8	2	2	6	6	40
就職 (名)	5	0	2	1	3	2	3	8	2	2	4	8	40

(2) 福祉に関する啓発・広報事業

「介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業」（提案事業）

県内の中・高校生、教員、保護者等が介護、福祉の仕事の魅力と重要性への理解を深め、中・高校生の将来の職業選択の一助としてもらうため、DVD「－福祉の仕事魅力発信！－福祉の現場で活躍する先輩からのメッセージ」とパンフレット「教えて！福祉のお仕事」を制作した。

(3) 福祉職場への就職説明会

① 2024年夏 福祉のしごと就職フェア

会 場：ホテル日航大分オアシスタワー

期 日：令和6年8月10日（土）

参加事業所：39 事業所

求職参加者：55 名（学生 16 名、一般求職者 39 名）

※就職者数：9 名

② 2025年春 福祉のしごと就職フェア

会 場：ホテル日航大分オアシスタワー

期 日：令和7年3月8日（土）

参加事業所：39 事業所

求職参加者：46 名（学生 10 名、一般求職者 36 名）

※就職者数：2 名

(4) 福祉人材確保推進事業

① 大分県福祉人材確保推進会議

福祉、特に介護人材の確保を図るため、課題の共有、課題解決のための協議、情報交換等を目的に開催した。

人材の確保・定着に関連するため、「大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会」と合同で開催した。

期 日：令和7年2月18日（火）

内 容：福祉人材確保、介護現場の生産性向上の取組等について

委 員：社会福祉法人経営者協議会、老人福祉施設協議会、知的障害者施設協議会、身体障害児者施設協議会、老人保健施設協会、介護福祉士会、別府溝部学園短期大学、智泉福祉製菓専門学校、県立大分南高等学校、大分労働局、大分公共職業安定所、介護労働安定センター大分支部、県（高齢者福祉課、障害福祉課、産業人材政策課）の各代表者

② 介護職再就職支援講習会

介護現場への再就職を希望する方又は介護福祉系資格を取得後、介護職への就職を目指す方を対象に、実践的な介護技術・知識を身につけるための研修を実施した。

実施回数：1回（2日間） 参加人数：7名

実施日	内 容	参加人数
3 / 13	口腔ケア・介護における口腔ケアの重要性とポイント	4 名
	排泄ケア・排泄の仕組みと正しいオムツのあて方	

3月14日	在宅生活を支える訪問系・通所系サービスの実際	3名
	身体に負担をかけない移乗	

③ 子どものための福祉講座

小・中・高校生に対して、介護福祉体験や地域の様々な資源とつながりを持った福祉教育を実施し、地域社会の一員としての福祉意識の向上と、これからの福祉を担う人材の育成を図った。

ア 介護研修センター実施分

実施主体：大分県社会福祉介護研修センター

実施回数：4回

参加延人数：266名

実施日	実施団体	内容	参加者数
9/20	大分市立明野東小学校4年生	介護体験・車いす体験 福祉用具展示場見学	54名
11/7	大分市立豊府小学校4年生	介護体験・車いす体験 視覚障がいを知る体験 福祉用具展示場見学	165名
11/22	九重町立山田小学校4年生	車いす体験 視覚障がいを知る体験 福祉用具展示場見学	16名
1/28	大分県立大分支援学校中学部2年生	車いす体験 福祉用具展示場見学	31名

イ 地域実施分

実施主体：市町村社会福祉協議会

実施回数：39回

参加延人数：2,156名

実施日	実施団体	内容	参加者数
5/23	津久見市立津久見小学校4年生	高齢者疑似体験	38名

5/27	佐伯市立明治小学校4～6年生	手話体験	6名
6/15	別府放課後等デイサービス go to next のびのびの木 小中高生	アイマスク体験	16名
6/18	津久見市立津久見小学校4年生	手話体験学習会	39名
6/24	津久見市立千怒小学校4年生	アンプティサッカー体験(パラスポーツ体験)	20名
7/2	大分市立東植田小学校4年生	点字体験	103名
7/5	津久見市立千怒小学校4年生	アイマスク体験	18名
7/8	津久見市立津久見小学校4年生	車いすバスケット交流会	39名
7/11	佐伯市立直川中学校全校生徒	車いす体験	26名
7/11	佐伯市立松浦小学校5・6年生	手話体験	20名
7/16	大分市立金池小学校4年生	盲導犬のはたらき、手話体験	150名
8/28	佐伯市立直川中学校全校生徒	高齢者疑似体験	35名
9/3	大分市立城南中学校1年生	点字体験、手話体験	118名
9/4	大分市立賀来小学校4年生	アイマスク体験、高齢者疑似体験	89名
9/6	大分市立王子中学校3年生	点字体験、防災と災害ボランティア講座	180名
9/10	別府市立亀川小学校4年生	パラアスリートとの交流、パワーリフティング体験	64名
9/11	佐伯市立東雲中学校1年生	車いす体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験	8名
9/11	佐伯市立佐伯小学校6年生	車いす体験、高齢者疑似体験	45名

9/12	佐伯市立直川小学校5・6年生	アイマスク体験、高齢者疑似体験	17名
9/13	佐伯市立東雲中学校1・3年生	手話体験	13名
9/17	大分市立碩田学園4年生	手話体験、アイマスク体験、盲導犬とのふれあい	100名
9/19	佐伯市立鶴見中学校3年生	アイマスク体験、車いす体験	16名
9/27	大分市立南大分小学校3年生	点字体験、盲導犬とのふれあい	152名
9/27	別府市立亀川小学校4年生	見えない世界を体験する 盲導犬との生活	62名
10/8	別府市立亀川小学校4年生	車いす体験	62名
10/21	佐伯市立明治小学校4～6年生	手話体験	6名
10/23	大分市立豊府小学校4年生	高齢者疑似体験	85名
10/25	別府市立東山幼稚園園児	車いす体験	7名
10/29	大分市立豊府小学校4年生	高齢者疑似体験	84名
11/7	佐伯市立直川小学校3・4年生	車いす体験、高齢者疑似体験	11名
11/28	別府市立上人小学校1年生	盲導犬との生活	51名
12/2	別府市立緑丘小学校2年生	盲導犬との生活	50名
12/11	別府市立南立石小学校4年生	見えない世界を体験する 盲導犬との生活	56名
12/18	別府市立東山小学校全校生徒	見えない世界を体験する 盲導犬との生活	52名
12/19	佐伯市立切畑小学校6年生	手話体験、聴覚障がい者問題講演	12名

1 / 14	別府市立山の手小学校4年生	見えない世界を体験する 盲導犬との生活	90名
1 / 28	別府市立境川小学校4年生	見えない世界を体験する 盲導犬との生活	81名
2 / 4	大分県立豊府中学校2年生	講話（障がい者の人権） 車いす体験、アイマスク体験	124名
3 / 11	佐伯市立松浦小学校1・2年生	盲導犬体験	11名

④ 調査研究事業

- ア 県内の社会福祉施設等での職員採用や退職の実態、中高年齢者の受入状況、さらには人材確保や定着のための対策等を調査し、今後の人材確保に資するため「社会福祉施設等における人材確保に関する調査」を実施した。
- イ 求職者の求職活動の参考として提供するため、「福祉の仕事・資格ガイドブック」（2025年度版）を作成した。

(5) 福祉人材確保特別推進事業

① 社会福祉施設等新任職員研修及び新任介護担当職員研修の開催

ア 社会福祉施設等新任職員研修

福祉施設等の新任職員として福祉の基礎知識や心得について学習するとともに、チームで働く重要性を学び、組織で働く自覚と意識の向上を図ることを目的として実施した。

期 日：令和6年4月23・24日

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：1日目：124名 2日目：122名

内 容：講義・演習（計2日間×1組）

イ 社会福祉施設等新任介護担当職員研修

新任の介護職員として福祉の仕事に対するやりがいや働く自覚を促すとともに、接遇マナー、介護技術や医学的知識の重要性等普段からの観察力を磨き、支援の質並びに利用者の生活の質の向上につなげることを目的に実施した。

期 日：令和7年2月26日、3月14日 計2日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：1日目：44名 2日目：42名

内 容：講義・演習・実技講習

② 社会福祉士養成講座

令和6年度（第37回）社会福祉士国家試験の受験対策として、大分県社会福祉士会の協力を得ながら受験対策講座を実施した。

期 日：令和6年9月15日～令和7年2月1日

※講義の事前収録による動画配信システムでの講義視聴及び模擬
試験（10月29日）

参加者：講義 10名

模擬試験 10名

内 容：講義 10科目 模擬試験

(6) 離職介護福祉士等届出制度

平成29年4月から令和7年3月までの登録者数 373名

(7) 日田市福祉人材バンク運営事業

① 福祉人材無料職業紹介事業

ア 情報提供

日田市社会福祉協議会ホームページに求人情報一覧を掲載（12回）

求人確保のための施設訪問等（54回）

イ 月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談(件)	6	10	2	6	9	3	4	7	4	2	7	4	64
求職(名)	0	3	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	7
求人(件)	18	25	10	15	33	11	15	33	14	15	22	14	225
(名)	26	40	11	21	51	12	29	53	15	25	36	10	338
紹介(名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
就職(名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

② 説明会・講習会等

「福祉・保育・看護のしごと2024就職フェア」

期 日：令和6年8月10日（土）

会 場：市民文化会館「パトリア日田」

主 催：日田市、日田市社会福祉協議会

参加事業所：26事業所

求職参加者：17名（学生9名、一般求職者8名）※就職者数：0名

③ 福祉人材確保相談事業

ア ジョブカフェおおいた・日田市企業合同就職説明会

期 日：令和6年9月22日（日）

会 場：日田市役所7階

相談者：1名

主 催：ジョブカフェおおいた 日田サテライト

イ 第28回市民健康福祉まつり・相談コーナー

期 日：令和6年10月13日（日）

会 場：日田市民文化会館「パトリア日田」

相談者：0名

主 催：日田市、日田市社会福祉協議会

④ 啓発、広報事業

ア 機関誌「社協だより・ひた」への福祉人材情報掲載

年3回「6月号、8月号、2月号）、市内全世帯（約27,000部）に配布。

イ 関係市町との連携

日田市、玖珠町、九重町の広報誌に福祉人材情報を掲載した。また、日田市及び日田市社協公式ウェブサイトにも福祉人材バンク情報を掲載。

研修名	51 子どものための福祉講座		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	小・中・高校生に対して、介護福祉体験や地域の様々な資源とつながりを持った福祉教育を実施し、地域社会の一員としての福祉意識の向上と、これからの福祉を担う人材の育成を図る。		
対象者	小・中・高校生		
延べ参加人数	2422名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	随時		
	研修内容	講師	
	<p>【研修センター実施分】 介護体験・車いす体験 高齢者疑似体験・視覚障害を知る体験 福祉用具展示場見学 等 実施回数 4回 参加人数 266名</p> <p>【地域実施分】 車いす体験・アイマスク体験 盲導犬とのふれあい体験 障がい者スポーツ体験 等 実施回数 39回 参加人数 2156名</p>	<p>大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 等</p> <p>大分県介護福祉士会 障がいのある当事者 他</p>	

研修名	59 介護・福祉職場の魅力発信&人材確保事業		
研修区分	一般県民(学校)(福祉人材養成研修)		
目的	小中高校生等の若い世代に対し、将来の職業選択につながるよう介護・福祉の仕事のやりがいや環境改善の取り組みなど介護・福祉職場の魅力を発信し、人材確保に繋げる。		
対象者	中学校、高等学校の生徒・教員・保護者等		
延べ参加人数	－	会場	実施希望校
期日	R6年度は魅力発信DVD及びパンフレット制作のためセミナーは実施せず		
	研修内容	講師	
	<p>○福祉のお仕事魅力発見セミナー キャリア教育の一環として介護・福祉職として働く意義や働く人々の様々な思いを理解し、進路や職業選択のサポートとなるべく、実施希望校を募集して出前講座「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を実施する。</p> <p>・介護・福祉の魅力発信DVDの上映及びパンフレットによる魅力紹介と現場職員による講話</p>	福祉現場職員 (DVDに登場した事業所の職員など)	

研修名	60 社会福祉事業経験者等再就職支援講習会		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	介護の現場を離れてブランクのある方、または介護の資格を取得しこれから介護職への就職を希望する方を対象に、就職に向けて必要な介護の知識・技術の習得を目指す。		
対象者	介護現場への再就職を希望する方または介護福祉系資格を取得後に介護職への就職を目指す方		
延べ参加人数	7名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	1日目:令和7年3月13日(木) 2日目:令和7年3月14日(金)		
	研修内容	講師	
1日目 3/13	【講義・実技】 口腔ケア ～介護における口腔ケアの重要性とポイント 【講義・実技】 排泄ケア ～排泄のしくみと正しいオムツのあて方	一般社団法人 大分県歯科衛生士会 足立 史織 社会医療法人 敬和会 陽だまりの郷みなはる 管理者 事業課長 相良 円香	
2日目 3/14	【講義】 在宅生活を支える訪問系・通所系サービスの実際 【講義・実技】 身体に負担をかけない移乗	大分県ホームヘルパー協議会 会長 古野 善子 大翔会グループ 株式会社ラヴィング 医療特化型有料老人ホーム Greenガーデンアトリオ高江 部長 田崎 真一	

3 令和6年度 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結する業務実績

- ・ 社会福祉施設従事者等研修事業実績
- ・ 福祉・介護人材確保対策事業実績
- ・ ノーリフティングケア普及促進事業実績
- ・ 保育士・保育所支援センター設置事業実績
- ・ 介護DXサポートセンター設置事業実績

令和6年度 社会福祉従事者等研修事業実績報告

(知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結した業務)

1 社会福祉従事者等研修事業

1 行政職員研修

●階層・職種別研修

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
1	県市町村福祉担当新任職員研修	福祉行政機関の新任職員 (実務経験1～2年程度、課長補佐級以下)	2日	143名 1日目 72名 2日目 71名	福祉における権利擁護 ～障がい者の権利と自立支援～ 認知症の人と家族の状況を知る ～当事者(本人と家族)の心理と置かれている環境から行政施策を考える～ 子どもを取り巻く環境と課題について ～スクールソーシャルワーカーの活動から～ 要配慮者体験研修 地域共生社会と地域福祉の推進
2	県市町村高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉行政機関の職員	1日	64名	人生の最後まで尊厳をもって生きる ～身寄りのない高齢者への支援～
3	県市町村障がい福祉担当職員研修	障がい福祉行政機関の職員	1日	18名	カスハラ・不適切行為リスク対応研修 ～職員安全を守る職場づくり～ ・カスハラ等のリスクに対応する職員のマインドと対応力 ・組織のリスクマネジメントとクライシスマネジメント
4	県市町村福祉担当管理監督職員研修	上記2、3の中で実施			

2 社会福祉施設・在宅等職員研修

●階層別

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
6	社会福祉施設等新任職員研修	社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員	2日	246名 1日目 124名 2日目 122名	福祉サービスの基本理念と倫理 社会人、組織人としての基本的理解 ～福祉職員の価値について～ 当事者・家族の思い ～医療的ケア/子育てを通じて伝えたいこと サービス利用者として支援者の知ってほしいこと・期待すること～ 福祉現場で働く意義と自覚について

6	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 【初任者コース】 社会福祉施設等初任者研修	社会福祉施設等の入職後概 ね3年以内の職員	2日 × 2組	124名 1組 74名 (2日間) 2組 50名 (2日間)	セッション① ・福祉職員としてのキャリアデザインと 自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・組織の一員としてのフォローシップ セッション③ ・対人関係マナーと言葉遣い セッション④ ・初任者としての能力開発 ・業務においての問題解決の必要性を学ぶ ・福祉サービスとリスクマネジメント ・組織内での多職種連携、協働 ・組織運営管理の基礎 セッション⑤ ・行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定 新任職員のためのコミュニケーションと マナー
7	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修課程 【中堅職員コース】 社会福祉施設等中堅職員 研修	社会福祉施設等で担当業務 の独力遂行が可能なレベル の職員（入職後概ね3～5 年程度の職員）	2日 × 2組	143名 1組 70名 (2日間) 2組 73名 (2日間)	セッション① ・キャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・中堅職員としてのフォローシップの 醸成 セッション③ ・チームケアと問題解決 セッション④ ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の 指導 ・業務課題の解決 ・利用者の尊厳を守る福祉サービスと リスクマネジメント ・他組織・地域の専門職との連携、協働 ・組織運営管理の理解促進と参画 セッション⑤ ・中堅職員の行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定 福祉職員のモチベーションアップ研修 ～自分のやる気の素を知ろう～
8	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修課程 【チームリーダーコース】	社会福祉施設等で近い将来 チームリーダー等の役割を 担う中堅職員、主任・係長 等の職員	2日	82名 (2日間)	セッション① ・チームリーダーとしてのキャリア デザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・チームリーダーとしてのリーダー シップの醸成 セッション③ ・OJTの効果的推進

	社会福祉施設等チームリーダー研修		1日	53名	<p>セッション④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームリーダーとしての能力開発とOJTの推進 ・サービスの質の確保・向上とリスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携、地域協働の推進 ・組織運営管理への参画と協働 <p>セッション⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動指針策定 <p>セッション⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとアクションプランの策定 <p>チームづくりのためのファシリテーション ～対話の場づくり～</p>
9	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 〔管理職員コース〕	社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員	2日	92名 (2日間)	<p>セッション①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職員としてのキャリアデザインと環境整備 <p>セッション②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの基本理念・倫理の徹底 ・組織、部門管理者としてのリーダーシップの醸成 <p>セッション③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材アセスメント <p>セッション④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職員としての能力開発と人材育成 ・組織レベルの業務改善や問題解決の仕組みづくり ・福祉経営とリスクマネジメント ・チームアプローチや多職種連携の管理 ・地域協働の推進 ・組織運営管理体制の整備と推進 <p>セッション⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の行動指針策定 <p>セッション⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとアクションプランの策定 <p>指導に悩む部下との関わり方</p>
10	社会福祉法人監事研修	社会福祉法人の監事等	1日	41名	社会福祉法人監事の監査等 ハラスメント・労務管理
11	社会福祉法人理事（長）研修	「10 社会福祉法人監事研修」と交互開催のため令和6年度は開催なし			
12	介護保険事業所トップセミナー	介護保険事業所の開設者、管理者、市町村介護保険担当職員、在宅医療・介護連携推進事業担当職員、在宅医療介護連携コーディネーター等	1日	70名	<p>老健における認知症のハッピーエンド・オブ・ライフ</p> <p>老人保健施設における看取りトークセッション</p> <p>※No.50との併催</p>

●職 種 別

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
13	高齢者福祉施設相談職員 研修	高齢者福祉施設等において相 談援助業務に従事する職員	2日	46名	支援者の支援 ～相談援助の視点と実践のためのアプローチ～
14	社会福祉施設等新任介護 担当職員研修	社会福祉施設等の入職後概ね 1年未満の介護職員	2日	86名 1日目 42名 2日目 44名	介護職における大切な姿勢やマインド 高齢者に見られる症状の観察ポイント ～動ける介護職になるために～ チームメンバーとしての介護職 ～失敗の向こうにあるもの～ 介護現場における効率的な身体の動かし方・ 使い方
15	障がい児（者）施設等職員 研修	障害者支援施設等において施 設サービスに従事する職員	2日	97名 Aコース 57名 Bコース 40名	【Aコース】 ・発達障がいの理解と対応 【Bコース】 ・障がい福祉現場におけるケアワーカーへの 暴力とハラスメント
16	サービス計画担当者研修 （基礎課程）	訪問介護事業所、通所介護事 業所における現任のサービス 計画担当者	2日 × 2組	156名 （通所） 1日目 33名 2日目 31名 （訪問） 1日目 45名 2日目 47名	大分県における地域包括ケアの構築と推進に ついて 自立支援型介護計画を目指した課題抽出の仕 方 昨年度の事例発表の体験 因子分解を用いた計画書作成
17	サービス計画担当者研修 （応用課程）	訪問介護事業所、通所介護事 業所における現任のサービス 計画担当者で基礎課程を修了 した者	4日 × 2組	203名 （通所） 1日目 18名 2日目 18名 3日目 13名 4日目 21名 （訪問） 1日目 31名 2日目 32名	大分県における地域包括ケアの構築と推進に ついて 実践！自立支援に向けた介護計画を目指した 課題抽出の仕方（応用編） 前年度の事例発表の体験 各自事前課題の発表・事例検討 やってみよう！自立支援に向けたケースカン ファレンス 実証！元気になる自立支援ケースカンファレ ンス 自立支援型サービス実践事例報告会 介護保険の理念・生活機能・説明力・人材 育成

				3日目 32名 4日目 38名	
18	介護職員現任者研修	訪問介護事業所、又は、通所介護事業所に所属する現在の介護職員	3日 × 2組	111名 (通所) 1日目 19名 2日目 19名 3日目 18名 (訪問) 1日目 19名 2日目 19名 3日目 17名	大分県における地域包括ケアの構築と推進について 生活機能アセスメントについて 昨年度実践事例体験発表 高齢者の暮らしをひろげる筋力アップトレーニングと目標設定の立案 口腔機能向上アセスメントと実際 おいしく食べるための支援 正しい薬の管理のための支援 口腔内から守る健康～生きること食べることを支えるために～ コミュニケーション障害とその対応 認知症ケアの理解と対応方法～共生と予防を目指して～ 自立支援型サービス実践事例発表と関連ミニレクチャー 介護保険の理念・生活機能・説明力・人材育成
19	障がい者（児）居宅介護職員養成研修	障がい福祉サービス従事者等（「介護職員初任者研修課程修了者」「従前の訪問介護員養成研修2級課程修了者」「介護福祉士」「社会福祉士及び介護福祉士法に基づく実務者研修修了者」「介護職員基礎研修・従前の訪問介護員養成研修1級課程修了者」等）	2日	32名 1日目 16名 2日目 16名	障がい者が地域で暮らし働ける社会づくり 障がい者ケアマネジメントについて 精神障がいの理解と支援 知的障がいの理解と支援 当事者・家族の思い ～医療的ケア児子育てを通じて伝えたいこと サービス利用者として支援者の知ってほしいこと・期待すること～ 身体障がいの理解と支援
20	社会福祉施設事務担当職員研修	社会福祉施設の事務担当職員	2日	123名 1日目 61名 2日目 62名	社会福祉法人会計簿記（中級編） ・社会福祉法人会計簿記の基礎 ・社会福祉法人会計基準 ・会計の区分など ・社会福祉法人の計算書類 ・附属明細書と財産目録 ・勘定科目 ・支払資金と流動資産・流動負債 ・会計処理（資産・負債・引当金・純資産・リース取引） ・事業区分間・拠点区分間・サービス区分間の取引 ・就労支援事業の会計処理 ・予算
21	社会福祉施設等給食担当職員研修	社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等	1日	52名	災害時の備蓄品 ～備蓄食をどう考えるか？～

22	社会福祉施設等看護担当職員研修	社会福祉施設等（保育所を除く）の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接・間接的に支援している職員	1日	67名	福祉施設・事業所の感染予防・対応力強化 ～感染に強い体制づくり～
----	-----------------	--	----	-----	-------------------------------------

●課題別

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
28	介護技術講師養成研修	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方、所属事業所において指導者あるいは中核的な役割を担っている方	10日	178名	自立支援、利用者本位の視点に立った基本的な介護技術の指導方法の習得。 ・寝返り/起き上がり/立ち上がりの介助 ・衣服の着脱の介助/シーツ交換 ・入浴の介助 ・清拭/足浴/洗髪/洗髪 ・排泄の介助/おむつのあて方 ・食事の介助 ・福祉用具の活用 ・車いすの介助 ・模擬教室の開催
29	介護技術講師継続研修	介護技術講師	2日	28名	実技：「介護技術の基本」 座談会「講師としての悩みや不安」
33	認知症介護実践者研修	介護保険施設等の介護職員等で認知症介護における実務経験が3年以上の者 ※研修期間中に職場実習（6週間）が可能であること。	6日 + 実習 × 3組	995名 1組 354名 2組 344名 3組 297名	認知症ケアの基本的視点と理念 認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援 QOLを高める活動と評価の視点 家族介護者の理解と支援方法 権利擁護の視点に基づく支援 地域資源の理解とケアへの活用 学習成果の実践展開と共有 アセスメントケアの実践の基本 生活支援のためのケアの演習 職場実習の課題設定 職場実習評価
34	認知症介護実践リーダー研修	①から③すべてに該当する者もしくは④に該当する者 ①認知症介護実践者研修（実務者研修基礎課程）を修了後、1年以上経過している者 ②介護保険施設等の介護職員等で、認知症介護における実務経験が5年以上の者 ③ケアチームのリーダーまたはリーダーになることが予定されている者 ④介護保険施設等においてサービス利用者に直接提供する介護職員と	6日 + 実習	329名	認知症介護実践リーダー研修の理解 認知症の専門的理解 施策の動向と地域展開 チームケアを構築するリーダーの役割 ストレスマネジメントの理論と方法 ケアカンファレンスの技法と実践 認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法 職場内教育の基本視点 職場内教育（OJT）の方法の理解 職場内教育（OJT）の実践 職場実習の課題設定 結果報告&職場実習評価

3 地域福祉活動従事者

●社会福祉協議会職員

No.	研修名	対象者	口数	延べ人数	主な研修内容
44	社会福祉協議会新任職員研修	社会福祉協議会の新任職員	1日	68名	社会福祉協議会の理念と役割 社会福祉協議会の使命と活動に必要な視点
45	社会福祉協議会課長・係長研修	社会福祉協議会の課長・係長級の職員	1日	14名	職場を活性化させるコミュニケーション
46	社会福祉協議会理事・事務局長研修	社会福祉協議会の常務理事・事務局長等	1日	23名	地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制・重層的支援体制整備事業の展開等

●地域支援事業関連

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
47	生活支援コーディネーター養成研修	生活支援コーディネーター、市町村担当職員、地域包括支援センター職員等	4日	162名 初任者 29名 現任者 59名 連絡会 (1回目) 30名 (2回目) 44名	◎初任者 生活支援体制整備事業の目的と成果を説明できるようになる ◎現任者 地域づくりができる生活支援コーディネーターのテクニック行政説明 ◎連絡会① 生活支援体制整備事業の現状と課題について 生活支援体制整備事業で設定すべき活動目標について 市町村事例報告(中津市、佐伯市) ◎連絡会② 介護保険制度における生活支援体制整備事業の役割を改めて考える 市町村事例報告(臼杵市)
48	地域包括支援センター(初任者・現任者)養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員等	4日	196名 初任者 136名 現任者 60名	◎初任者研修① 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能 地域ケア会議の資料の見方 模擬地域ケア会議の視聴 地域ケア会議コーディネートのポイント 地域ケア会議における助言者の役割 ※No.49 初任者研修との併催 ◎初任者② 地域包括支援センターについて 大分県のひきこもり対策について 地域支援等の総合相談支援業務 虐待防止等の権利擁護業務 ◎初任者③ 多頭飼育対策について 拒否を続ける身寄りの無い高齢者の在宅看取り支援～死後手続きの課題と対応～

					◎現任者研修 多頭飼育対策について 大分県のひきこもり対策について 高齢者虐待の現状について 高齢者虐待対応の基本的な考え方について 高齢者虐待における体制整備について 高齢者虐待対応の流れとポイントについて 事例検討・演習（グループワーク） 家族信託について
49	地域ケア会議コーディネーター養成研修	地域包括支援センター職員、市町村担当職員、各専門職	3日	125名 初任者 33名 現任者 30名 アドバイザー 62名	◎初任者研修 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能 地域ケア会議の資料の見方 模擬地域ケア会議の視聴 地域ケア会議のコーディネートのポイント 地域ケア会議における助言者の役割 ※No. 48 初任者研修①との併催 ◎現任者研修 地域ケア個別会議これからどうする？を考える ◎アドバイザー研修 認知機能が低下した方に対する自立支援に向けたアセスメントについて 認知機能が低下した方の短期集中予防サービスを利用した支援事例 事例について同職種でのグループワーク
50	在宅医療・介護連携研修	在宅医療・介護連携コーディネーター、市町村担当職員等	2日	111名 コーディネーター 41名 全体 70名	◎コーディネーター 在宅医療・介護連携におけるコーディネーターの役割 地域包括支援センターにおける在宅医療・介護連携推進事業の取組 玖珠郡在宅医療介護連携事業（くすここカラネット）の取組 ◎全体 老健における認知症のハッピーエンド・オブ・ライフ 老人保健施設における看取り トークセッション ※No. 12 との併催

4 一般県民

No.	研修名	対象者	口数	延べ人数	主な研修内容
61	介護入門者研修	一般県民（介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない者）	4口 × 3組	32名	◎基礎講座 介護に関する基礎知識 介護の基本 ◎入門講座 基本的な介護の方法 認知症の理解 障がいの理解 介護における安全確保

62	介護の仕事入門セミナー	県民（介護の仕事に関心のある者、介護の仕事の就労や学びを希望する者）	1日 × 4回	29名	<p>介護職の魅力について 介護の仕事の基礎知識、介護保険制度 介護ロボット普及推進センターの紹介 施設職員による講話・魅力紹介：高齢者施設 編、障がい者施設編 有料老人ホームとは 施設見学 会社案内</p>
----	-------------	------------------------------------	---------------	-----	---

(1) 令和6年度 社会福祉施設従事者等研修事業実績

- ・ 社会福祉施設職員等研修事業
- ・ 認知症介護実践研修事業
- ・ 認知症対応型サービス事業研修事業
- ・ 介護予防職員等育成推進事業
- ・ 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業

研修名 1 県市町村福祉担当新任職員研修			
研修区分 行政職員(階層別研修)			
目的		行政の福祉担当職員としての基礎的な知識、技術を身につけ、社会福祉従事者としての資質の向上を図る。	
対象者		福祉行政機関の新任職員(実務経験1～2年程度、課長補佐級以下の職員)	
延べ参加人数	143名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年6月18日(火) 令和6年6月19日(水)		
	研修内容	講師	
6/18	<p>【講義】 福祉における権利擁護 -障がい者の権利と自立支援</p> <p>【講義】 認知症の人と家族の状況を知る ～当事者(本人と家族)の心理と置かれて いる環境から行政施策を考える～</p> <p>【講義】 子どもを取り巻く環境と課題について ～スクールソーシャルワーカーの活動から～</p>	<p>大分県自閉症協会 会長 平野 亙</p> <p>大分県認知症介護指導者 黒田 学志</p> <p>スクールソーシャルワーカー 井上 裕美</p>	
6/19	<p>【講義・演習】 要配慮者体験研修</p> <p>【講義・演習】 地域共生社会と地域福祉の推進</p>	<p>NPO法人 自立支援センターおおいた 理事長 後藤 秀和 NPO法人 自立支援センターおおいた 事務局長 神田 憲治</p> <p>九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科 准教授 西 章男</p>	

研修名 2 県市町村高齢者福祉担当職員研修			
研修区分 行政職員(職種別研修)			
目的		身寄りのない高齢者の抱える身元保証や死後対応にかかる現状と課題、必要な支援について学ぶとともに地域で最期まで安心して暮らすことができる仕組みづくりを考える機会とする。	
対象者		高齢者福祉行政機関の職員	
延べ参加人数	64名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年3月18日(火)		
	研修内容	講師	
3/18	【講義・演習】 人生の最後まで尊厳をもって生きる ～身寄りのない高齢者への支援～	弁護士法人大分あおば法律事務所 弁護士・社会福祉士 田中 利武	

研修名	3 県市町村障がい福祉担当職員研修		
研修区分	行政職員(職種別研修)		
目的	<p>カスタマーハラスメント等のリスクに直面した際の職員のマインドと対応力、組織としてのリスクマネジメントやトラブル発生時のクライシスマネジメンを包括的に学び、現場の窓口等で起こり得るリスクへの対応力強化を図ることを目的とする。</p>		
対象者	障害福祉行政機関の職員		
延べ参加人数	18名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年2月27日(木)		
	研修内容	講師	
2/27	<p>【講義・演習】</p> <p>カスハラ・不適切行為リスク対応研修 ～職員安全を守る職場づくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カスタマーハラスメント等のリスクに対応する際の職員個人のマインドと対応力 ・組織としてのリスクマネジメント(潜在的)とトラブル発生時のクライシスマネジメン(顕在化した事案の初期対応) 	<p>株式会社STU 代表取締役 危機管理コンサルタント 1秒護身術トレーナー 皆川 博伸</p>	

研修名 4 県市町村福祉担当管理監督職員研修			
研修区分 行政職員(階層別研修)			
目的 ※2、3の中で実施			
対象者 県市町村高齢者福祉担当職員研修、県市町村障がい福祉担当職員研修内で実施			
延べ参加人数	—	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<再掲> (研修No.3) 令和7年2月27日(木) (研修No.2) 令和7年3月18日(火)		
	研修内容	講師	
2/27	<再掲> 【講義・演習】 カスハラ・不適切行為リスク対応研修 ～職員安全を守る職場づくり～ ・カスタマーハラスメント等のリスクに対応する際の職員個人のマインドと対応力 ・組織としてのリスクマネジメント(潜在的)とトラブル発生時のクライシスマネジメント(顕在化した事案の初期対応)	株式会社STU 代表取締役 危機管理コンサルタント 1秒護身術トレーナー 皆川 博伸	
3/18	【講義・演習】 人生の最後まで尊厳をもって生きる ～身寄りのない高齢者への支援～	弁護士法人大分あおば法律事務所 弁護士・社会福祉士 田中 利武	

研修名	6 社会福祉施設等新任職員研修(福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース)		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<p><社会福祉施設等新任職員研修> 福祉施設等の新任職員として福祉の基礎知識や心得について学習するとともに、グループワークを通してチームで働く重要性を学び、組織で働く自覚と意識の向上を図る。</p> <p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> 福祉業界の初任者として、社会福祉の基礎を学び、組織の一員として業務に従事するための基本姿勢を身につけるほか、事前学習や演習をとおして、自身のキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。</p> <p><社会福祉施設等初任者研修> 社会人として求められるビジネスマナーの基礎やコミュニケーションスキルについて学び、組織人としての基礎を身に着けるとともに、今後の業務に活かす。</p>		
対象者	新任職員研修:社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員 キャリアパス初任者コース:社会福祉施設等の入職後概ね3年以内の職員		
延べ参加人数	420名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<社会福祉施設等新任職員研修> 令和6年4月23日(火) 令和6年4月24日(水)		<社会福祉施設等初任者研修> 令和6年9月19日(木)
	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> (1組目) (2組目) 令和6年6月27日(木) 令和6年8月1日(木) 令和6年6月28日(金) 令和6年8月2日(金)		
	研修内容		講師
4/23	<社会福祉施設等新任職員研修> 【講義】 福祉サービスの基本理念と倫理 社会人、組織人としての基本的理解 ～福祉職員の価値について～ 【講義】 当事者・家族の思い ～医療的ケア子育てを通じて伝えたいこと サービス利用者として支援者の知ってほしい こと・期待すること～		社会福祉法人 同心会 理事 諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二 大分県医療的ケア児者の親子サークルここから 代表 安藤 歩
4/24	【講義・演習】 福祉現場で働く意義と自覚について		アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師 エデュテーション・パートナーズ 代表 秋満 直人
6/27	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> セッション① ・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・組織の一員としてのフォローアップ セッション③ ・対人関係マナーと言葉遣い		社会福祉法人大分県社会福祉事業団 地域生活支援センターはぎの センター長 穴井 靖彦
6/28	セッション④ ・初任者としての能力開発		社会福祉法人大分県社会福祉事業団 地域生活支援センターはぎの

	<ul style="list-style-type: none"> ・業務においての問題解決の必要性を学ぶ ・福祉サービスとリスクマネジメント ・組織内での多職種連携、協働 ・組織運営管理の基礎 <p>セッション⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動指針策定 <p>セッション⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとアクションプランの策定 	センター長 穴井 靖彦
8/1	<p>セッション①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 <p>セッション②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・組織の一員としてのフォロワーシップ <p>セッション③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対人関係マナーと言葉遣い 	<p>合同会社ento ケアプランセンターこくが 管理者 國部 昭夫</p>
8/2	<p>セッション④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任者としての能力開発 ・業務においての問題解決の必要性を学ぶ ・福祉サービスとリスクマネジメント ・組織内での多職種連携、協働 ・組織運営管理の基礎 <p>セッション⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動指針策定 <p>セッション⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとアクションプランの策定 	<p>合同会社ento ケアプランセンターこくが 管理者 國部 昭夫</p>
9/19	<p><社会福祉施設等初任者研修> 【講義・演習】 新任職員のためのコミュニケーションとマナー</p>	<p>有限会社ファニーフェイス 取締役・講師 木本 須賀美</p>

研修名	7 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> 中堅職員として、自身の果たすべき役割と行動指針を明確にし、挑戦目標等のキャリアデザインの設定を行うとともに、描いたキャリアデザインをもとに業務を通じて能力を発揮し、質の高い福祉サービスの提供につなげる。 <社会福祉施設等中堅職員研修> 自身の仕事の原点や魅力などを振り返り、「やる気の素」を知り、「意識」を変えることによって、自己肯定感や自己効力感を高め、モチベーションアップにつなげるとともに組織の活性化を図る。</p>		
対象者	社会福祉施設等で担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員(入職後概ね3～5年程度の職員)		
延べ参加人数	187名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> (1組目) (2組目) 令和6年9月25日(水) 令和6年10月24日(木) 令和6年9月26日(木) 令和6年10月25日(金) <社会福祉施設等中堅職員研修> 令和6年10月18日(金)		
	研修内容	講師	
9/25	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> セッション① ・キャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・中堅職員としてのフォロワーシップの醸成 セッション③ ・チームケアと問題解決	社会福祉法人同心会 理事 諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二	
9/26	セッション④ ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の指導 ・業務課題の解決 ・利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント ・他組織・地域の専門職との連携、協働 ・組織運営管理の理解促進と参画 セッション⑤ ・中堅職員の行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの策定	社会福祉法人同心会 理事 諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二	
10/24	セッション① ・キャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・中堅職員としてのフォロワーシップの醸成 セッション③ ・チームケアと問題解決	社会福祉法人すぎのこ村 障がい者支援施設ひばり～ヒルズ 施設長 武久 晋介	
10/25	セッション④ ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の指導 ・業務課題の解決	社会福祉法人すぎのこ村 障がい者支援施設ひばり～ヒルズ 施設長 武久 晋介	

10/18	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント ・他組織・地域の専門職との連携、協働 ・組織運営管理の理解促進と参画 <p>セッション⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員の行動指針策定 <p>セッション⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとアクションプランの策定 <p><社会福祉施設等中堅職員研修> 【講義・演習】 福祉職員のモチベーションアップ研修 ～自分のやる気の素を知ろう～</p>	<p>株式会社アクトフォーカス 代表取締役・メンタルコーチ 石橋 哲哉</p>
-------	--	---

研修名	8 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> 近い将来チームリーダーを担う者として、自己管理や組織内でのリーダーシップについて学ぶと同時に、事前学習や演習を通して自身のキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。</p> <p><社会福祉施設等チームリーダー研修> 様々なスタッフの意見を引き出しながら、課題を整理し、合意形成に向け、効果的なコミュニケーションを実現するファシリテーションの基本的なスキルを学ぶとともに、今後、組織の中核となるチームリーダーの資質向上に資する。</p>		
対象者	社会福祉施設等で近い将来チームリーダー等の役割を担う中堅職員、主任・係長等の職員		
延べ参加人数	135名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> 令和6年11月28日(木) 令和6年11月29日(金) <社会福祉施設等チームリーダー研修> 令和6年6月7日(金)		
	研修内容	講師	
11/28	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> セッション① ・チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成 セッション③ ・OJTの効果的推進	公益社団法人大分県社会福祉士会 和田 亮二	
11/29	セッション④ ・チームリーダーとしての能力開発とOJTの推進 ・サービスの質の確保・向上とリスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携、地域協働の推進 ・組織運営管理への参画と協働 セッション⑤ ・行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの策定	公益社団法人大分県社会福祉士会 和田 亮二	
6/7	<社会福祉施設等チームリーダー研修> 【講義・演習】 チームづくりのためのファシリテーション ～対話の場づくり～	ひとづくり工房 esuco(えすこ) 代表 浦山 絵里	

研修名	9 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> 社会福祉施設・事業所の管理職員や、近い将来その役割を担う指導的立場の職員が、職場の環境整備や管理職員としてのリーダーシップについて学ぶとともに、事前学習や演習を通して管理職員としてのキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。</p> <p><社会福祉施設等管理職員研修> 「指導に悩む部下」の育った社会背景がもたらす影響を分析しどんな世代にも通用する効果的なアプローチ方法を学ぶことで、今後の円滑な業務や組織運営につなげる。</p>		
対象者	社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員		
延べ参加人数	147名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> 令和7年2月13日(木) 令和7年2月14日(金) <社会福祉施設等管理職員研修> 令和6年12月3日(火)</p>		
	研修内容	講師	
2/13	<p><福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> セッション① ・管理職員としてのキャリアデザインと環境整備 セッション② ・福祉サービスの基本理念・倫理の徹底 ・組織、部門管理者としてのリーダーシップの醸成 セッション③ ・人材アセスメント</p>	<p>社会福祉法人みずほ厚生センター 法人本部 本部長 高橋 智秀</p>	
2/14	<p>セッション④ ・管理職員としての能力開発と人材育成 ・組織レベルの業務改善や問題解決の仕組みづくり ・福祉経営とリスクマネジメント ・チームアプローチや多職種連携の管理 ・地域協働の推進 ・組織運営管理体制の整備と推進 セッション⑤ ・職員の行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの策定</p>	<p>社会福祉法人みずほ厚生センター 法人本部 本部長 高橋 智秀</p>	
12/3	<p><社会福祉施設等管理職員研修> 【講義・演習】 指導に悩む部下との関わり方</p>	<p>NPO法人ヘルスコーチ・ジャパン 代表理事 心育研 代表 最上 輝未子</p>	

研修名	10 社会福祉法人監事・評議員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	社会福祉法人は福祉サービスの中核的な担い手として、これまで以上に地域社会に貢献していくことが期待されている。監事の役割について確認し、地域に根差した社会福祉法人運営の推進を図る。		
対象者	社会福祉法人の監事等		
延べ参加人数	41名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年12月10日(火)		
	研修内容	講師	
	<p>【講義】 社会福祉法人監事監査等について</p> <p>【講義】 ハラスメント・労務管理について</p>	<p>ななせ総合事務所 税理士 加島 和典</p> <p>ななせ総合事務所 社会保険労務士 高橋 誠</p>	

研修名	11 社会福祉法人理事(長)研修		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	※「10 社会福祉法人監事・評議員研修」と交互開催のため令和6年度は開催なし。		
対象者	社会福祉法人の理事長および理事		
延べ参加人数	—	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日			

研修名	12 介護保険事業所トップセミナー		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	各地域における切れ目ない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、医療・介護関係者が、それぞれの立場や業務内容を理解し連携し合い、適切な医療・介護ケアを提供できるよう、必要な知識と共通認識を得ることを目的とする。		
対象者	介護保険事業所の開設者、管理者等		
延べ参加人数	70名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年3月22日(土) ※在宅医療・介護連携全体研修との併催		
	研修内容	講師	
3/22	<p>【講演】 老健における認知症のハッピーエンド・オブ・ライフ</p> <p>【講義】 老人保健施設における看取り</p> <p>【トークセッション】</p>	<p>医療法人大誠会 群馬県認知症疾患医療センター 内田病院センター 理事長・センター長 田中 志子</p> <p>公益社団法人 大分県老人保健施設協会 副会長 荒川 佳奈</p> <p>大分県医師会 常任理事 井上 雅公 公益社団法人大分県老人保健施設協会 副会長 荒川 佳奈</p>	

研修名	13 高齢者福祉施設相談職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	高齢者福祉施設・事業所において相談援助業務に携わる職員が、相談援助の質の向上のために必要な知識・技術を習得し、実践力を高めるとともに、自己理解を深めることにより、資質の向上と意欲の増進を図る。		
対象者	高齢者福祉施設等において相談援助業務に従事する職員		
延べ参加人数	46名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年8月2日(金)		
	研修内容	講師	
8/2	【講義・演習】 支援者の支援 ～相談援助の視点と実践のためのアプローチ～	九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科 准教授 西 章男	

研修名	14 社会福祉施設等新任介護担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	新任の施設介護職員として福祉の仕事に対するやりがいや働く自覚を促すとともに、接遇マナー、介護技術や医学的知識の重要性等普段からの観察力を磨き、支援の質並びに利用者の生活の質の向上につなげる。		
対象者	社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の介護職員		
延べ参加人数	86名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年2月5日(水) 令和7年2月26日(水)		
	研修内容	講師	
2/5	<p>【講義】 介護職における大切な姿勢やマインド</p> <p>【講義】 動ける介護職になるために高齢者にみられる症状の観察ポイントを学ぶ</p> <p>【講義】 チームメンバーとしての介護職 ～失敗の向こうにあるもの～</p>	<p>一般社団法人大分県介護福祉士会 会長 田中 努</p> <p>社会医療法人敬和会 けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子</p> <p>社会福祉法人 同心会 理事 諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二</p>	
2/26	<p>【講義・演習】 介護現場における効率的な身体の動かし方・使い方</p>	<p>社会福祉法人玖珠会 特別養護老人ホーム玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理</p>	

研修名		15 障がい児(者)施設等職員研修	
研修区分		施設・在宅等職員(職種別研修)	
目的		<p>(1)Aコース 発達障がいのある方々の困難は、一人ひとり異なり、必要とされる支援も保健、医療、福祉、教育、労働などの様々な分野に広く及ぶことから地域の支援者における更なる理解促進や支援機関の相互連携等が求められていることから、発達障がいの基本特性について理解を深めるとともに発達障がい者(児)と、その保護者への支援方法を習得することを目的とする。</p> <p>(2)Bコース 近年、障がい福祉現場では、利用者や家族等による職員への身体的暴力や精神的暴力、セクシュアルハラスメントなどが少なからず発生していることが様々な調査で明らかとなっており、利用者やその家族等から理不尽な要求を受けるなど、カスタマーハラスメントが深刻な問題となっているが、職員は、ハラスメントと思われる不適切行為が発生した場合でも、業務上明確な線引きが難しく、判断や対応が困難な場合があり、一人で抱え込んでしまうケースも少なくないことから、カスタマーハラスメントについて、正しい知識を身につけ、組織全体で対策を行うことで、よりよい職場環境づくりにつなげることを目的とする。</p>	
対象者		障害者支援施設等において障害福祉サービスに従事する職員	
延べ参加人数	97名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(Aコース) 令和7年3月6日(木)		
	(Bコース) 令和7年3月7日(金)		
	研修内容	講師	
3/6	Aコース 【講義・演習】 発達障がいの理解と対応	元児童発達支援センター こだま 園長 元福岡市発達障がい者支援センター 所長 緒方 よしみ	
3/7	Bコース 【講義・演習】 障がい福祉現場におけるケアワーカーへの暴力とハラスメント	弁護士法人大分あおば法律事務所 弁護士・社会福祉士 田中 利武	

研修名	16 サービス計画担当者研修(基礎課程)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における居宅サービスの中心となる訪問・通所介護サービスの中で、訪問・通所介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス計画担当者の研修を効率的かつ円滑に運営し、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者		
延べ参加人数	156名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護事業所) 令和6年5月10日(金) 令和6年5月22日(水)	(通所介護事業所) 令和6年5月8日(水) 令和6年5月21日(火)	
	研修内容		講師
1日目	【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について ～自立支援に向けた自治体の役割～ 【講義Ⅱ・演習】 自立支援型介護計画を目指した課題抽出の仕方について	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美 株式会社アイトラック 児玉 隆典	
2日目	【講義Ⅲ-1】 昨年度の事例発表の体験 【講義Ⅲ-2・演習】 因子分解を用いた計画書作成について	(訪問介護事業所) 5月22日 社会福祉法人臼杵市社会福祉協議会 訪問介護事業所 サービス担当責任者 藤田 哲也 (通所介護事業所) 5月21日 社会福祉法人同心会 しおさいデイサービスセンター 生活相談員 小手川 哲夫 株式会社アイトラック 児玉 隆典	

研修名	17 サービス計画担当者研修(応用課程)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における居宅サービスの中心となる訪問・通所介護サービスの中で、訪問・通所介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス計画担当者の研修を効率的かつ円滑に運営し、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	訪問介護事業所・通所介護事業所における現任のサービス計画担当者で基礎課程を修了した者		
延べ参加人数	203名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護事業所) 令和6年7月11日(木) 令和6年8月23日(金) 令和6年11月15日(金) 令和7年1月17日(金)	(通所介護事業所) 令和6年7月10日(水) 令和6年8月22日(木) 令和6年11月14日(木) 令和7年1月16日(木)	
	研修内容		講師
1日目	<p>【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について</p> <p>【講義Ⅱ】 実践！自立支援に向けた介護計画を目指した課題抽出の仕方(応用編)</p> <p>【講義Ⅲ・演習】 前年度の自立支援型サービス実践事例発表の体験について</p>	<p>大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美</p> <p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p> <p>(訪問介護事業所) 7月11日(木) 株式会社ケア・スプリングハート ホームヘルプサービス まごころ サービス提供責任者 釘宮 智恵美</p> <p>(通所介護事業所) 7月10日(水) NPO法人摂食コミュニケーションネットワーク デイサービスセンター ぷらすわん 介護福祉士 山口 亜津子</p>	
2日目	<p>【講義Ⅳ・演習(実践課程での課題検討)】 やってみよう！自立支援に向けたケースカンファレンス</p>	<p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p> <p>(訪問介護事業所) 8月23日(金) 大分県栄養士会 管理栄養士 加藤 由香里 管理栄養士 江藤 寿子 管理栄養士 長尾 智己</p> <p>大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 樋口 史恵</p>	

3日目

【講義Ⅴ・演習(実践途中経過時点の検証・評価)】

歯科衛生士 三浦 美穂子
歯科衛生士 大庭 孝子

大分県作業療法協会

作業療法士 山崎 翔太
作業療法士 日隈 育美
作業療法士 三宮 真琴

大分県理学療法士協会

理学療法士 川井 康平
理学療法士 白石 豊章
理学療法士 岩男 達也

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 井口 加梨
言語聴覚士 釘宮 紫乃

(通所介護事業所)

8月22日(木)

大分県栄養士会

管理栄養士 廣瀬 大
管理栄養士 後藤 幸代
管理栄養士 高 優子

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 池見 佳子
歯科衛生士 荻 由美
歯科衛生士 北方 綾乃
歯科衛生士 廣瀬 徳子

大分県作業療法協会

作業療法士 小合瀬 健志
作業療法士 重富 陽祐
作業療法士 平山 玲実

大分県理学療法士協会

理学療法士 宮本 一樹
理学療法士 宇都宮 祥
理学療法士 湊 航平

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 吉田 佑里恵
言語聴覚士 渡邊 健太

株式会社イトラック

代表取締役 佐藤 孝臣

(訪問介護事業所)

11月15日(金)

大分県栄養士会

管理栄養士 加藤 由香里
管理栄養士 江藤 寿子
管理栄養士 長尾 智己

4日目

【講義VI】
「自立支援型サービス実践事例発表」と
関連ミニレクチャー

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 樋口 史恵
歯科衛生士 三浦 美穂子
歯科衛生士 大庭 孝子

大分県作業療法協会

作業療法士 山崎 翔太
作業療法士 日隈 育美
作業療法士 三宮 真琴

大分県理学療法士協会

理学療法士 川井 康平
理学療法士 白石 豊章
理学療法士 岩男 達也

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 井口 加梨
言語聴覚士 釘宮 紫乃

(通所介護事業所)

11月14日(木)

大分県栄養士会

管理栄養士 廣瀬 大
管理栄養士 後藤 幸代
管理栄養士 高 優子

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 池見 佳子
歯科衛生士 荻 由美
歯科衛生士 北方 綾乃
歯科衛生士 廣瀬 徳子

大分県作業療法協会

作業療法士 小合瀬 健志
作業療法士 重富 陽祐
作業療法士 平山 玲実

大分県理学療法士協会

理学療法士 宮本 一樹
理学療法士 宇都宮 祥
理学療法士 湊 航平

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 吉田 佑里恵
言語聴覚士 渡邊 健太

株式会社イトラック

代表取締役 佐藤 孝臣

(訪問介護事業所)

1月17日(金)

(訪問)事例報告者 4名
(R6年度サービス計画担当者研修応用課程
受講者代表)

大分県栄養士会

管理栄養士 加藤 由香里
管理栄養士 江藤 寿子
管理栄養士 長尾 智己

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 樋口 史恵
歯科衛生士 三浦 美穂子
歯科衛生士 大庭 孝子

大分県作業療法協会

作業療法士 山崎 翔太
作業療法士 日隈 育美
作業療法士 三宮 真琴

大分県理学療法士協会

理学療法士 川井 康平
理学療法士 白石 豊章
理学療法士 岩男 達也

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 井口 加梨
言語聴覚士 釘宮 紫乃

(通所介護事業所)

1月16日(木)

(通所)事例報告者 4名

(R6年度サービス計画担当者研修応用課程
受講者代表)

大分県栄養士会

管理栄養士 廣瀬 大
管理栄養士 後藤 幸代
管理栄養士 高 優子

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 池見 佳子
歯科衛生士 荻 由美
歯科衛生士 北方 綾乃
歯科衛生士 廣瀬 徳子

大分県作業療法協会

作業療法士 小合瀬 健志
作業療法士 重富 陽祐
作業療法士 平山 玲実

大分県理学療法士協会

理学療法士 宮本 一樹
理学療法士 宇都宮 祥
理学療法士 湊 航平

	大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 吉田 佑里恵 言語聴覚士 渡邊 健太
--	---

研修名	18 介護職員現任者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における現任の介護職員等を対象とし、日々の業務において直面する個別の問題に対応するために、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	訪問介護事業所または通所介護事業所に所属する現任の介護職員		
延べ参加人数	111名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護事業所) 令和6年9月11日(水) 令和6年9月12日(木) 令和7年1月17日(金)	(通所介護事業所) 令和6年9月5日(木) 令和6年9月6日(金) 令和7年1月16日(木)	
	研修内容		講師
1日目	<p>【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について</p> <p>【講義Ⅱ-1】 生活機能アセスメントについて</p> <p>【講義Ⅱ-2】 昨年度実践事例体験発表</p> <p>【講義Ⅲ】 高齢者の暮らしをひろげる筋力アップトレーニングと目標設定の立案</p> <p>【講義Ⅳ】 コミュニケーション障害とその対応</p>	<p>大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美</p> <p>株式会社アイトラック 児玉 隆典</p> <p>(訪問介護事業所) 9月11日(水) 医療法人雄飛会 訪問介護事業所リゾートリビング サービス提供責任者 堀角 祐太</p> <p>(通所介護事業所) 9月5日(木) NPO法人摂食コミュニケーションネットワーク デイサービスセンターぷらすわん 介護福祉士 山口 亜津子</p> <p>(訪問介護事業所) 9月11日(水) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹</p> <p>(通所介護事業所) 9月5日(木) 大分県理学療法士協会 理学療法士 加藤 祐里</p> <p>(訪問介護事業所) 9月11日(水) 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 吉田 佑里恵</p>	

【講義Ⅴ】

おいしく食べるための支援

(通所介護事業所)

9月5日(木)

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 渡邊 健太

大分県栄養士会

濱田 美紀

【講義Ⅵ】

正しい薬の管理のための支援

(訪問介護事業所)

9月12日(木)

大分県薬剤師会

薬剤師 多森 直樹

(通所介護事業所)

9月6日(金)

大分県薬剤師会

薬剤師 児玉 淳

【講義Ⅶ】

口腔内から守る健康

～生きること・食べることを支えるために～

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美

【講義Ⅷ】

認知症ケアの理解と対応方法

～共生と予防を目指して～

(訪問介護事業所)

9月12日(木)

大分県作業療法協会

作業療法士 佐藤 恵

作業療法士 重藤 ひかる

(通所介護事業)

9月6日(金)

大分県作業療法協会

作業療法士 池戸 睦美

作業療法士 安藤 歩美

【講義Ⅸ】

まとめ

介護保険の理念・生活機能・説明力

人材育成

株式会社イトラック

代表取締役 佐藤 孝臣

(訪問介護事業所)

1月17日(金)

(訪問)事例報告者 4名

(R6年度サービス計画担当者研修応用課程
受講者代表)

大分県栄養士会

管理栄養士 加藤 由香里

管理栄養士 江藤 寿子

管理栄養士 長尾 智己

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美

歯科衛生士 樋口 史恵

歯科衛生士 三浦 美穂子

歯科衛生士 大庭 孝子

大分県作業療法協会

作業療法士 山崎 翔太
作業療法士 日隈 育美
作業療法士 三宮 真琴

大分県理学療法士協会

理学療法士 川井 康平
理学療法士 白石 豊章
理学療法士 岩男 達也

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 井口 加梨
言語聴覚士 釘宮 紫乃

(通所介護事業所)

1月16日(木)

(通所)事例報告者 4名

(R6年度サービス計画担当者研修応用課程
受講者代表)

大分県栄養士会

管理栄養士 廣瀬 大
管理栄養士 後藤 幸代
管理栄養士 高 優子

大分県歯科衛生士会

歯科衛生士 川村 佳美
歯科衛生士 池見 佳子
歯科衛生士 荻 由美
歯科衛生士 北方 綾乃
歯科衛生士 廣瀬 徳子

大分県作業療法協会

作業療法士 小合瀬 健志
作業療法士 重富 陽祐
作業療法士 平山 玲実

大分県理学療法士協会

理学療法士 宮本 一樹
理学療法士 宇都宮 祥
理学療法士 湊 航平

大分県言語聴覚士協会

言語聴覚士 吉田 佑里恵
言語聴覚士 渡邊 健太

研修名	19 障がい児(者)居宅介護職員養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスにおいて、障がい者(児)の特性に配慮した適切な居宅介護等を提供するため、必要な知識及び技能を習得する。		
対象者	障がい福祉サービス従事者等(「介護職員初任者研修課程修了者」「従前の訪問介護職員養成研修2級課程修了者」「介護福祉士」「社会福祉士及び介護福祉士法に基づく実務者研修修了者」「介護職員基礎研修・従前の訪問介護職員養成研修1級課程修了者」等)		
延べ参加人数	32名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年1月29日(水) 令和7年2月25日(火)		
	研修内容	講師	
1/29	<p>【講義Ⅰ】 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくり</p> <p>【講義Ⅱ】 障害者ケアマネジメントについて</p> <p>【講義Ⅲ】 精神障がいの理解と支援</p>	<p>大分県福祉保健部障害福祉課 自立・療育支援班 主幹(総括) 足立 晃一</p> <p>社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター 障害者生活支援センター 別府市基幹相談支援センター 課長 青山 昌憲</p> <p>大分県精神保健福祉士協会 公益社団法人日本精神保健福祉士会 大分県支部 会長・支部長 松本 憲治</p>	
2/25	<p>【講義Ⅳ】 知的障がいの理解と支援</p> <p>【講義Ⅴ】 当事者・家族の思い ～医療的ケア児子育てを通じて伝えたい こと、サービス利用者として支援者の知って ほしいこと・期待すること～</p> <p>【講義Ⅵ】 身体障がいの理解と支援</p>	<p>社会福祉法人みずほ厚生センター 法人本部 本部長 高橋 智秀</p> <p>大分県医療的ケア児者の親子サークルここから 代表 安藤 歩</p> <p>社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター 障害者支援施設にじ 社会福祉士 國武 奈菜</p>	

研修名	20 社会福祉施設事務担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	社会福祉施設の会計・経理事務に携わる者が、社旗福祉法人会計基準の概要や留意点、適切な会計処理のあり方を学ぶことで、適切な施設経営に資することを目的とする。		
対象者	社会福祉施設等の事務担当職員		
延べ参加人数	123名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年6月11日(火) 令和6年6月26日(水)		
	研修内容	講師	
6/11	【講義・演習】 社会福祉法人会計簿記Ⅰ (内容) ・社会福祉法人会計簿記の基礎 ・社会福祉法人会計基準 ・会計の区分など ・社会福祉法人の計算書類 ・付属明細書と財産目録	税理士法人プロスパー 所長・税理士 梯 茂之	
6/26	【講義・演習】 社会福祉法人会計簿記Ⅱ (内容) ・勘定科目 ・支払資金と流動資産・流動負債 ・会計処理 (資産・負債・引当金・純資産・リース取引) ・事業区分間・拠点区分間・サービス区分間の取引 ・就労支援事業の会計処理 ・予算	税理士法人プロスパー 所長・税理士 梯 茂之	

研修名 21 社会福祉施設等給食担当職員研修			
研修区分 施設・在宅等職員(職種別研修)			
目的		社会福祉施設等における給食実施に必要な専門知識等について学び、給食担当職員の資質の向上を図る。	
対象者		社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等	
延べ参加人数	52名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年8月8日(木)		
	研修内容		講師
8/8	【講義・実習・グループワーク】 災害時の備蓄品 ～備蓄食をどう考えるか?～		管理栄養士 南 春子

研修名	22 社会福祉施設等看護担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	社会福祉施設等では、入所者(利用者)の健康と安全を守る観点から感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに、感染症発生時には感染拡大防止のため、迅速に適切な対応を図ることが必要となることから、社会福祉施設等における感染対策の現状を再確認し、予防から発生時の対応力強化を図る。		
対象者	社会福祉施設等の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接または間接的に支援している職員		
延べ参加人数	67名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年12月26日(木)		
	研修内容	講師	
12/26	【講義・演習】 福祉施設・事業所の感染予防・対応力強化 ～感染に強い組織体制づくり～	WELL WAVE 代表 溝部 一夫	

研修名	28 介護技術講師養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	自立支援、利用者本位の視点にたった基本的な介護技術の指導方法を学ぶことにより、介護職のプロとして、事業所や地域における指導的立場となる人材を育てることを目的とする。		
対象者	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方		
延べ参加人数	178名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	〈全10日間〉 1.令和6年6月 6日(木) 2.令和6年6月14日(金) 3.令和6年6月21日(金) 4.令和6年7月10日(水) 5.令和6年7月18日(木)	6.令和6年7月31日(水) 7.令和6年8月 7日(水) 8.令和6年8月21日(水) 9.令和6年9月12日(木) 9.令和6年9月26日(木) 9.令和6年10月3日(木)	9.令和6年10月10日(木) 9.令和6年10月17日(木) 9.令和6年10月24日(木) (※9.はいずれか1日) 10.令和6年11月15日(金)
	研修内容	講師	
6/6	【講義】介護技術講師の目的	社会福祉介護研修センター 職員	
	【アイスブレイク】レクリエーション	大分県レクリエーション協会 事務局長 仲 純子	
6/14	【教室の概要と指導のポイントの把握・実習】 ①寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木 崇宏	
6/21	②食事の介助／手洗いの方法 ③衣服の着脱／シーツ交換	佐藤加奈子 佐藤加奈子 佐藤ハツ子 遠藤 隆介	
7/10	④排泄の仕組み／トイレ介助／尿器便器 ⑤おむつのあて方／清拭／足浴	佐藤加奈子 荒木 崇宏 佐藤ハツ子 岩里 友敬	
	⑥入浴の介助	佐藤加奈子 荒木 崇宏	
	【講師デモのチェック】 ①寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助 ②衣服の着脱	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木 崇宏 佐藤ハツ子 遠藤 隆介	
7/18	【指導のポイントの実習・模擬教室練習】 トイレ介助・おむつのあて方／足浴・清拭	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木 崇宏 岩里 友敬 佐藤ハツ子	
	【講義】介護技術講師の心構え	荒木 崇宏	
7/31	【模擬教室】 ①寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木 崇宏	
8/7	②排泄の仕組み／トイレ介助	佐藤加奈子 荒木 崇宏	
8/21	③衣服の着脱／シーツ交換	佐藤ハツ子 遠藤 隆介	
	④尿器便器／おむつのあて方／清拭	佐藤加奈子 佐藤ハツ子 岩里 友敬	
	⑤入浴・足浴の介助	佐藤加奈子 岩里 友敬	
	⑥食事の介助／手洗いの方法	佐藤加奈子 岩里 友敬	
9～10月	【見学】介護技術教室の見学		
11/15	【講義・実習】 ①福祉用具の活用・福祉用具展示場見学 ②ベッド上での洗髪 ③車いすの介助に関する指導方法	社会福祉介護研修センター 作業療法士 神宮 武 社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 佐藤ハツ子 岩里 友敬 佐藤加奈子 佐藤ハツ子 岩里 友敬	

研修名		29 介護技術講師継続研修	
研修区分		施設・在宅等職員(課題別研修)	
目的		介護技術講師としてのスキルアップのため、介護福祉士としての知識の専門化・深化を図ることを目的とする。	
対象者		社会福祉介護研修センターの介護技術講師	
延べ参加人数	28名	会場	以下に明記
期日	①令和7年1月23日(木) 中津総合ケアセンターいずみの園 ②令和7年2月20日(木) 大分県社会福祉介護研修センター ※①②のいずれかを受講		
	研修内容		講師
1/23	【実習】 「介護技術の基本」 からだの動かし方		社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子
2/20	【座談会】 講師としての不安や悩み、聞きたいこと ※両日、同じ内容であるが会場が異なる。		介護技術講師 佐藤ハツ子 介護技術講師 荒木 崇宏

研修名	33 認知症介護実践者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	施設・在宅に関わらず認知症の原因となる疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得する。		
対象者	介護保険施設等の介護職員等で認知症介護における実務経験が3年以上の者 ※研修期間中に職場実習(6週間)が可能であること。		
延べ参加人数	995名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(1組) 令和6年7月17日(水) 令和6年 7月18日(木) 令和6年 8月 1日(木) 令和6年 8月 6日(火) 令和6年 8月20日(火) 令和6年 9月 7日(土)	(2組) 令和6年8月28日(水) 令和6年 9月 3日(火) 令和6年 9月17日(火) 令和6年 9月20日(金) 令和6年10月 8日(火) 令和6年10月22日(火)	(3組) 令和6年10月15日(火) 令和6年10月16日(水) 令和6年10月30日(水) 令和6年11月 7日(木) 令和6年11月20日(水) 令和6年12月 7日(土)
	研修内容		講師
1日目	【講義】 「認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援」 【講義・演習】 「生活支援のためのケアの演習1」	認知症介護指導者 尾崎 正史 村上 久子 相良 信穂 市川 恵子 酒井 久美子 早川 研史 坂下 知可 黒田 学志 池邊 憲之	
2日目	【講義】 「QOLを高める活動と評価の視点」 【講義】 「家族介護者の理解と支援方法」 【講義】 「権利擁護の視点に基づく支援」 【講義】 「地域資源の理解とケアへの活用」		
3日目	【講義】 「学習成果の実践展開と共有」 【講義・演習】 「生活支援のためのケアの演習2」 【講義】 「アセスメントとケアの実践の基本」		
4日目	【講義】 「アセスメントとケアの実践の基本」 【講義・演習】 「職場実習の課題設定」		

5日目	【講義・演習】 「職場実習中間報告」	
6日目	【講義・演習】 「職場実習評価」	

研修名	34 認知症介護実践リーダー研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得する。		
対象者	①から③すべてに該当する者もしくは④に該当する者 ①認知症介護実践者研修(実務者研修基礎課程)を修了後、1年以上経過している者 ②介護保険施設等の介護職員等で、認知症介護における実務経験が5年以上の者 ③ケアチームのリーダーまたはリーダーになることが予定されている者 ④介護保険施設等においてサービス利用者に直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して10年以上、かつ1,800日以上の実務経験を有する者等 ※研修期間中に職場実習(4週間)が可能であること。		
延べ参加人数	329名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年12月14日(土) 令和6年12月17日(火) 令和6年12月21日(土) 令和7年 1月14日(火) 令和7年 1月22日(水) 令和7年 2月25日(火)		
	研修内容	講師	
1日目	【講義】 「認知症介護実践リーダー研修の理解」 【講義】 「施策の動向と地域展開」 【講義・演習】 「ケアカンファレンスの技法と実践」	認知症介護指導者 尾崎 正史 村上 久子 相良 信穂 市川 恵子 酒井 久美子 早川 研史 坂下 知可	
2日目	【講義】 「チームケアを構築するリーダーの役割」 【講義】 「ストレスマネジメントの理論と方法」	黒田 学志 池邊 憲之	
3日目	【講義】 「認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法」 【講義】 「職場内教育の基本視点」	国立大学法人大分大学医学部 神経内科学講座准教授 木村 成志	
4日目	【講義】 「職場内教育(OJT)の方法と理解」		

	【講義・演習】 「職場内教育(OJT)の実践」	
5日目	【講義・演習】 「職場内教育(OJT)の実践」	
	【講義・演習】 「職場実習の課題設定」	
6日目	【講義・演習】 「結果報告&職場実習評価」	

研修名	35 認知症対応型サービス事業開設者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者(開設者)となる方がこれらの運営に必要な「認知症高齢者の基本的な理解」「認知症高齢者ケアのあり方」「地域密着型サービスの取組み」などの必要な知識を身につける。		
対象者	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者(開設予定を含む) ※現場体験1日間あり。		
延べ参加人数	2名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年11月16日(土)		
	研修内容	講師	
11/16	<p>【講義】 「認知症高齢者の基本的理解」</p> <p>【講義】 「家族の理解、高齢者との関係の理解」</p> <p>【講義】 「認知症高齢者のケアのあり方」</p> <p>【講義】 「地域密着型サービスの取組み」</p>	<p>国立大学法人大分大学医学部 神経内科学講座准教授 木村 成志</p> <p>認知症介護指導者 黒田 学志</p> <p>認知症介護指導者 尾崎 正史</p> <p>ビハーラ豆田 主任介護支援専門員 松下 収一</p>	

研修名	36 認知症対応型サービス事業管理者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護の管理者となる者が、これらの運営に必要な「地域密着型サービスの基準及び取組」「介護従事者に対する労務管理」「適切なサービス提供のあり方」などの必要な知識・技術を身につける。		
対象者	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型通所介護の管理者就任予定者		
延べ参加人数	114名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年1月19日(日) 令和7年1月25日(土) 令和7年1月31日(金)		
	研修内容	講師	
1/19	【講義】 「地域密着型サービス基準」 【講義・演習】 「管理者の役割と心構え」	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主事 高山 耕輔 アクティブ・サポート・ネットワーク(株) 専任講師 山本 素子	
1/25	【講義】 「介護従事者に対する労務管理(労働基準法)」 【講義】 「介護従事者に対する労務管理(実務)」 【講義】 「地域密着型サービスり取り組み」	ななせ総合事務所 社会保険労務士 高橋 誠 認知症介護指導者 尾崎 正史 早川 研史	
1/31	【講義】 「適切なサービスのあり方」	認知症介護指導者 黒田 学志 市川 恵子 臼杵市認知症地域支援推進員 小野 未架	

研修名	37 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	指定小規模多機能型居宅介護事業所または指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者(介護支援専門員)が居宅介護支援計画や小規模多機能型居宅介護計画、看護小規模多機能型居宅介護計画を作成する上で必要な、知識・技術を身につける。		
対象者	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の計画作成担当者または計画作成担当者就任予定者		
延べ参加人数	16名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年3月13日(木) 令和7年3月14日(金)		
	研修内容	講師	
3/13	【講義】 「総論・小規模多機能ケアの視点」 【講義】 「ケアマネジメント論」 【講義】 「地域生活支援」 【講義】 「チームケア(記録・カンファレンス・アセスメント・プラン)」	認知症介護指導者 菅原 隆太 ビハーラ豆田 主任介護支援専門員 松下 収一	
3/14	【講義】 「居宅介護支援計画作成の実際」 【講義】 「居宅介護支援計画作成の実際」		

研修名	43 社会福祉士養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(福祉人材養成研修)		
目的	令和6年度(第37回)社会福祉士国家試験の受験希望者を対象に、受験科目(共通科目・10科目)の重要事項の確認と確実な知識の習得を目指し、受験準備に資する。		
対象者	社会福祉士資格を取得しようとする者		
延べ参加人数	10名	会場	(動画配信システムによるオンデマンド型)
期日	(動画視聴)令和6年9月15日(日)～令和7年2月1日(土) (模擬試験)令和6年10月29日(火)		
	研修内容	講師	
9/15～ 2/1	<p>【講義】① 心理学と心理的支援</p> <p>【講義】② 社会学と社会システム</p> <p>【講義】③ 社会保障</p> <p>【講義】④ 権利擁護を支える法制度</p> <p>【講義】⑤ 地域福祉と包括的支援体制</p> <p>【講義】⑥ 障害者福祉</p> <p>【講義】⑦ 刑事司法と福祉</p> <p>【講義】⑧ ソーシャルワークの基盤と専門職</p> <p>【講義】⑨ ソーシャルワークの理論と方法</p> <p>【講義】⑩ 社会福祉調査の基礎</p>	<p>社会福祉法人庄内厚生館 理事長 伊藤 秀海</p> <p>社会福祉法人九州キリスト教社会福祉事業団 在宅サービス事業部長 伊藤 保幸</p> <p>鹿嶋隆志福祉士事務所 社会福祉士 鹿嶋 隆志</p> <p>鹿嶋隆志福祉士事務所 社会福祉士 鹿嶋 隆志</p> <p>智泉福祉製菓専門学校 専任教員 杉山 新悟</p> <p>社会福祉法人みずほ厚生センター 事務局長・統括管理者 高橋 智秀</p> <p>大分県地域生活定着支援センター センター長 御手洗 和也</p> <p>別府大学文学部人間関係学科 准教授 日和 恭世</p> <p>別府大学文学部人間関係学科 准教授 日和 恭世</p> <p>西九州大学健康福祉学部社会福祉学科 准教授 佐々木 隆夫</p>	
10/29	【模擬試験】		

研修名	44 社会福祉協議会新任職員研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	本研究協議会では、地域福祉推進の中核を担う市町村社会福祉協議会の運営及び今後の事業実施について研究協議します。今回は、地域共生社会に向けた重層的支援体制整備事業を学ぶとともに、地域共生社会に向けた事業活性化に資する研究協議を行うことを目的として開催します。		
対象者	市町村社協の新任職員		
延べ参加人数	68名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年5月9日(木)		
	研修内容	講師	
5/9	<p>【講義】 「社会福祉協議会の理念と役割について」</p> <p>【講義】 「社会福祉協議会の使命と活動に必要な視点」</p>	<p>社会福祉法人大分県社会福祉協議会 地域福祉部・市民活動支援部</p> <p>社会福祉法人佐伯市社会福祉協議会 元事務局長 今山 正弘</p>	

研修名	45 社会福祉協議会課長・係長研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	市町村社会福祉協議会において課長・係長等の職にある方が、職場のチームリーダーとして果たすべき大きな役割の一つに「職場の活性化」があります。本研修では、これまでの自身のコミュニケーションスタイルを見直すことで、活気ある職場環境を作っていくことを目的に開催します。		
対象者	市町村社協の課長・係長級の職員		
延べ参加人数	14名	会場	大分県総合社会福祉会館
期日	令和6年9月19日(木)		
	研修内容	講師	
9/19	【講義】 職場を活性化させるコミュニケーション	アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師 山本 素子	

研修名	46 社会福祉協議会理事・事務局長研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	本研究協議会では、地域福祉推進の中核を担う市町村社会福祉協議会の運営及び今後の事業実施について研究協議します。今回は、地域共生社会に向けた重層的支援体制整備事業を学ぶとともに、地域共生社会に向けた事業活性化に資する研究協議を行うことを目的として開催します。		
対象者	市町村社協の常務理事及び事務局長等		
延べ参加人数	23名	会場	大分県労働福祉会館 ソレイユ
期日	令和7年2月3日(月)		
	研修内容	講師	
2/3	<p>【講義】 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制・重層的支援体制整備事業の展開</p> <p>【研究協議】 市町村社協から事前に提出された議題等や講義内容により研究協議</p>	<p>LOCALISM LAB. 代表 井岡 仁志</p>	

研修名	47 生活支援コーディネーター養成研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	生活支援コーディネーターとしての技術及び資質向上を図る。		
対象者	生活支援コーディネーター、市町村担当職員、地域包括支援センター職員等		
延べ参加人数	162名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(初任者)29名 令和6年8月8日(木)	(連絡会①)30名 令和6年9月19日(木)	
	(現任者)59名 令和6年8月9日(金)	(連絡会②)44名 令和7年3月11日(火)	
	研修内容	講師	
8/8	【講師説明・グループワーク】 生活支援体制整備事業の目的と成果を説明できるようにしよう	一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼 国際長寿センター・ディレクター 中村 一郎	
8/9	【講師説明・グループワーク】 地域づくりができる生活支援コーディネーターの テクニック	一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼 国際長寿センター・ディレクター 中村 一郎	
9/19	【行政説明】 生活支援体制整備事業の現状と課題 について 【市町村事例報告①】 中津市での第2層地域支え合い推進員 & “お宝探し”塾について 【市町村事例報告②】 生活支援コーディネーターとケアマネジャー との連携について 【講話・グループワーク】 生活支援体制整備事業で設定すべき活動 目標について	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 磯村 健基 社会福祉法人中津市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉推進係長 吉川 悠 佐伯市役所高齢者福祉課 地域包括支援センター 副主幹 堀江 直美 一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼 国際長寿センター・ディレクター 中村 一郎	
3/11	【市町村事例報告】 就労的活動支援の取組みについて 【講話・グループワーク】 介護保険制度における生活支援体制整備 事業の役割を改めて考える	社会福祉法人臼杵市社会福祉協議会 地域共生課 就労的活動支援コーディネーター 麻生 恵子 就労的活動支援コーディネーター 下津 遼子 一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼 国際長寿センター・ディレクター 中村 一郎	

研修名		48 地域包括支援センター(初任者・現任者)養成研修	
研修区分		地域福祉活動従事者(職種別研修)	
目的		地域包括支援センターの業務に関する技術及び資質向上を図る。	
対象者		地域包括支援センター職員、市町村担当職員等	
延べ参加人数	196名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(第2回初任者)30名 令和6年6月25日(火)	(第3回初任者)73名 令和7年3月4日(火)	(第3回現任者)60名 令和7年1月24日(金)
	(第1回初任者)33名は研修No.49との併催 令和6年5月16日(木)		
研修内容		講師	
6/25	【行政説明①】 地域包括支援センターについて	大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班	
	【行政説明②】 大分県のひきこもり対策について	大分県生活環境部 生活環境企画課 青少年育成班 甲斐 龍夫	
	【講義・グループワーク】 地域支援等の総合相談支援業務「虐待 止等の権利擁護業務	公益社団法人大分県社会福祉士会 地域包括支援委員会 委員長 兵頭 和浩	
1/24	【行政説明①】 多頭飼育対策について	大分県生活環境部 食品・生活衛生課 生活衛生班 主査 山中 恒星	
	【行政説明②】 大分県のひきこもり対策について	おおいた動物愛護センター 副主幹 江川 章子	
	【講義・事例検討・演習】 養介護施設従事者による虐待中心	大分県生活環境部 生活環境企画課 青少年育成班 主幹 甲斐 龍夫	
	【講義】 家族信託の概要	公益社団法人大分県社会福祉士会 虐待対応委員会 担当理事 兵頭 和浩	
3/4	【行政説明】 多頭飼育対策について	弁護士法人おおいた市民総合法律事務所 日田事務所 弁護士 柿木 大	
	【講師説明】 拒否を続ける身寄りの無い高齢者の在宅 看取り支援～死後手続きの課題と対応～	大分県生活環境部食品・生活衛生課	
		公益社団法人大分県社会福祉士会 虐待対応委員会 担当理事 兵頭 和浩 田中保之法律事務所 弁護士 能美 知子	

研修名 49 地域ケア会議コーディネーター養成研修			
研修区分 地域福祉活動従事者(職種別研修)			
目的 地域ケア会議のコーディネート、助言に関する技術及び資質向上を図る。			
対象者 地域包括支援センター職員、市町村担当職員、各専門職			
延べ参加人数	125名	会場	大分県社会福祉介護研修センター、大分県医師会館
期日	(第1回初任者研修)33名 令和6年5月16日(木)	(アドバイザー全体研修)62名 令和6年8月24日(土)	(第1回現任者研修)30名 令和7年1月31日(金)
	研修内容		講師
5/16	<p>【講義Ⅰ】 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能</p> <p>【講義Ⅱ】 ・地域ケア会議の資料の見方 ・模擬地域ケア会議の視聴 ・地域ケア会議コーディネーターのポイント</p> <p>【講義Ⅲ】 地域ケア会議における助言者の役割</p>	<p>大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班</p> <p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p> <p>大分県理学療法士協会 大分県作業療法協会 大分県言語聴覚士協会 大分県歯科衛生士会 大分県栄養士会 大分県薬剤師会 大分県訪問看護ステーション協議会</p>	
8/24	<p>【講義】 認知機能が低下した方に対する自立支援に向けたアセスメントについて</p> <p>【講義】 認知機能が低下した方の短期集中予防サービスを利用した支援事例</p> <p>事例について同職種でのグループワーク</p>	<p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p> <p>豊後高田市地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 幡手 幸江</p> <p>豊後高田市保険年金課 介護保険係 結城 健</p> <p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p>	
1/31	<p>【講義】 地域ケア個別会議 これからどうする？を考える～キーワードは共生・自立支援・実現可能性・地域課題からの実践へ～</p>	<p>岡山県津山市役所 健康増進課 兼 高齢介護課 兼 地域包括ケア推進室 作業療法士 安本 勝博</p>	

研修名	50 在宅医療・介護連携研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	在宅医療従事者、在宅介護従事者の連携を深めるとともに在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口業務の充実を図る。		
対象者	在宅医療・介護連携コーディネーター、市町村担当職員等		
延べ参加人数	111名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(コーディネーター養成研修)41名 令和6年9月6日(金)	(全体研修)70名 令和7年3月22日(土) ※介護保険事業所トップセミナーとの併催	
	研修内容		講師
9/6	<p>【講演】 在宅医療・介護連携におけるコーディネーターの役割</p> <p>【活動報告①】 地域包括支援センターにおける在宅医療・介護連携推進事業の取組み</p> <p>【活動報告②】 玖珠郡在宅医療介護連携事業(くすここカラネット)の取組み</p>	<p>公益社団法人肝属郡医師会 肝属郡医師会立病院 地域医療室長 坂上 陽一</p> <p>別府市青山・東山地域包括支援センター 社会福祉士 本田 祐介</p> <p>玖珠郡医師会 事務局長 石川 さやみ</p>	
3/22	<p>【講演】 老健における認知症のハッピーエンド・オブ・ライフ</p> <p>【講義】 老人保健施設における看取り</p> <p>【トークセッション】</p>	<p>医療法人大誠会 群馬県認知症疾患医療センター 内田病院センター 理事長・センター長 田中 志子</p> <p>公益社団法人 大分県老人保健施設協会 副会長 荒川 佳奈</p> <p>大分県医師会 常任理事 井上 雅公 公益社法人大分県老人保健施設協会 副会長 荒川 佳奈</p>	

(2) 令和6年度 福祉・介護人材確保対策事業実績

- ・ 職場体験事業
- ・ 介護入門者研修実施事業
- ・ 介護職員初任者研修資格取得助成事業
- ・ 介護の仕事入門セミナー実施事業
- ・ 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

令和6年度 福祉・介護人材確保対策事業実績

福祉・介護職員等の福祉・介護人材の確保・定着を図るため、福祉・介護事業者と就職希望者との面談の機会を提供する地域別就職フェアの開催や、福祉・介護に関心のある者に職場体験の機会を提供するなど、福祉職場への参入を促した。

また、ハローワーク等での相談会や事業所訪問を通じて福祉・介護人材のマッチング支援を行った。

(1) 職場体験事業

福祉・介護の仕事に関心のある者に対して、職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供することにより、福祉・介護の仕事への関心を高め、人材の参入を促進した。

実施期間：令和6年5月1日から令和7年2月28日まで

体験者数：41名（実数：37名）

受入施設：37施設（実数：31施設） 延べ 101日

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
延人員	1	7	2	20	1	3	1	1	1	4	41
延日数	2	20	3	52	2	7	3	1	1	10	101

※就職者数：7名

(2) 介護入門者研修実施事業

会場 ①中津総合ケアセンターいずみの園
②高齢者総合福祉施設緑の園
③大分県社会福祉介護研修センター

期日 ①令和6年7月31日、8月7日、21日、28日（4日間）
②令和6年10月10日、17日、20日、24日（4日間）
③令和6年11月17日、24日、12月1日、8日（4日間）

参加者 ①11名 ②6名 ③15名 計 32名

修了者 ①10名 ②6名 ③9名 計 25名

内容 介護未経験かつ無資格の方が、日常に役立つ介護の知識や介護職として必要な基本的技術の実践的手法を学ぶ。3時間の「基礎講座」と18時間の「入門講座」を実施（計21時間）。

※就職者数：0名

(3) 介護職員初任者研修資格取得助成事業（自主事業）

介護職員初任者研修を修了した方に対して助成金を支給することにより、地域の福祉・介護人材の育成及び確保・定着を支援した。

支給者数：25名 助成金額 846,000円

(4) 介護の仕事入門セミナー実施事業

介護サービス事業での幅広い新たな人材の確保をめざし、介護の仕事に関心のある方、介護の仕事に就きたいと考えている方などの掘り起こしを図り、就職や学びへの動機づくりのため開催した。

<期日・会場・参加者数>

第1回：令和6年7月27日	特別養護老人ホーム暘谷苑	10名
第2回：令和6年9月15日	県社会福祉介護研修センター	9名
第3回：令和6年11月22日	ホルトホール大分409会議室	5名
第4回：令和7年1月18日	地域密着型特別養護老人ホームBASARA	5名

<内 容>：（施設見学や講義・講話）

- ・介護に関する基礎知識
- ・介護保険制度
- ・認知症への基礎知識
- ・施設職員による仕事の魅力紹介

※就職者数：4名

(5) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

福祉人材センターにキャリア支援専門員3名を配置し、個々の求職者に相応しい職場を開拓するとともに、働きやすい職場づくりに向けた助言・指導等を行った。

① ハローワーク等における出張相談

大分を除く6か所のハローワークとホルトホール大分で月2回（中津は月1回）「福祉のしごと相談会」を実施した。

<ハローワーク等出張相談実績>

(名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談者総数	17	19	18	16	18	17	16	8	13	23	25	24	214
HW別府	2	7	11	4	5	8	3	4	4	4	5	8	65
HW中津	0	0	0	2	3	5	1	1	1	0	0	2	15
HW日田	0	2	0	1	2	0	1	0	2	0	1	1	10
HW佐伯	4	1	2	0	2	1	5	0	4	6	6	5	36
HW宇佐	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	0	7
HW豊後大野	4	1	0	2	2	0	3	0	0	11	6	6	35
ホルトホール大分	6	8	3	6	4	3	2	3	2	2	5	2	46
性別													
男性	6	7	7	6	5	5	3	2	7	14	12	6	80
女性	11	12	11	10	13	12	13	6	6	9	13	18	134
福祉関係資格													
無資格者	5	8	8	4	9	5	6	2	5	8	12	15	87
有資格者	11	10	9	12	8	12	10	6	7	14	13	9	121
不明	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	6
年齢													
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	1	1	0	1	0	1	4	1	2	2	0	0	13
30代	2	4	3	2	0	3	3	2	0	3	1	1	24
40代	5	3	5	4	4	2	3	0	3	5	2	1	37
50代	1	3	1	3	7	5	3	2	1	6	15	17	64
60代	8	8	9	6	7	6	3	3	7	7	7	5	76
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

相談内容は、「求人を知りたい」が120件（35.1%）、「福祉の仕事について知りたい」が78件（22.8%）、「資格の取得方法を知りたい」が50件（14.6%）、「職

場体験事業について」が27件（7.9%）、「その他」が67件（19.6%）であった。

※就職者数：20名

② その他の出張相談等

ア 出張相談・出張登録等

区 分	月 日	会 場	相談者数
出張登録	7月13日	大分県総合社会福祉会館 (大分市介護に関する入門的研修)	25名
出張登録	8月7日	中津総合ケアセンターいずみの園 (大分県介護入門者研修)	11名
出張登録	10月20日	大分県社会福祉介護研修センター (大分県介護入門者研修)	6名
出張登録	11月22日	智泉福祉製菓専門学校 (介護労働安定センター実務者研修)	22名
出張登録	12月1日	大分県社会福祉介護研修センター (大分県介護入門者研修)	13名
出張登録	1月16日	大分県社会福祉介護研修センター (大分県生活保護担当者研修会)	36名
出張登録	2月15日	大分県総合社会福祉会館 (大分市介護に関する入門的研修)	23名
出張相談	2月22日	杵築市文化体育館アリーナ (きつき&くにさき企業紹介・就職フェア)	1名
計8回			137名

③ 地域別就職フェア等の開催

ア 日田・玖珠地域 福祉のしごと就職フェア

会 場：日田市民文化会館 パトリア日田

期 間：令和6年8月10日（土）

参加者：17名

内 容：就職面接会（参加事業所26事業）

イ 県南地区 福祉のしごと就職フェア

会 場：佐伯市保健総合福祉センター 和楽

期 日：令和6年9月7日（土）

参加者：16名

内 容：就職面接会（参加事業所：11事業所）

ウ 速見・杵築・国東地域 福祉のしごと就職フェア

会 場：日出町保健福祉センター

期 日：令和6年9月28日（上）

参加者：12名

内 容：就職面接会（参加事業所：11事業所）

エ 豊肥地区 福祉のしごと就職フェア

会 場：豊後大野市総合文化センター エイトピアおおの

期 日：令和6年10月5日（土）

- 参加者：12名
 内容：就職面接会（参加事業所：9事業所）
- オ 県北地区 福祉のしごと就職フェア
 会場：宇佐市勤労者総合福祉センター さんさん館
 期日：令和6年12月8日（日）
 参加者：12名
 内容：就職面接会（参加事業所：10事業所）

※就職フェアによる就職決定者数 計 6名

④ 事業所訪問

キャリア支援専門員が、訪問、電話、ファックス、メールなどにより、人材確保や定着に関する情報提供や助言・指導等を行った。

〈事業所相談実績〉

(件)

区分 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
訪問	3	6	4	0	5	7	0	2	5	5	5	4	46
来所	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	4
電話	6	7	5	5	5	3	5	7	7	9	7	2	68
種別													
社 福	6	11	7	2	7	5	2	9	6	8	12	3	78
医 療	1	1	1	1	0	2	1	0	3	2	0	1	13
NPO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3
行 政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
株 式	1	2	1	1	2	2	1	1	3	0	0	0	14
有 限	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	6
学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	4
計	9	14	9	5	11	10	5	10	12	14	12	7	118

相談内容は、「求人開拓」93件（62.4%）、「フォローアップ」8件（5.4%）
 「就職フェア関連」14件（9.4%）、「職場体験」8件（5.4%）、「その他」
 26件（17.4%）であった。

研修名	61 介護入門者研修		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	介護分野への多様な人材の確保と参入を促し、福祉・介護サービス事業者地域活動を支える人材を育成するために、日常に役立つ介護の知識や介護職として必要な基本的な技術の実践的な手法を習得する。		
対象者	介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない一般県民		
延べ参加人数	32名	会場	大分県社会福祉介護研修センター他2か所
期日	(第1日程) 令和6年7月31日(水) 令和6年8月7日(水) 令和6年8月21日(水) 令和6年8月28日(水) 中津総合ケアセンターいずみの園	(第2日程) 令和6年10月10日(木) 令和6年10月17日(木) 令和6年10月20日(日) 令和6年10月24日(木) 高齢者総合福祉施設緑の園	(第3日程) 令和6年11月17日(日) 令和6年11月24日(日) 令和6年12月1日(日) 令和6年12月8日(日) 県社会福祉介護研修センター
	研修内容		講師
第1日程 7/31	【講義】 介護に関する基礎知識	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主幹(総括)大塚 陽子 大分労働局雇用環境・均等室 厚生労働事務官 堀 真奈美	
	【講義・実技】 介護の基本	いずみの園 人材育成・研修センター センター長 尾崎 正史 いずみの園 デイサービスセンター 主任 中野 尚義	
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	いずみの園 デイサービスセンター 主任 中野 尚義	
8/7	【講義】 介護における安全確保	いずみの園 人材育成・研修センター センター長 尾崎 正史	
	【講義・演習】 認知症の理解	大分県認知症介護指導者 尾崎 正史	
8/21	【講義】 障がいの理解	いずみの園 共生サービス事業部 部長 豊田 毅士	
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	いずみの園 人材育成・研修センター センター長 尾崎 正史	
8/28	【講義・実技】 基本的な介護の方法	いずみの園 人材育成・研修センター 介護福祉士 里見 ひとみ 教務・事務 江島 多恵子	
第2日程 10/10	【講義】 介護に関する基礎知識	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主幹(総括)大塚 陽子 大分労働局雇用環境・均等室	

		厚生労働事務官 二田 萌々夏
	【講義】 介護の基本	社会福祉法人同心会 理事長 一原 浩
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	高齢者総合福祉施設緑の園 介護主任 伊東 敬一 介護職員 矢野 良昭 介護職員 稗田 奈美恵 生活相談員 山田 忠臣
10/17	【講義・演習】 障がいの理解	大分大学福祉健康科学部 准教授 滝口 真
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	高齢者総合福祉施設緑の園 介護主任 伊東 敬一 介護職員 稗田 奈美恵 管理栄養士 森 夕夏 生活相談員 山田 忠臣
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	高齢者総合福祉施設緑の園 介護主任 伊東 敬一 介護職員 矢野 良昭 介護職員 稗田 奈美恵 生活相談員 山田 忠臣
10/20	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 峰 利栄 介護技術講師 足立 千恵 介護技術講師 北島 健輝 介護技術講師 伊串 香苗 介護技術講師 今村 加代子
10/24	【講義】 介護における安全確保	社会福祉法人同心会 理事長 一原 浩
	【講義・演習】 認知症の理解	大分県認知症介護指導者 黒田 学志
第3日程 11/17	【講義】 介護に関する基礎知識	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主幹(総括)大塚 陽子 大分労働局雇用環境・均等室 監理官 川野 剛
	【講義】 介護の基本	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子 介護技術講師 佐藤 加奈子
11/24	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子

	<p>【講義・実技】 基本的な介護の方法</p>	<p>介護技術講師 足立 千恵 介護技術講師 大下 雪枝 介護技術講師 入江 小百合 介護技術講師 手嶋 希美 介護技術講師 伊串 香苗</p>
12/1	<p>【講義・実技】 基本的な介護の方法</p>	<p>大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 荒木 崇宏 介護技術講師 江藤 利恵子 介護技術講師 岩里 友敬 介護技術講師 遠藤 隆介</p>
	<p>【講義・演習】 認知症の理解</p>	<p>大分県認知症介護指導者 早川 研史</p>
12/8	<p>【講義・演習】 障がいの理解</p>	<p>大分大学福祉健康科学部 准教授 滝口 真</p>
	<p>【講義】 介護における安全確保</p>	<p>大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子</p>

研修名	62 介護の仕事入門セミナー		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	介護サービス事業への幅広い新たな人材の確保をめざし、介護に関心のおある方、介護の仕事に就きたいと考えている方などの掘り起こしを図り、就労や学びへの動機づくりとする。		
対象者	介護の仕事に関心のあり、介護の仕事に就きたいと考えている一般県民		
延べ参加人数	29名	会場	大分県社会福祉介護研修センター他3か所
期日	第1回令和6年 7月27日(土) 特別養護老人ホーム暘谷苑		
	第2回令和6年 9月15日(日) 大分県社会福祉介護研修センター		
期日	第3回令和6年11月22日(金) J:COMホルトホール大分		
	第4回令和7年 1月18日(土) 地域密着型特別養護老人ホームBASARA		
	研修内容		講師
第1回 7/27	【施設見学会】 ・施設内見学 ・施設職員による講義		社会福祉法人暘谷福祉会 施設ケアマネージャー 尾道 到
第2回 9/15	【講義】 ・介護とは？どんな仕事？ ・介護の仕事の魅力ややりがい ・大きく変わる介護の仕事		社会福祉法人大翔会 Greenガーデンアトリオ高江 施設長 田崎 真一
第3回 11/22	【講義】 ・介護って？どんな仕事？ ・現場で感じる魅力ややりがい ・認知症の基礎知識		大分県認知症介護指導者 池邊 憲之
第4回 1/18	【施設見学会】 ・施設内見学 ・施設内見学施設職員による講義		社会福祉法人参風会 事務長 板倉 正巳

(3) 令和6年度 ノーリフティングケア普及促進事業実績

令和6年度 ノーリフティングケア普及促進事業実績

平成30年度から、介護職場において働きやすい職場環境を整備することにより職員の離職防止・定着促進及び生産性の向上などをめざす、ノーリフティングケアの普及促進事業を実施している。

法人代表者や施設管理職等を対象としたマネジメント研修、指導者養成研修、ノーリフティングケア先進施設での研修を実施した。

(1) ノーリフティングケアマネジメント研修

ノーリフティングケア・ポリシーに係る管理者等のトップの意識改革を図るとともに、ノーリフティングケア導入に当たっての手順（組織体制や職員研修等）及び機器導入の支援方策の周知を行った。

日時：令和6年5月28日（火） 10：00～16：00

場所：大分県社会福祉介護研修センター 3階 大ホール、小ホール

参加人員：142名

実施内容：

① 第1部（講演）

「ノーリフティングケア導入におけるメリットと、定着の難しさを乗り切る手法」

講師：一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

代表理事 下元 佳子 氏

② 第2部（発表）

「ノーリフティングケア導入、定着に向けての取り組み」

・特別養護老人ホーム いずみの園

（R5年度大分県介護現場革新モデル施設）

・有料老人ホーム ロイヤル直川

（R5年度大分県ノーリフティングケア先進施設 指定施設）

「在宅部門におけるノーリフティングケアの実際について」

・ふくしサービスセンター おひさま

「まとめ及び意見交換」

講師：一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

代表理事 下元 佳子 氏

③ 第3部（助成金及び事業説明）

「大分県ノーリフティングケア用福祉機器導入に係る補助について」

説明：大分県高齢者福祉課

「大分県内の介護現場での労働災害発生状況と、エイジフレンドリー補助金について」

説明：大分労働局 健康安全課

「大分県ノーリフティングケア普及促進事業及び介護現場革新事業について」

説明：大分県社会福祉介護研修センター

(2) ノーリフティングケア指導者養成研修

施設でのノーリフティングケアの導入には、管理者と技術指導ができる現場リーダー等が一体となった組織的な取組が必要不可欠である。そのため、両者を対象とする導入マネジメント及び技術指導者養成に係る研修を実施し、導入の促進を図った。

また、更なる理解度の向上と、事業所においてより正確な技術の普及を目的として、フォローアップ研修を追加実施した。

日程：

	1組	2組	受講者
1日目	7月 4日(木)	8月 8日(木)	管理者、リーダー
2日目	8月 22日(木)	9月 18日(水)	リーダー
3日目	9月 11日(水)	10月 18日(金)	管理者、リーダー
フォローアップ研修	10月 25日(金) ※1組2組合同で希望者に実施		リーダー
4日目	10月 31日(木)	11月 14日(木)	リーダー
5日目	11月 21日(木)	12月 5日(木)	管理者、リーダー

参加施設：1組6施設、2組6施設の計12施設

実施内容：

① マネジメント研修（1日目、3日目、5日目）

「ノーリフティングケア総論・用語の理解」、「推進委員会の設置」、「腰痛調査」、「利用者の個別アセスメント」、「福祉用具導入等の環境整備」の講義を実施。また、ノーリフティングケアを組織的に行うために、初日には因果関係図作りにて施設毎に課題分析を行った。その上で計画書の作成や、研修での実践内容の報告プレゼンテーションを行うなど、各施設に応じた助言、指導を行った。

② 技術指導者研修（2日目、4日目）、フォローアップ研修

「身体的基本的な使い方」、「ベッド上の移動、起き上がり、立ち上がり、座位移乗の介助方法」（スライディングシート・ボード等の利用）を実技形式で実施。最終日には各自、技術指導場面を想定したプレゼンテーションを行い、技術や指導方法のポイントなどの助言、指導を行った。

(3) ノーリフティングケア先進施設等の指定

「大分県ノーリフティングケア先進施設指定に係る審査基準」を満たす施設をノーリフティングケア先進施設として指定している。今年度は「アドバンス」に7施設から申請があり、3施設の指定を行った。取組継続施設「ベーシック」は、1施設の指定を行った。

さらに、新たに取組を始める施設を対象に先進施設での研修を実施し、先進施設がノーリフティングケア導入に向けての目標となることにより、更なる普及・促進を図るよう取り組んだ。

① ノーリフティングケア先進指定施設

ア 先進施設（マスター）

申請なし

イ 先進施設（アドバンス）

介護老人保健施設 オアシス宇佐（宇佐市）

特別養護老人ホーム 偕生園（豊後大野市）

老人保健施設 六和会センテナリアン（日田市）

② 審査基準

ア 先進施設（マスター）

職員の高い意識のもと、必要な福祉用具等も充足した環境でノーリフティングケアが実践され、職員の労働安全衛生面の改善がある施設（業務による腰痛者ゼロ）

イ 先進施設（アドバンス）

職員の理解のもと、ノーリフティングケアが実践され、職員の労働安全衛生面の改善がある施設（業務による腰痛者2割以下）

ウ 取組継続施設（ベーシック）

職員の労働安全衛生面に課題があるが（業務による腰痛者2割以上）、職員の理解のもと、ノーリフティングケアが実践されており、申請を2回以上行っている施設

※詳細は「大分県ノーリフティングケア先進施設指定に係る審査基準」参照

③ ノーリフティングケア先進施設研修

ア 研修内容等

各先進施設において、他施設の職員を受け入れて研修を実施し、計8回、20事業所の33名が参加した。

研修内容は次のとおり。

項目	内容	時間
オリエンテーション	1 施設の概要について 2 施設におけるノーリフティングケア推進の経緯・状況について	1時間
介護実践	1 職員研修の指導基準についての説明 2 基本的介助技術の実技指導 3 個別アセスメントからケアプラン作成について等	1時間
課題検討	1 参加施設の課題整理 2 施設と研修生間の意見交換	1時間

研修名	41 ノーリフティングケア推進事業研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	施設でのノーリフティングケアの導入には、管理者と技術指導ができる現場リーダー等が一体となった組織的な取組が必要不可欠であり、両者を対象とする導入マネジメント及び技術指導者養成に係る研修を実施し、導入の促進を図る。		
対象者	通所系介護サービス事業所、訪問系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者(施設長等)及び介護担当責任者等		
延べ参加人数	351名	会場	大分県社会福祉介護研修センター、他
期日	<マネジメント研修> 令和6年5月28日(火) <指導者養成研修> (1組目) 令和6年7月4日(木) 令和6年8月22日(木) 令和6年9月11日(水) 令和6年10月31日(木) 令和6年11月21日(木) <指導者養成研修フォローアップ研修(1組2組共通)> 令和6年10月25日(金)		<先進施設研修> 令和6年9月13日(金) 令和6年9月20日(金) 令和6年10月11日(金) 令和6年10月15日(火) 令和6年12月4日(水) 令和7年2月18日(火) 令和7年2月19日(水) 令和7年2月26日(水)
	研修内容		講師
1日目	【講義】 「ノーリフティングケア総論・用語の理解」 「推進委員会の設置Ⅰ」、「腰痛調査Ⅰ」 「利用者の個別アセスメントⅠ」 「福祉用具導入等の環境整備Ⅰ」 【演習】 「事業所における課題整理」	コネクトリハビリテーション 山形 茂生	
2日目	【講義・演習】 「身体的基本的な使い方」 「ベッド上の移動、寝返り・起き上がり、 座位移乗の介助方法」	ノーリフティングケア推進施設 技術指導者	
3日目	【結果報告】 「1日目研修に係る実践結果報告」 【講義】 「腰痛調査Ⅱ」、「教育(人材育成)Ⅰ」 「利用者の個別アセスメントⅡ」、 「福祉用具導入等の環境整備Ⅱ」 「介護リフト体験」	コネクトリハビリテーション 山形 茂生	
フォローアップ	【講義・演習】 「2日目技術研修の復習」	ノーリフティングケア推進施設 技術指導者	
4日目	【講義・演習】 「2日目技術研修の復習」 「模擬指導による指導方法の習得」	ノーリフティングケア推進施設 技術指導者	
5日目	【結果報告】 「3日目研修に係る実践結果報告」	コネクトリハビリテーション 山形 茂生	

【講義】

「腰痛調査Ⅲ」、「教育(人材育成)Ⅱ」

「利用者の個別アセスメントⅢ」、

「福祉用具導入等の環境整備Ⅲ」

「座り直し技術体験」

(4) 令和6年度 保育士・保育所支援センター設置事業実績

令和6年度 保育士・保育所支援センター設置事業実績

保育人材の確保を図るため、保育施設と就職希望者との面談の機会を提供する就職フェアの開催や、保育士資格のある者に職場体験の機会を提供するなど、保育職場への参入を促した。

また、再就職支援コーディネーターによるハローワークでの出張相談や、保育士就業支援サイト「保育おおいた」を活用した就職あっせん、県内外養成施設への大分県内施設の採用・実習受入予定の情報提供等、きめ細かな支援を実施した。

(1) 就職あっせん・相談支援等事業

①保育のしごと相談会（県内7ハローワークでの相談会）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	5	5	4	5	5	4	5	5	4	5	4	4	55
相談者数	4	5	3	5	4	7	5	1	6	1	5	1	47

②電話・来所での求人求職相談

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談件数	13	31	16	11	10	14	15	12	13	16	10	9	170

③福祉のしごと就職フェアでの相談ブース設置

対象地区	期 日	開催地	相談者数
日 田	8月10日(土)	日田市	0
大 分	8月10日(土)	大分市	0
県 南	9月7日(土)	佐伯市	0
速見・杵築・国東	9月28日(土)	日出町	0
豊 肥	10月5日(土)	豊後大野市	0
県 北	12月8日(日)	宇佐市	0
大 分	3月8日(土)	大分市	0

④保育士就業支援サイト「保育おおいた」の運営

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
求職登録	7	6	1	6	4	9	5	3	5	1	2	5	54
保育士	6	3	1	4	4	4	3	3	3	0	0	4	35
支援員	0	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	6
学生	0	0	0	0	0	4	1	0	1	1	0	0	7
無資格者	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	1	6
求人登録	28	35	126	12	13	36	41	18	14	20	38	25	406
正規	8	5	75	5	6	14	27	11	8	10	16	10	195
パート等	20	30	51	7	7	22	14	7	6	10	22	15	211

(就職者数 3名)

⑤その他

- ・ 県内施設の採用・実習受入予定調査の実施及び県内外養成校への情報提供
- ・ 魅力発信事業や保育体験を行なった際のレポートをサイト上に投稿

(2) 保育のしごと就職フェア

保育園等の職場に就職を希望する学生や再就職を希望する保育士等を対象に、保育施設から業務や採用内容等の情報提供を行う場を対面形式で設け、保育人材確保推進と就職活動の支援を行った。

日 時：令和6年6月30日(日) 13:00～16:00

参加施設数：24法人 47施設

面談者数：102名

就職者数：8名

(3) 再就職支援事業

保育の仕事に再就職を希望する者に、希望職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供した。

体験者：4名

(4) 保育士の魅力発信事業

①保育士一日体験

高校生や中学生が保育士の仕事に触れる機会を創出することにより、命の大切さを学んでもらうとともに、保育士を目指す者を増やすことを目的として、県内保育施設において実施した。

体験校：3校 体験者数：38名

②出前講座

高校生等を対象に、保育士の仕事への理解・興味を深めることにより、保育士を目指す者を増やし、将来にわたって保育人材の安定的な確保に資することを目的として、県内保育士養成施設の教員が高校に出向き、保育士の職業としての魅力等について講義を行った。

参加校：3校 参加者数：272名

(5) 令和6年度 介護DXサポートセンター設置事業実績

令和6年度 介護DXサポートセンター設置事業実績

介護人材不足が深刻な課題となる中、人材確保を進めながら、限られたマンパワーの中で高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するため、介護ロボット等の介護テクノロジー導入やノーリフティングケアの導入等による介護生産性向上の普及・促進が求められている。

介護DXサポートセンターは、大分県が設置する介護生産性向上総合相談センターと（ワンストップ窓口）して、相談への対応だけでなく、生産性向上の意義・目的や取組手順等の理解を深める研修会の開催、介護テクノロジーの体験展示や試用貸出、介護事業所等に対する介護DXアドバイザーによる伴走支援等、介護生産性向上の普及・促進に取り組んだ。

（1）相談窓口業務

介護事業所等からの生産性向上の取組手順、活用できる補助金の問合せ、介護テクノロジーの選定等の相談に応じた。相談対応はホームページの相談受付フォームや電話対応、メール、Zoom等を活用して実施した。

（2）介護ロボットの体験展示

① 体験展示場の運営

現在、介護ロボットやICT機器を48点展示している。また、ネット上でも当センターの展示品を閲覧できるようにホームページを運営しており、SNSでの発信等も活用し普及啓発活動を行っている。

② 展示場の広報

当センターの研修受講者に展示場のチラシを配布するとともに、ホームページ、SNS等により展示場への来場を促した。展示スペースでは、介護現場での活用場面をイメージできるようにレイアウトを工夫し、実際に触れて体験できる環境を構築している。また、一般の方にも周知するため、地域のイベントへ出向き展示ブースを設ける等により、介護に普段関係のない一般の方や学生等に現在の介護現場の状況を知ってもらうことができた。

（3）介護ロボットの試用貸出

試用貸出について、介護ロボット等の開発企業とその製品リストのリーフレットを作成し、ホームページでの紹介等を行った。試用貸出後はアンケートを実施し、回答内容に準じたアドバイスや必要に応じて開発企業へフィードバックし、さらなる開発促進へつなげた。

（4）介護施設への伴走支援

介護事業所等での介護ロボットやICT機器導入等の生産性向上の取組開始・継続に向け、介護DXアドバイザーが事業所の課題分析、解決策の立案や介護テクノロジーの選定等に関する助言を行う伴走支援を6事業所に対して行った。

4～6月に初回訪問を実施し、丁寧に施設の現状を聞き取り、施設職員と一緒に課題抽出・分析を行った。その後、オンラインやメール・電話などで頻回にやり取りを行い、12月以降に2回目の訪問、機器の試験的導入等の支援を実施した。2月以降に3回目の訪問を行い、活動状況の確認や今後実施する導入後評価や次年度の改善活動について協議を行った。

令和6年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	44	84	62	56	97	124	20	16	14	17	4	6	544
体験展示 来場者数	17	115	302	180	70	425	261	748	40	94	55	49	2,356
試用貸出 件数	0	1	0	4	4	5	1	1	1	0	1	0	18

(5) 大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会の開催

大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会は、大分県の担当部署や介護ロボットの導入に先進的に取り組んでいる介護施設、関係団体等を構成員として、介護生産性向上に向けた地域の課題を共有し、それぞれの立場から具体策について検討する場として設置。

主な議題：介護テクノロジーの活用、介護のイメージ改善や人材確保、生産性向上の意義・目的の理解や継続的な取組に向けた施策等

会場：大分県社会福祉介護研修センター

期日：令和7年2月18日（火）

内容：介護ロボット等の普及に向けた取組について

研修名	63 介護DXサポートセンター設置事業研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	介護人材不足が深刻な課題となる中、人材確保を進めつつ、限られたマンパワーの中で高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するため、介護テクノロジー導入やノーリフティングケアの導入等による介護生産性向上の普及・推進を図る。		
対象者	通所系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者(施設長等)及び介護担当責任者(業務リーダー)等		
延べ参加人数	356名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年5月9日(木) 令和6年6月18日(火) 令和7年2月13日(木)		
	研修内容	講師	
5/9	第1部 事業紹介 大分県介護DXサポートセンターの事業説明	大分県社会福祉介護研修センター 小原 裕一	
	第2部 行政説明 令和6年度大分県の介護テクノロジー補助金等施策について	大分県高齢者福祉課 鈴木 凶南	
	第3部 基調講演 介護現場の生産性向上がもたらす可能性 ～全国の成功事例から見えてきた業務改善活動のポイント～	NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット アソシエイトパートナー 足立 圭司	
	第4部 展示出展メーカー説明	ケアカルテ(株式会社ケアコネクトジャパン) ライフリズムナビ(エコナビスタ株式会社) 排泄支援機器:Helppad2(株式会社aba)	
6/18	因果関係図作りワークショップ	NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット アソシエイトパートナー 足立 圭司 マネージャー 奈良 夕夏	
2/13	第1部 事業報告 大分県介護DXサポートセンター事業報告	大分県社会福祉介護研修センター 塩田 浩平	
	第2部 基調講演 介護現場の生産性向上と組織開発の新しい視点	NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット アソシエイトパートナー 足立 圭司	
	第3部 取組報告 大分県介護生産性向上モデル事業所における取組報告	老人保健施設 六和会センテナリアン 高倉 省吾 特別養護老人ホーム玖珠園 松尾 理	
	第4部 介護テクノロジー紹介	眠りスキャン(パナマウントベッド株式会社) シャワートロリー(介護ショップあわや) ケアプランデータ連携(大分県介護DXサポートセンター)	

4 令和6年度 自主事業業務実績

○指定研修事業

- ・介護支援専門員研修
- ・介護支援専門員専門研修（課程Ⅰ・Ⅱ）
- ・介護支援専門員更新・再研修

○自主研修事業（連携共同事業を含む）

- ・介護技術セミナー
- ・摂食・嚥下&口腔ケア1DAYセミナー
- ・排泄初級セミナー
- ・福祉用具専門相談員指定講習会
- ・リフトリーダー養成研修
- ・福祉サービス実践力向上研修

○その他業務

- ・福利厚生センター事業
- ・介護支援専門員実務研修受講試験

(1) 令和6年度 指定研修事業・自主研修事業実績

令和6年度 指定研修事業・自主研修事業実績

1 指定研修事業

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
23	介護支援専門員実務研修	令和5年度介護支援専門員実務研修受講試験合格者等 令和6年度介護支援専門員実務研修受講試験合格者等	7日 + 実習 8日 + 実習	936名 1,287名	<p>実習振り返り ケアマネジメントの展開 ・基礎理解 ・脳血管疾患に関する事例 ・認知症に関する事例 ・筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例 ・内臓の機能不全に関する事例 ・看取りに関する事例 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り</p> <p>介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント ケアマネジメントに係る法令等の理解 自立支援のためのケアマネジメントの基本利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意 相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎 介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント） 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 ケアマネジメントのプロセス ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ・受付及び相談並びに契約 ・アセスメント及びニーズの把握の方法 ・居宅サービス計画等の作成 ・サービス担当者会議の意義及び進め方 ・モニタリング及び評価 実習オリエンテーション</p>
24	介護支援専門員専門研修（課程Ⅰ）	（専門） 就業後6か月以上の者	10日	専門 459名	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状 ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定
26	介護支援専門員更新研修（実務経験者・課程Ⅰ相当）	（更新） 介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者（実務経験者）		更新 309名	<p>対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）及び地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク） 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践 ケアマネジメントの実践における倫理 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント</p>

					<p>リハビリテーション・福祉用具等の活用に関する理解</p> <p>脳血管疾患のある方のケアマネジメント</p> <p>大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント</p> <p>誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント</p> <p>認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント</p> <p>看取り等における看護サービスの活用に関する事例</p> <p>心疾患のある方のケアマネジメント</p> <p>家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント</p> <p>個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習</p> <p>研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り</p>
25	介護支援専門員専門研修 (課程Ⅱ)	(専門) 就業後3年以上の者	6日 × 3組	専門 132名	<p>介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開</p> <p>ケアマネジメントの実践における倫理</p>
26	介護支援専門員更新研修 実務経験者・課程Ⅱ相当)	(更新) 介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者(実務経験者)		更新 1,542名	<p>リハビリテーション及び福祉用具などの活用に関する理解</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究発表：生活の計測および家族などを支える基本的なケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：脳血管疾患のある方のケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：認知症のある方のケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：心疾患のある方のケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：看取り等における看護サービスの活用に関する事例</p> <p>ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表：家族への支援や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント</p>
26	介護支援専門員更新研修 (実務未経験者)	介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者 (実務未経験者)	11日 × 2組	更新 1,870名	<p>介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント</p> <p>ケアマネジメントに係る法令等の理解</p>
27	介護支援専門員再研修	介護支援専門員証を失効後、再び介護支援専門員証		再 704名	<p>自立支援のためのケアマネジメントの基本</p> <p>介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)</p>

		の交付を受けようとする者			<p>人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理</p> <p>地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源</p> <p>生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義</p> <p>ケアマネジメントの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント ・脳血管疾患のある方のケアマネジメント ・大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント ・心疾患のある方のケアマネジメント ・誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント ・高齢者に多い疾患等の留意点の理解 ・認知症のある方及び家族を支えるケアマネジメント ・看取りに関する事例 ・地域共生社会の実現に向け他法多制度の活用が必要な事例のケアマネジメント <p>アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習</p>
--	--	--------------	--	--	---

2 自主研修事業

No.	研修名	対象者	日数	延べ人数	主な研修内容
30	介護技術セミナー ノーリフティングケア導入セミナー	ノーリフティングケアの導入を検討する施設、もしくは導入後進んでいない施設	2日	30人	ノーリフティングケア総論・用語の確認 ノーリフティングケアとは 身体の使い方 寝返り・起き上がり スライディングシートの使い方 スライディングボードの使い方
31	摂食・嚥下&口腔ケア 1DAYセミナー	「食」に携わる医療、介護、福祉職又は摂食・嚥下に関心のある者	新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ流行のため中止		
32	排泄初級セミナー	現在排泄ケアに関わっている者、又は今後関わる者	5日	183名	有意義なセミナーにするために 排泄障害から生じる問題 (Part 1) 排尿メカニズムの理解 排尿・蓄尿障害の理解 排泄障害から生じる問題 (Part 2) 尿失禁のアセスメント 排泄障害と日常生活のケア 排泄ケア用品 排泄問題における社会資源の活用 骨盤底筋体操の実際 初級セミナーのまとめ フォローアップセミナー
38	福祉用具専門相談員指定講習会	福祉用具専門相談員を目指す者	令和6年度より休止		

39	リフトリーダー養成研修	施設等で腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者	2日 × 2回	1回目 60名 2回目 60名	リフトリーダーと助成金制度 腰痛の原因と対策 介護作業とリフト 移乗関連用具指導法
42 ①	福祉サービス実践力向上研修（講師・ファシリテーター養成研修）	研修講師	1日	35名	講義・演習 「より良い研修運営につながるファシリテーション～学びあいが生まれる場づくり～」
42 ②	福祉サービス実践力向上研修（認知症世界の歩き方ワークショップ）	社会福祉施設等職員	1日	28名	講義、ワークショップ 「認知症世界の歩き方ワークショップ」

研修名	23 介護支援専門員実務研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護支援専門員として利用者の自立支援に資するケアマネジメントに関して必要な知識及び技能を修得し、地域包括ケアシステムの中で医療との連携をはじめとする多職種協働を実践できる介護支援専門員の養成を図る。		
対象者	大分県介護支援専門員実務研修受講試験の合格者等		
延べ参加人数	2,223名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日		令和5年度合格者等	令和6年度合格者等
	1日目		令和7年 1月 9日(木)
	2日目		令和7年 1月11日(土)
	3日目		令和7年 1月18日(土)
	4日目		令和7年 1月23日(木)
	5日目		令和7年 1月30日(木)
	6日目		令和7年 2月 8日(土)
	7日目		令和7年 2月15日(土)
	8日目		令和7年 2月19日(水)
	9日目	令和6年 5月14日(火)	
	10日目	令和6年 5月17日(金)	
	11日目	令和6年 5月23日(木)	
	12日目	令和6年 5月24日(金)	
	13日目	令和6年 6月 9日(日)	
	14日目	令和6年 6月14日(金)	
	15日目	令和6年 6月16日(日)	
	研修内容	講師	
(R7年) 1日目 1/9	(令和6年度合格者分) ※研修カリキュラム変更 【講義】 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 主任 水嶋 孝介 大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括推進班 課長補佐(総括) 白岩 敬子	
	【講義】 ケアマネジメントに係る法令等の理解	臼杵市地域力創生課 地域共生グループ 課長代理 石井 義恭	
2日目 1/11	【講義】 自立支援のためのケアマネジメント	老人保健施設 六和会 センテナリアン 支援相談課 課長 中嶋 保恵 株式会社 アイトラック マネージャー・作業療法士 児玉 隆典 植田東地域包括支援センター センター長 高山 智恵子 大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 主任 水嶋 孝介	
3日目 1/18	【講義】 利用者、多くの種類の専門職等への説明 及び合意	株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣	

	<p>【講義・演習】 相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎</p>	<p>一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会 会長 協坂 健史</p>
4日目 1/23	<p>【講義】 介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)</p> <p>【講義】 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義</p>	<p>公益社団法人大分県作業療法協会 副会長 日隈 武治</p> <p>一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 今尾 顕太郎</p>
5日目 1/30	<p>【講義・演習】 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源</p> <p>【講義】 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理</p>	<p>指定居宅介護支援事業所センテナリアン 主任介護支援専門員 相部 真也 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保 中津市地域包括支援センター三光園 主任介護支援専門員 相良 愛子</p> <p>フォレスト・ジャパン合同会社 主任介護支援専門員 小倉 亮一 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保</p>
6日目 2/8	<p>【講義】 ケアマネジメントのプロセス</p> <p>【講義】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「受付及び相談並びに契約」</p> <p>【講義】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「アセスメント及びニーズの把握の方法」</p>	<p>いちごプラン 管理者 細岡 さい子</p> <p>植田東地域包括支援センター センター長 高山 智恵子</p> <p>介護老人保健施設「健寿荘」 介護支援専門員・理学療法士 吉田 留美</p>
7日目 2/15	<p>【演習】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「アセスメント及びニーズの把握の方法」</p> <p>【講義・演習】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「居宅サービス計画等の作成」</p>	<p>由布市地域包括支援センター 管理者 高田 文子、他演習講師</p> <p>やまなみ苑指定居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河野 龍一郎 他演習講師</p>
8日目 2/19	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「サービス担当者会議の意義及び進め方」</p>	<p>介護保険サービスセンター白梅荘 主任介護支援専門員 川元 竜次 他演習講師</p>

	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「モニタリング及び評価」</p>	<p>村上指定居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 高西 保行 他演習講師</p>
	<p>【講義】 実習オリエンテーション</p>	<p>大分県社会福祉介護研修センター</p>
(R6年)	(令和5年度合格者分) ※研修カリキュラム変更前	
9日目 5/14	<p>【講義・演習】 実習振り返り</p>	<p>特別養護老人ホーム花月園 主任 宮崎 和美 社会医療法人財団 天心堂 天心堂おおのケアプラセンター 主任介護支援専門員 八幡 悠司</p>
	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・基礎理解</p>	<p>介護保険サービスセンターこが 管理者・主任介護支援専門員 阿南 富貴子 介護保険サービスセンター白梅荘 管理者・主任介護支援専門員 浅香 睦美</p>
10日目 5/17	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例</p>	<p>株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣</p>
11日目 5/23	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・認知症に関する事例</p>	<p>臼杵病院ケアプランセンター 主任介護支援専門員 水口 裕子 他演習講師</p>
12日目 5/24	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例</p>	<p>社会福祉法人 玖珠会 高齢者総合福祉センター 玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理 他演習講師</p>
13日目 6/9	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・内臓の機能不全に関する事例</p>	<p>明野中央病院、明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 社会医療法人敬和会けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子</p>
14日目 6/14	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの展開・看取りに関する事例</p>	<p>緩和ケア認定看護師 稲生 野麦 社会医療法人敬和会 在宅事業管理部長 佐々木 真理子</p>
15日目 6/16	<p>【講義・演習】 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習</p>	<p>大在地域包括支援センター 主任介護支援専門員 石田 秀幸 いずみ在宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 若林 幹雄 他演習講師</p>

【講義・演習】

研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り

大分県社会福祉士会
介護支援専門員 和田 亮二

研修名	24 介護支援専門員専門研修(課程Ⅰ)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	現任の介護支援専門員に対して、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識及び技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながら利用者の自立支援に資するケアマネジメントを実践できる知識・技術を修得し、もって介護支援専門員の資質向上を図る。		
対象者	介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後6か月以上の者。介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者。(実務経験者)		
延べ参加人数	768名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年7月12日(金)	令和6年8月27日(火)	
	令和6年7月13日(土)	令和6年9月8日(日)	
	令和6年7月25日(木)	令和6年9月13日(金)	
	令和6年7月26日(金)	令和6年9月14日(土)	
	令和6年8月7日(水)		
	令和6年8月21日(水)		
	研修内容		講師
7/12	<p>【講義】 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状</p> <p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①</p>	<p>大分県高齢者福祉課 介護保険推進班 主任 廣瀬 美砂 大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 課長補佐(総括) 白岩 敬子</p> <p>医療法人六和会 老人保健施設 六和会 センテナリアン 主任介護支援専門員 中嶋 保恵 医療法人輝生会 国東中央福祉センター-居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河田 研吉</p>	
7/13	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定②</p>	<p>医療法人六和会 老人保健施設 六和会 センテナリアン 主任介護支援専門員 中嶋 保恵 社会福祉法人穂燈舎 大在地域包括支援センター 主任介護支援専門員 石田 秀幸 有限会社EFF いずみ在宅介護支援事業所 管理者 若林 幹雄</p>	
7/25	<p>【講義・演習】 対人個別援助技術(ソーシャルケースワーク)及び地域援助技術(コミュニティソーシャルワーク)</p> <p>【講義・演習】 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践</p>	<p>大分県立病院 患者総合支援センター 医療ソーシャルワーカー 楠元 緑</p> <p>臼杵市医師会立 コスモス病院 地域医療福祉連携室 医療ソーシャルワーカー 川野 壮彦</p>	
7/26	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントの実践における倫理</p>	<p>医療法人健清会 運営部長 兵頭 和浩</p>	

	<p>【講義・演習】 生活の継続及び家族等を支える基本的な ケアマネジメント</p>	<p>大分県介護支援専門員協会 古賀 周一郎 大分県介護支援専門員協会 宮崎 和美</p>
8/7	<p>【講義・演習】 リハビリテーション・福祉用具等の活用 に関する理解</p> <p>【講義・演習】 脳血管疾患のある方のケアマネジメント</p>	<p>医療法人畏敬会 井野辺病院 在宅リハケアセンターかく センター長・作業療法士 佐藤 暁</p> <p>社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター リハビリテーション部 作業療法士 後藤 綾 医療法人畏敬会 井野辺病院 在宅リハケアセンターかく センター長・作業療法士 佐藤 暁</p>
8/21	<p>【講義・演習】 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント</p> <p>【講義・演習】 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント</p>	<p>社会福祉法人玖珠会 特別養護老人ホーム玖珠園 統括部長 松尾 理 社会医療法人恵愛会 大分中村病院 理学療法士 梅野 裕昭 社会医療法人関愛会 こうざきデｲワリハビリテーションセンターもみの木 理学療法士 板井 一弘 有限会社四季彩 椎迫事業所 実の里 理学療法士 鈴木 新司</p> <p>株式会社ハビサポ コミュニケーションデイサービス言の葉 言語聴覚士 中村 太一 医療法人ライフサポート 明和記念病院 言語聴覚士 吉田 玲子 社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院 歯科衛生士 衛藤 恵美 社会福祉法人玖珠会 特別養護老人ホーム玖珠園 統括部長 松尾 理</p>
8/27	<p>【講義・演習】 認知症のある方及び家族等を支える ケアマネジメント</p>	<p>社会医療法人帰巖会 臼杵病院ケアプランセンター 主任介護支援専門員 水口 裕子 株式会社湯けむりの郷 ケアプランセンター湯けむりの郷 管理者 片倉 真由美 社会福祉法人九州刊社教社会福祉事業団 中津総合ケアセンターいずみの園 在宅サービス事業部長 伊藤 保幸 一般社団法人I.win First star</p>

<p>9/8</p> <p>【講義・演習】 看取り等における看護サービスの活用に関する事例</p> <p>【講義・演習】 心疾患のある方のケアマネジメント</p>		<p>管理者 田北 正寿 有限会社光洋 代表取締役 志谷 洋子 医療法人慈愛会 やまなみ苑指定居宅介護支援事業所 管理者 河野 龍一郎</p> <p>社会医療法人敬和会 けいわ訪問看護ステーション大分 訪問看護認定看護師 佐々木 真理子 社会医療法人敬和会 けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子 医療法人社団中津胃腸病院 緩和ケア認定看護師 橋本 あゆみ</p> <p>医療法人唱和会 明野中央病院 明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子</p>
<p>9/13</p> <p>【講義・演習】 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント</p>		<p>一般社団法人大分市医師会 植田東地域包括支援センター センター長 高山 智恵子 社会福祉法人九州基督教社会福祉事業団 いずみの園介護保険サービスセンター 主任介護支援専門員 瀧澤 由美恵 社会福祉士 三浦 靖子 医療法人三光会 中津市地域包括支援センター三光園 管理者 相良 愛子 医療法人六和会 老人保健施設 六和会センテナリアン 主任介護支援専門員 相部 真也</p>
<p>9/14</p> <p>【講義・演習】 個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習</p> <p>【講義・演習】 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り</p>		<p>大分県社会福祉士会 社会福祉士 和田 亮二</p> <p>大分県社会福祉士会 社会福祉士 和田 亮二</p>

研修名	25 介護支援専門員専門研修(課程Ⅱ)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	現任の介護支援専門員に対して、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識及び技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながらケアマネジメントを実践できる知識・技術を習得し、もって介護支援専門員の資質向上を図る。		
対象者	(専門) 介護支援専門員としての実務に従事している者であって、就業後3年以上の者(更新) 介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了する者(実務経験者)		
延べ参加人数	1674名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(1組目)令和6年9月21日(土) (2組目)令和6年10月12日(土) (3組目)令和6年11月30日(土) 令和6年9月24日(火) 令和6年10月19日(土) 令和6年12月1日(日) 令和6年10月1日(火) 令和6年10月26日(土) 令和6年12月5日(木) 令和6年10月3日(木) 令和6年10月27日(日) 令和6年12月12日(木) 令和6年10月11日(金) 令和6年11月9日(土) 令和6年12月13日(金) 令和6年10月17日(木) 令和6年11月10日(日) 令和6年12月22日(日)		
	研修内容	講師	
1日目 9/21 10/12 11/30	【講義】 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今 【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント 【講義】 ケアマネジメントの実践における倫理	大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 主任 水嶋 孝介 大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 課長補佐(総括)白岩 敬子 (株)ライフリー 代表 佐藤 孝臣 社会福祉法人光薫福祉会 小規模多機能型居宅介護びらう豆田 管理者・主任介護支援専門員 松下 收一 社会福祉法人ひまわり 在宅介護支援びたーきつきの里 社会福祉士・主任介護支援専門員 高尾 毅一	
2日目 9/24 10/19 12/1	【講義】 リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解 【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 心疾患のある方のケアマネジメント	杵築市立山香病院 リハビリテーション科 理学療法士長 永徳 研二 医療法人光心会 諏訪の杜病院医事課 課長・理学療法士 梅野 朋美 白杵市医師会 コスモス病院リハビリテーション部 主任・理学療法士 本田 祐一 社会医療法人恵愛会 大分中村病院 理学療法士 黒田 厚 杵築市立山香病院 リハビリテーション科 理学療法士長 永徳 研二	
3日目 10/1 10/26 12/5	【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント 【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	医療法人ライフサポート 明和記念病院 地域医療連携室 係長 言語聴覚士 吉田 玲子 株式会社ハビサポ 代表取締役・言語聴覚士 中村 太一 (株)ハビサポ コミュニケーションサービス言の葉 言語聴覚士 渡邊 健太 社会福祉法人恵愛会 大分中村病院 理学療法士 梅野 裕昭	

<p>4日目 10/3 10/27 12/12</p>	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 脳血管疾患のある方のケアマネジメント</p> <p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 看取り等における看護サービスの活用に関する事例</p>	<p>社会福祉法人玖珠会 高齢者総合福祉センター玖珠園 総括部長・理学療法士 松尾 理 (有)四季彩 椎迫事業所 実の里 施設長・理学療法士 鈴木 新司 社会医療法人関愛会 坂ノ市神崎エリアリハビリテーション部 こうざきデｲｱ・リハビリテーションセンターもみの木 主任・理学療法士 板井 一弘</p> <p>医療法人畏敬会 井野辺病院 在宅リハセンター センター長・作業療法士 佐藤 暁 社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター リハビリテーション部 作業療法士 後藤 綾</p> <p>社会医療法人敬和会 けいわ訪問看護ステーション 在宅事業管理部長・訪問看護認定看護師 佐々木 真理子 医療法人社団 中津胃腸病院 緩和ケア認定看護師 橋本 あゆみ 緩和ケア認定看護師 稲生 野麦</p>
<p>5日目 10/11 11/9 12/13</p>	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 認知症のある方及び家族などを支えるケアマネジメント</p>	<p>臼杵病院ケアプランセンター 主任介護支援専門員 水口 裕子 中津市総合ケアセンターいずみの園 社会福祉士 伊藤 保幸 ケアプランセンター湯けむりの郷 管理者・主任介護支援専門員 片倉 真由美 一般社団法人I.win First star 管理者・主任介護支援専門員 田北 正寿 大在地域包括支援センター 主任介護支援専門員 越智 礼子 (有)光洋 代表・主任介護支援専門員 志谷 陽子 やまなみ指定居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河野 龍一郎</p>
<p>6日目 10/17 11/10 12/22</p>	<p>【講義・演習】 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 家族への支援の視点や社旗資源の活用に向けた 関係機関との連携が必要な事例のケアケアマネジメント</p>	<p>日田市西部包括支援センター 管理者・社会福祉士 梶原 貴久 社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター 課長・社会福祉士・主任相談支援専門員 青山 昌憲 大分県社会福祉士会所属 社会福祉士 三浦 靖子</p>

研修名	26 介護支援専門員更新研修			
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)			
目的	更新研修の受講対象となる介護支援専門員に対して、定期的な研修受講の機会を確保し、介護支援専門員として必要な知識及び技術の向上と専門職としての能力の保持・向上を図ることにより、専門職としての能力の保持・向上を図る。			
対象者	介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員としての実務に従事した経験を有しない者(実務未経験者)			
延べ参加人数	1870名	会場	大分県社会福祉介護研修センター	
期日		1組目	2組目	
		1日目	令和6年 9月 4日(水)	令和6年 10月29日(火)
		2日目	令和6年 10月 2日(水)	令和6年 11月 1日(金)
		3日目	令和6年 11月 5日(火)	令和6年 11月 6日(水)
		4日目	令和6年 9月10日(火)	令和6年 11月 8日(金)
		5日目	令和6年 9月18日(水)	令和6年 11月19日(火)
		6日目	令和6年 9月27日(金)	令和6年 11月21日(木)
		7日目	令和6年 10月 4日(金)	令和6年 12月 4日(水)
		8日目	令和6年 10月 6日(日)	令和6年 12月 8日(日)
		9日目	令和6年 10月20日(日)	令和6年 12月15日(日)
		10日目	令和6年 10月24日(木)	令和6年 12月18日(水)
		11日目	令和6年 10月31日(木)	令和6年 12月19日(木)
	研修内容		講師	
1日目 9/4 10/29	【講義】 第1章 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 (1組目)主任 廣瀬 美砂 (2組目)主任 水嶋 孝介 大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括推進班 (1組目2組目) 課長補佐(総括)白岩 敬子		
	【講義】 第11章 ケアマネジメントに係る法令等の理解	臼杵市地域力創生課 地域共生グループ 課長代理 石井 義恭		
2日目 10/2 11/1	【講義】 第2章 自立支援のためのケアマネジメント	老人保健施設 六和会 センテリア 支援相談課 課長 中嶋 保恵 株式会社アイトラック マネージャー・作業療法士 児玉 隆典 植田東地域包括支援センター センター長 高山 智恵子 大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 (1組目)主幹(総括)大塚 陽子 (2組目)主任 水嶋 孝介		
3日目 11/5 11/6	【講義】 第8章 介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)	(1組目) 国東中央福祉センター-居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河田 研吉 氏 (2組目) 公益社団法人大分県作業療法協会		

		副会長 日隈 武治
	【講義】 第10章 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義	一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 今尾 顕太郎
4日目 9/10 11/8	【講義】 第4章 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	フォレスト・ジャパン合同会社 主任介護支援専門員 小倉 亮一 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保
	【講義・演習】 第7章 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源	介護保険支援センター アルメイダ 介護支援専門員・社会福祉士・保健師 大原 千香子 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保 中津市地域包括支援センター三光園 主任介護支援専門員 相良 愛子
5日目 9/18 11/19	【講義・演習】 第15章⑨ 地域共生社会の実現に向け他法多制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	SJR大分ケアプランセンター センター長 工藤 整 氏 介護保険支援センター アルメイダ 介護支援専門員・社会福祉士・保健師 大原 千香子
	【講義・演習】 第15章① 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	介護保険サービスセンター白梅荘 管理者・主任介護支援専門員 浅香 睦美 介護保険サービスセンターこが 主任介護支援専門員 大木 恵子
6日目 9/27 11/21	【講義・演習】 第15章④ ケアマネジメントの展開『大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント』	社会福祉法人玖珠会 高齢者総合福祉センター玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理 (1組目)介護老人保健施設 清流荘 リハビリテーション部長・理学療法士 高橋 知良 (2組目)社会医療法人恵愛会 大分中村病院 理学療法士 梅野 裕昭 社会医療法人関愛会 こうぞきデンタルリハビリテーションセンターもみの木 理学療法士(地域理学療法認定理学療法士)板井 一弘 有限会社四季彩椎迫事業所実の里 施設長・理学療法士(地域理学療法認定理学療法士) 鈴木 新司
	【講義・演習】 第15章⑥ ケアマネジメントの展開『誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント』	株式会社ルビカ°コミュニケーションサービス言の葉 代表取締役・言語聴覚士 中村 太一 医療法人ライフサポート明和記念病院 言語聴覚士・地域連携室係長 吉田 玲子 社会福祉法人玖珠会 高齢者総合福祉センター玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理 株式会社ルビカ°コミュニケーションサービス言の葉 言語聴覚士 渡邊 健太

7日目 10/4 12/4	【講義・演習】 第15章③ ケアマネジメントの展開『認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント』	臼杵病院ケアプランセンター 主任介護支援専門員 水口 裕子 中津総合ケアセンターいずみの園 在宅サービス事業部長 伊藤 保幸 ケアプランセンター湯けむりの郷 主任介護支援専門員 片倉 真由美 一般社団法人I.win First Star 管理者・主任介護支援専門員 田北 正寿 大在地域包括支援センター 主任介護支援専門員 越智 礼子 居宅介護支援センター 光洋 代表取締役・主任介護支援専門員 志谷 洋子 やまなみ苑指定居宅介護事業所 管理者・主任介護支援専門員 河野 龍一郎
8日目 10/6 12/8	【講義・演習】 第15章② ケアマネジメントの展開『脳血管疾患のある方のケアマネジメント』	株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣
9日目 10/20 12/15	【講義・演習】 第15章⑦ ケアマネジメントの展開『高齢者に多い疾患等(糖尿病、高血圧、脂質異常症、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病、筋骨格系疾患、廃用症候群等)の留意点の理解』	(1組目)明野中央病院、明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 (2組目)吉賀循環器内科 院長 吉賀 攝
	【講義・演習】 第15章⑤ ケアマネジメントの展開『心疾患のある方のケアマネジメント』	(1組目)明野中央病院、明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 (2組目)吉賀循環器内科 院長 吉賀 攝 (1組目・2組目) 社会医療法人敬和会けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子
10日目 10/24 12/18	【講義・演習】 第15章⑧ ケアマネジメントの展開『看取りに関する事例』	社会福祉法人一燈園 一燈園 訪問看護ステーション 管理者・緩和ケア認定看護師 首藤 美由紀 社会医療法人敬和会 在宅事業管理部長・緩和ケア認定看護師 佐々木 真理子
11日目 10/31 12/19	【講義・演習】 第16章 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	いずみ在宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 若林 幹雄 国東中央福祉センター居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河田 研吉 (1組目)介護保険サービスセンター白梅荘 管理者・主任介護支援専門員 浅香 睦美 (2組目)いずみの園介護保険サービスセンター 主任介護支援専門員 瀧澤 由美恵 社会福祉法人仁愛会 介護保険サービスセンター柞原の里 管理者・主任介護支援専門員 小野 育代 鈴鳴荘居宅介護支援事業所

	主任介護支援専門員 宮崎 亜希 居宅介護支援事業所 すみれ 管理者・主任介護支援専門員 安達 一智
--	---

研修名	27 介護支援専門員再研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護支援専門員として実務に就いていない者又は実務から離れている者が実務に就く際に、介護支援専門員としての必要な知識及び技能を再修得することを目的とする。		
対象者	介護支援専門員証の有効期限が失効している者		
延べ参加人数	704名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日		1組目	2組目
	1日目	令和6年 9月 4日(水)	令和6年 10月29日(火)
	2日目	令和6年 10月 2日(水)	令和6年 11月 1日(金)
	3日目	令和6年 11月 5日(火)	令和6年 11月 6日(水)
	4日目	令和6年 9月10日(火)	令和6年 11月 8日(金)
	5日目	令和6年 9月18日(水)	令和6年 11月19日(火)
	6日目	令和6年 9月27日(金)	令和6年 11月21日(木)
	7日目	令和6年 10月 4日(金)	令和6年 12月 4日(水)
	8日目	令和6年 10月 6日(日)	令和6年 12月 8日(日)
	9日目	令和6年 10月20日(日)	令和6年 12月15日(日)
	10日目	令和6年 10月24日(木)	令和6年 12月18日(水)
	11日目	令和6年 10月31日(木)	令和6年 12月19日(木)
	研修内容		講師
1日目 9/4 10/29	【講義】 第1章 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント 【講義】 第11章 ケアマネジメントに係る法令等の理解		大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 (1組目)主任 廣瀬 美砂 (2組目)主任 水嶋 孝介 大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括推進班 (1組目2組目) 課長補佐(総括) 白岩 敬子 臼杵市地域力創生課 地域共生グループ 課長代理 石井 義恭
2日目 10/2 11/1	【講義】 第2章 自立支援のためのケアマネジメント		老人保健施設 六和会 センテリアン 支援相談課 課長 中嶋 保恵 株式会社 アイトラック マネージャー・作業療法士 児玉 隆典 植田東地域包括支援センター センター長 高山 智恵子 大分県福祉保健部高齢者福祉課 介護保険推進班 (1組目)主幹(総括)大塚 陽子 (2組目)主任 水嶋 孝介
3日目 11/5 11/6	【講義】 第8章 介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)		(1組目) 国東中央福祉センター-居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河田 研吉 (2組目) 公益社団法人大分県作業療法協会

		副会長 日隈 武治
	【講義】 第10章 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義	一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 今尾 顕太郎
4日目 9/10 11/8	【講義】 第4章 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	フォレスト・ジャパン合同会社 主任介護支援専門員 小倉 亮一 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保
	【講義・演習】 第7章 地域共生社会の実現に円滑に地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源	介護保険支援センター アルメイダ 介護支援専門員・社会福祉士・保健師 大原 千香子 戸次・吉野地域包括支援センター 社会福祉士 佐渡 志保 中津市地域包括支援センター三光園 主任介護支援専門員 相良 愛子
5日目 9/18 11/19	【講義・演習】 第15章⑨ 地域共生社会の実現に向け他法多制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	SJR大分ケアプランセンター センター長 工藤 整 介護保険支援センター アルメイダ 介護支援専門員・社会福祉士・保健師 大原 千香子
	【講義・演習】 第15章① 生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	介護保険サービスセンター白梅荘 管理者・主任介護支援専門員 浅香 睦美 介護保険サービスセンターこが 主任介護支援専門員 大木 恵子
6日目 9/27 11/21	【講義・演習】 第15章④ ケアマネジメントの展開『大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント』	社会福祉法人玖珠会 高齢者総合福祉センター玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理 (1組目)介護老人保健施設 清流荘 リハビリテーション部長・理学療法士 高橋 知良 (2組目)社会医療法人恵愛会 大分中村病院 理学療法士 梅野 裕昭 社会医療法人関愛会 こうぞきデｲｸアリハビリテーションセンターもみの木 理学療法士(地域理学療法認定理学療法士) 板井 一弘 有限会社四季彩椎迫事業所実の里 施設長・理学療法士(地域理学療法認定理学療法士) 鈴木 新司
	【講義・演習】 第15章⑥ ケアマネジメントの展開『誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント』	株式会社ルビカ°コミュニケーションサービス言の葉 代表取締役・言語聴覚士 中村 太一 医療法人ライフサポート明和記念病院 言語聴覚士・地域連携室係長 吉田 玲子 社会福祉法人玖珠会 高齢者総合福祉センター玖珠園 統括部長・理学療法士 松尾 理 株式会社ルビカ°コミュニケーションサービス言の葉 言語聴覚士 渡邊 健太

7日目 10/4 12/4	【講義・演習】 第15章③ ケアマネジメントの展開『認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント』	臼杵病院ケアプランセンター 主任介護支援専門員 水口 裕子 中津総合ケアセンターいずみの園 在宅サービス事業部長 伊藤 保幸 ケアプランセンター湯けむりの郷 主任介護支援専門員 片倉 真由美 一般社団法人I.win First Star 管理者・主任介護支援専門員 田北 正寿 大在地域包括支援センター 主任介護支援専門員 越智 礼子 居宅介護支援センター 光洋 代表取締役・主任介護支援専門員 志谷 洋子 やまなみ苑指定居宅介護事業所 管理者・主任介護支援専門員 河野 龍一郎
8日目 10/6 12/8	【講義・演習】 第15章② ケアマネジメントの展開『脳血管疾患のある方のケアマネジメント』	株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣
9日目 10/20 12/15	【講義・演習】 第15章⑦ ケアマネジメントの展開『高齢者に多い疾患等(糖尿病、高血圧、脂質異常症、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病、筋骨格系疾患、廃用症候群等)の留意点の理解』	(1組目)明野中央病院、明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 (2組目)吉賀循環器内科 院長 吉賀 攝
【講義・演習】 第15章⑤ ケアマネジメントの展開『心疾患のある方のケアマネジメント』	(1組目)明野中央病院、明野中央在宅医療介護センター 医師・センター長 木下 昭生 (2組目)吉賀循環器内科 院長 吉賀 攝 (1組目・2組目) 社会医療法人敬和会けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子	
10日目 10/24 12/18	【講義・演習】 第15章⑧ ケアマネジメントの展開『看取りに関する事例』	社会福祉法人一燈園 一燈園 訪問看護ステーション 管理者・緩和ケア認定看護師 首藤 美由紀 社会医療法人敬和会 在宅事業管理部長・緩和ケア認定看護師 佐々木 真理子
11日目 10/31 12/19	【講義・演習】 第16章 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	いずみ在宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 若林 幹雄 国東中央福祉センター居宅介護支援事業所 管理者・主任介護支援専門員 河田 研吉 (1組目)介護保険サービスセンター白梅荘 管理者・主任介護支援専門員 浅香 睦美 (2組目)いずみの園介護保険サービスセンター 主任介護支援専門員 瀧澤 由美恵 社会福祉法人仁愛会 介護保険サービスセンター柞原の里 管理者・主任介護支援専門員 小野 育代 鈴鳴荘居宅介護支援事業所

	主任介護支援専門員 宮崎 亜希 居宅介護支援事業所 すみれ 管理者・主任介護支援専門員 安達 一智
--	---

研修名		30 介護技術セミナー	
研修区分		施設・在宅等職員(課題別研修)	
目的		ノーリフティングケアのポリシーや取り組み方、目的について理解し、職員個人の技術力をアップすることで、施設での導入の促進、定着を図る。	
対象者		介護職員等	
延べ参加人数	30名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年8月24日(土) 令和6年8月25日(日)		
	研修内容	講師	
8/24	<p>オリエンテーション</p> <p>【実習】</p> <p>1.不良姿勢の確認(介護者・利用者) 座位の修正体験</p> <p>2.寝返り(手前,対側)</p> <p>3.起き上がり(ギャッジあり,なし)</p> <p>4.スライディングボード</p>	<p>ノーリフティングケアコーディネーター (一社)介護福祉士会 副会長 田崎 真一</p>	
8/25	<p>オリエンテーション</p> <p>【実習】</p> <p>1.スライディングシート (敷き込み,左右,上方,寝返り,抜き取り) シートの座位修正(車いす)</p> <p>2.グローブ(圧抜き,横移動)</p> <p>3.ポジショニング</p>	<p>ノーリフティングケアコーディネーター (一社)介護福祉士会 副会長 田崎 真一</p>	

研修名	31 摂食・嚥下&口腔ケア1DAYセミナー		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	摂食・嚥下の専門知識と技術を習得し、質の高い支援を提供できる人材を育成する。		
対象者	「食」に携わる医療・介護・福祉職または摂食・嚥下に関心のある者		
延べ参加人数	—	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	※口腔実習を伴う研修のため、感染症等を懸念し中止。		
	研修内容		講師

研修名	32 排泄初級セミナー		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	排泄ケアの専門知識と技術を習得し、加えて多職種で連携し質の高いサービスを提供できる		
対象者	現在排泄ケアに関わっている者または今後関わる予定の者		
延べ参加人数	183名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和6年6月29日(土)	排泄初級セミナー①	
	令和6年6月30日(日)	排泄初級セミナー②	
期日	令和6年7月20日(土)	排泄初級セミナー③	
	令和6年7月21日(日)	排泄初級セミナー④	
	令和6年9月14日(土)	フォローアップセミナー	
	研修内容		講師
6/29	【講義】 I 有意義なセミナーにするために II 排泄障害から生じる問題(1)	NPO法人日本コンチネンス協会 九州支部顧問 今丸 満美	
	【講義】 III 排泄メカニズムの理解 IV 下部尿路症状の理解 【ハンズオン】 残尿測定	椎迫泌尿器科 院長 岩下 光一	
6/30	【講義】 II 排泄障害から生じる問題(2)	NPO法人日本コンチネンス協会 九州支部顧問 今丸 満美	
	【講義・グループワーク】 V 尿失禁のアセスメント		
7/20	【講義・グループワーク】 VI 排泄問題と日常生活のケア	NPO法人日本コンチネンス協会 コンチネンスアドバイザー 佐川 光俊	
	【業者説明と展示】 VII 排泄ケア用品	排泄用品販売業者9社	
7/21	【講義・グループワーク】 VIII 排泄問題における社会資源の活用	飯塚病院 地域包括ケア推進本部 社会福祉士/精神保健福祉士 小栗和美	
	【講義・実習】 IX 骨盤底筋運動の実際	理学療法士 毛井 敦	
	【講義】 X 初級セミナーのまとめ	NPO法人日本コンチネンス協会 九州支部長 種子田 美穂子	
9/14	【講義・ロールプレイング・グループワーク】 フォローアップセミナー	NPO法人日本コンチネンス協会 九州支部長 種子田 美穂子	

研修名 38 福祉用具専門相談員指定講習会			
研修区分 施設・在宅等職員(課題別研修)			
目的			
対象者 福祉用具専門相談員を目指す者			
延べ参加人数	—	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日			
	研修内容	講師	
	※R6年度より休止		

研修名		39 リフトリーダー養成研修	
研修区分		施設・在宅等職員(課題別研修)	
目的		利用者と介護者にやさしいケアを実現するため、リフト等の福祉用具の活用を推進し、次のことができる指導者(リフトリーダー)を養成する。 1.腰痛予防に関する知識や対策を学び、介護作業のアセスメントができる 2.抱え上げない介護の有用性を学び、リフトに関する知識や技術を習得する 3.リフト等の移乗関連用具の活用について、マネジメントができる	
対象者		施設等で腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者	
延べ参加人数	120名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	1回目		2回目
	①令和6年7月13日(土) ②令和6年7月14日(日)	①令和6年11月9日(土) ②令和6年11月10日(日)	
	研修内容		講師
1日目	<リフトリーダーと助成金制度> ・リーダーとしての役割と心構え ・各種講習と考え方 ・助成金制度の概要とポイント ・腰痛予防対策チェックリストの活用 <腰痛の原因と対策> ・介護者の腰痛発生状況とその原因 ・腰痛予防に関連する法令、指針など ・腰痛予防対策 ・労働衛生管理のすすめ方 ・機器導入効果の検証方法 <介護作業とリフト> ・抱え上げない介護の有用性 ・スライディングシート・ボードの特徴 ・吊具の種類と特徴 ・リフトの種類と特徴 ・介護作業のアセスメント ・次回実技の概要説明		コネクトリハビリテーション 代表 山形 茂生
2日目	<移乗関連用具指導法> ・リフト等の使い方 ・リフト等の指導法 ・機種別(選択)実技 ・個別相談 ※11月9日は7月13日、11月10日は7月14日と同内容		

研修名	42 福祉サービス実践力向上研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	<p><講師・ファシリテーター養成研修> ファシリテーションの基礎知識や実践的な技術を学ぶことにより、社会福祉施設等の職場内研修や主催団体の実施研修等における講師・ファシリテーターの養成・充実を図る。</p> <p><認知症世界の歩き方ワークショップ> 認知症の方と共に生きるために必要なアイデアを出し合うことで、正しい理解と新しい気づきを見つける。</p>		
対象者	社会福祉施設・団体等の職員		
延べ参加人数	63名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<p><講師・ファシリテーター養成研修> 令和6年6月8日(土)</p> <p><認知症世界の歩き方ワークショップ> 令和6年6月22日(土)</p>		
	研修内容	講師	
6/8	<p><講師・ファシリテーター養成研修> 【講義・演習】 より良い研修運営につながるファシリテーション ～学びあいが生まれる場づくり～</p>	ひとづくり工房 esuco(ゑすこ) 代表 浦山 絵里	
6/22	<p><認知症世界の歩き方ワークショップ> 【講義・ワークショップ】 認知症世界の歩き方ワークショップ</p>	認知症世界の歩き方ワークショップファシリテーター 片倉 真由美	

(2) 令和6年度 福利厚生センター事業実績

令和6年度 福利厚生センター事業実績

福祉・介護人材確保対策の一環として、民間社会福祉従事者等の福利厚生の充実を目的に、平成6年度に設置された社会福祉法人福利厚生センターが運営する「ソウェルクラブ」への加入促進を図るとともに、県内会員を対象とした会員交流事業などを実施した。

(1) 福利厚生センター事業の実施

① 会員の加入促進

ア 加入勧奨事業

- ・研修センターだより（広報誌）に案内記事を掲載
- ・就職フェア等での加入勧奨

イ 令和6年度の加入状況

61 法人 145 事業所 3,372 名

② 会員の健康管理

生活習慣病予防検診費用助成 1,297 名

③ 会員の慶事のお祝い

ア 永年勤続記念品贈呈 412 名

イ 出産お祝品贈呈 62 名

ウ 資格取得記念品贈呈 45 名

エ 結婚お祝品贈呈 39 名

オ 入学お祝品贈呈 169 名

④ 会員のリフレッシュ

クラブサークル活動助成 33 サークル

(2) 会員交流事業等の実施

① レジャー施設等利用補助券（1,000円相当）の発券

発券枚数：300枚

利用実績：141枚

指定施設：アフリカンサファリ、ハーモニーランド、
城島高原パーク、ラクテンチ、くじゅう花公園

② 映画チケット（会員負担金800円/枚）の発券

発券枚数：1,800枚（TOHOシネマズ全国共通券）

申込数：2,897枚（1,454人）

③ 会員交流事業

開催日	内容	申込数	決定数
6月23日	①高嶋ちさ子 コンサート	146	18
6月13日	②さだまさし コンサート	113	50
8月24日	③ディズニー・オン・アイス	112	29
9月17日	④劇団四季『ジーザス・クライスト=スーパー・スター』	105	105
8月17日	⑤JUJU コンサート	75	20
7月27日	⑥鷹の祭典 オリックス戦 (S指定席)	136	10
7月28日	⑦鷹の祭典 オリックス戦 (JAL スカイビューシート)	204	10
7月28日	⑧鷹の祭典 オリックス戦 (A指定席)	100	10
8月2日	⑨鷹の祭典 日本ハム戦 (S指定席)	146	20
8月3日	⑩鷹の祭典 日本ハム戦 (JAL スカイビューシート)	321	20
9月22日	⑪立川談春 独演会	64	20
9月8日	⑫東京スカパラダイスオーケストラ コンサート	43	43
12月8日	⑬ゆず コンサート	248	40
10月10日	⑭吉田兄弟 コンサート (プレミアムシート)	38	24
10月10日	⑮吉田兄弟 コンサート (指定席)	24	24
11月21日	⑯大相撲九州場所 (マスA席)	54	32
11月21日	⑰大相撲九州場所 (らくらく2人マスC席)	22	20
10月20日	⑱大分トリニータ VS 水戸ホーリーホック	42	42
10月18日	⑲ソフトバンクホークス クライマックスシリーズ第3戦	154	30
2月20日	⑳スキマスイッチ コンサート	116	40
12月3日	㉑韓国苑お食事券	2,627	50
12月3日	㉒寿司めいじんお食事券	1,728	50
12月17日	㉓お取り寄せグルメ・サーロインステーキ	247	50
12月17日	㉔お取り寄せグルメ・すき焼きローススライス	137	50
2月5日	㉕サーティワンアイスクリームバラエティボックスギフト券	1,038	200
2月5日	㉖スターバックスカード	878	740

(3) 令和6年度 介護支援専門員実務研修受講試験実績

令和6年度 介護支援専門員実務研修受講試験実績

大分県から指定試験実施機関の指定を受け、介護支援専門員実務研修受講試験を次のとおり実施した。

(1) 試験日

令和6年10月13日(日)

(2) 試験会場

大分大学 旦野原キャンパス(大分市大字旦野原700)

(3) 受験申込期間

令和6年5月31日(金)～7月1日(月)

(4) 合格発表

①発表日時

令和6年11月25日(月)10時

②掲示場所

- ・社会福祉介護研修センターHP、県庁HP
- ・県庁本館、県内各振興局の掲示板

(5) 受験者数等の状況

①受験申込者数 657人

②受験者数 585人

③合格者数 165人(合格率28.2%、全国平均32.1%)

(6) 主な業務内容

①試験会場の確保

②受験案内の作成、印刷

③試験概要の広報

④受験申込受付、申込書・写真票の整理

⑤受験資格審査、受験票発送

⑥試験対応(試験監督員への説明会、試験会場準備、警備員の確保等)

⑦採点集計業務、受験データ等チェック

⑧HP、掲示板等での合格発表、本人への合否通知

令和7年6月

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会

大分県社会福祉介護研修センター

〒870-0161 大分市明野東3丁目4番1号

電話 097-552-6888 代表

097-552-7000 福祉人材センター

097-558-7788 高齢者総合相談センター

